令和6年12月 裾 野 市

# 目次

Ι	周査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査期間	1
4	調査方法	1
5	回収状況	1
6	調査結果の表示方法	2
Ι	周査の結果【裾野市教育振興基本計画に関すること】《児童・生徒》	3
1	属性	3
2	学校生活について	5
3	地域の歴史や文化について	. 12
4	読書について	. 13
5	食に関することについて	. 14
Ш	周査の結果【裾野市教育振興基本計画に関すること】《保護者》	. 17
1	属性	. 17
2	お子さんについて	. 19
3	子どもの教育について	. 22
4	子どもの読書習慣について	. 31
T\/	周査の結果【裾野市教育振興基本計画に関すること】《市民》	37
1 ·	属性	
2	あなたご自身の学習や活動について	
3	文化財や文化施設について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
3 4	裾野市の子どもたちとの接し方やご意見について	
5	裾野市のするのだらとの接び力やと思えについて	
J	加打   PV/が月心が下が月ず木に ノ۷′ C	. 02

٧	調査の結果	【裾野市の教育のあり方に関すること】	≪児童・生徒≫	77
VI	調査の結果	【裾野市の教育のあり方に関すること】	《保護者・市民》	81
VII	調査票			109

# I 調査の概要

# Ⅰ 調査の概要

# 1 調査の目的

本調査は、裾野市教育振興基本計画を策定するにあたり、計画策定に必要なニーズ等を把握し、 今後の教育施策策定のための基礎資料を得ることを目的として、実施したものです。

# 2 調査対象

【児童・生徒】小学校5年生(430人)、中学校2年生(432人)

【 保護者 】就学前の児童(年長児)を持つ保護者(329人) 小学校5年生を持つ保護者(430人) 中学校2年生を持つ保護者(432人)

【 市 民 】裾野市在住の18歳以上の市民(800人)

# 3 調査期間

【児童·生徒】令和6年9月3日~令和6年10月4日

【 保護者 】令和6年9月3日~令和6年10月4日

【 市 民 】令和6年10月17日~令和6年11月11日

# 4 調査方法

【児童・生徒】施設配布・施設回収及びWEBによる回答

【 保護者 】施設配布・施設回収及びWEBによる回答

【 市 民 】郵送配付・郵送回収及びWEBによる回答

# 5 回収状況

	配布数	有効回答数	有効回答率
児童・生徒	862通	596通	69.1%
小学校5年生	430通	327通	76.0%
中学校2年生	432通	269通	62.3%
保護者	1,192通	708通	59.4%
年長児保護者	329通	223通	67.8%
小学生保護者	430通	274通	63.7%
中学生保護者	432通	211通	48.8%
市民	800通	324通	40.5%

# 6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数を基数とした百分率(%)で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計 (全体)の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組 み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成する ことにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを網かけを しています。(無回答を除く)
- ・回答者数が1桁の場合、回答件数による表記としています。また、クロス集計において回答 者数が1桁の場合は、コメントを差し控えています。

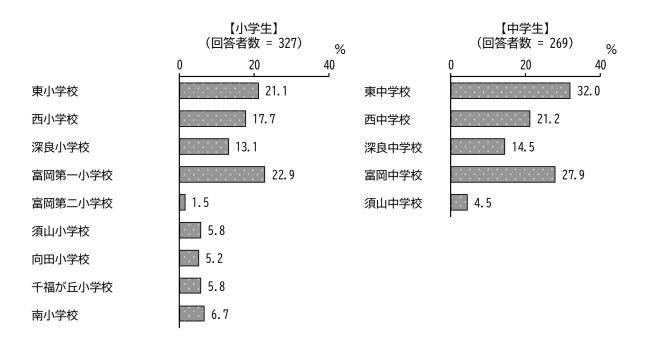
# Ⅱ 調査の結果【裾野市教育振興基本計画に関すること】≪児童・生徒≫

# Ⅱ 調査の結果【裾野市教育振興基本計画に関すること】《児童・生徒》

# 1 属性

# (1) 通っている学校

# 【問1】 通っている学校はどちらですか。



#### 【小学生】

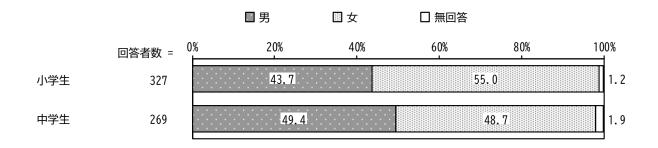
「富岡第一小学校」の割合が 22.9%と最も高く、次いで「東小学校」の割合が 21.1%、「西小学校」の割合が 17.7%となっている。

#### 【中学生】

「東中学校」の割合が 32.0%と最も高く、次いで「富岡中学校」の割合が 27.9%、「西中学校」 の割合が 21.2%となっている。

# (2)性別

# 【問2】 あなたの性別はどちらですか。



# 【小学生】

「男」の割合が43.7%、「女」の割合が55.0%となっている。

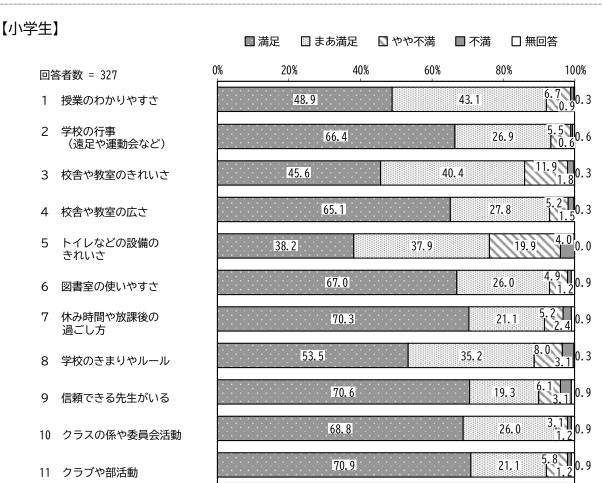
# 【中学生】

「男」の割合が49.4%、「女」の割合が48.7%となっている。

# 2 学校生活について

# (1) 学校生活における満足状況

【問3】 あなたは、学校生活に関する次のようなことに、どれくらい満足していますか。(それぞれ単数回答)

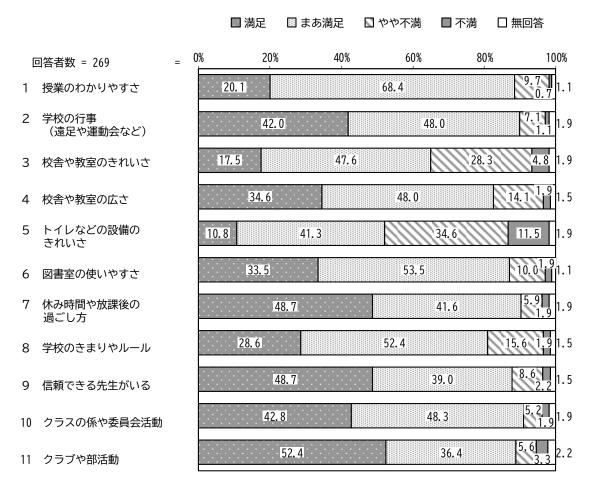


#### 【小学生】

「満足」と「まあ満足」を合わせた『満足』が最も多いのは、≪10 クラスの係や委員会活動≫ (94.8%) で、≪2学校の行事(遠足や運動会など)≫ (93.3%)、≪6図書室の使いやすさ≫ (93.0%) が続いている。

一方で、「不満」と「やや不満」を合わせた『不満』が最も多いのは≪5 トイレなどの設備のきれいさ≫ (23.9%)で、≪3 校舎や教室のきれいさ≫ (13.7%)、≪8 学校のきまりやルール≫ (11.1%)が続いている。

# 【中学生】



#### 【中学生】

「満足」と「まあ満足」を合わせた『満足』が最も多いのは、 $\ll 10$  クラスの係や委員会活動 $\gg (91.1\%)$ で、 $\ll 7$  休み時間や放課後の過ごし方 $\gg (90.3\%)$ 、 $\ll 2$  学校の行事(遠足や運動会など) $\gg (90.0\%)$  が続いている。

一方で、「不満」と「やや不満」を合わせた『不満』が最も多いのは≪5 トイレなどの設備のきれいさ≫ (46.1%)で、≪3 校舎や教室のきれいさ≫ (33.1%)、≪8 学校のきまりやルール≫ (17.5%)が続いている。

#### (2)感じていること

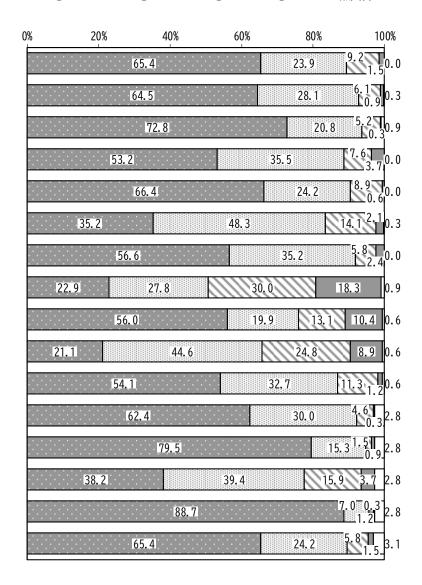
# 【問4】 あなたは、次のことについて、どのように感じていますか。 (それぞれ単数回答)

# 【小学生】

#### ■ そう思う 圏 ややそう思う ■ あまり思わない ■ 思わない □ 無回答

#### 回答者数 = 327

- 1 学校が楽しい
- 2 クラスの雰囲気がよい
- 3 友だちと仲良くできている
- 4 先生との良い関係ができて
- 5 もっと学力を向上させたい
- 6 何事にも積極的に取り組んで いる
- 7 授業がわかりやすい
- 8 たくさん読書をしている
- 9 学校以外でスポーツ(運動) をしている
- 10 何よりも勉強をがんばりたい
- 11 勉強より趣味や特技などを がんばりたい
- 12 ルールやきまりを守りたい
- 13 家族とのふれあいを大切にしたい
- 14 地域の人たちとの交流を したい
- 15 友だちを大切にしたい
- 16 クラスの係や委員会活動を 進んでやりたい



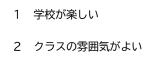
#### 【小学生】

「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた『思う』が最も多いのは≪15 友だちを大切にしたい≫ (95.7%) で、≪13 家族とのふれあいを大切にしたい≫ (94.8%)、≪3 友だちと仲良くできている≫ (93.6%) が続いている。

一方で、「思わない」と「あまり思わない」を合わせた『思わない』が最も多いのは≪8 たくさん読書をしている≫(48.3%)で、≪10 何よりも勉強をがんばりたい≫(33.7%)、≪9 学校以外でスポーツ(運動)をしている≫(23.5%)が続いている。

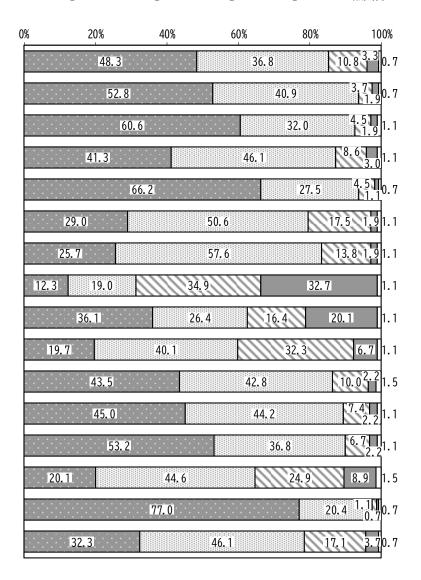
# 【中学生】

■ そう思う 圖 ややそう思う ■ あまり思わない ■ 思わない □ 無回答



回答者数 = 269

- 3 友だちと仲良くできている
- 4 先生との良い関係ができて いる
- 5 もっと学力を向上させたい
- 6 何事にも積極的に取り組んでいる
- 7 授業がわかりやすい
- 8 たくさん読書をしている
- 9 学校以外でスポーツ(運動) をしている
- 10 何よりも勉強をがんばりたい
- 11 勉強より趣味や特技などを がんばりたい
- 12 ルールやきまりを守りたい
- 13 家族とのふれあいを大切に したい
- 14 地域の人たちとの交流を したい
- 15 友だちを大切にしたい
- 16 クラスの係や委員会活動を 進んでやりたい



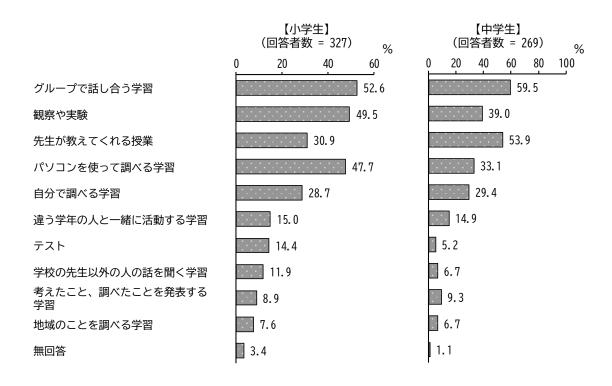
#### 【中学生】

「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた『思う』が最も多いのは≪15 友だちを大切にしたい≫ (97.4%) で、≪5 もっと学力を向上させたい≫ (93.7%)、≪2 クラスの雰囲気がよい≫ (93.7%) が続いている。

一方で、「思わない」と「あまり思わない」を合わせた『思わない』が最も多いのは≪8 たくさん読書をしている≫ (67.6%) で、≪10 何よりも勉強をがんばりたい≫ (39.0%)、≪9 学校以外でスポーツ(運動)をしている≫ (36.5%) が続いている。

# (3) 好きな授業、学習

# 【問5】 あなたはどのような授業、学習が好きですか。 (3つまで○をつけてください)



#### 【小学生】

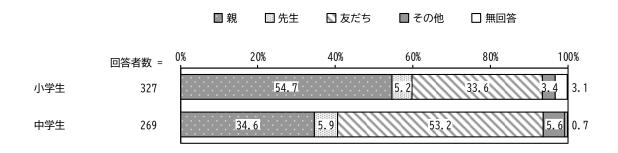
「グループで話し合う学習」の割合が52.6%と最も高く、次いで「観察や実験」の割合が49.5%、「パソコンを使って調べる学習」の割合が47.7%となっている。

#### 【中学生】

「グループで話し合う学習」の割合が 59.5%と最も高く、次いで「先生が教えてくれる授業」の割合が 53.9%、「観察や実験」の割合が 39.0%となっている。

# (4) 悩み事や困ったことをまず相談する相手

# 【問6】 あなたは悩み事や困ったことがある場合まず誰に相談しますか。



# 【小学生】

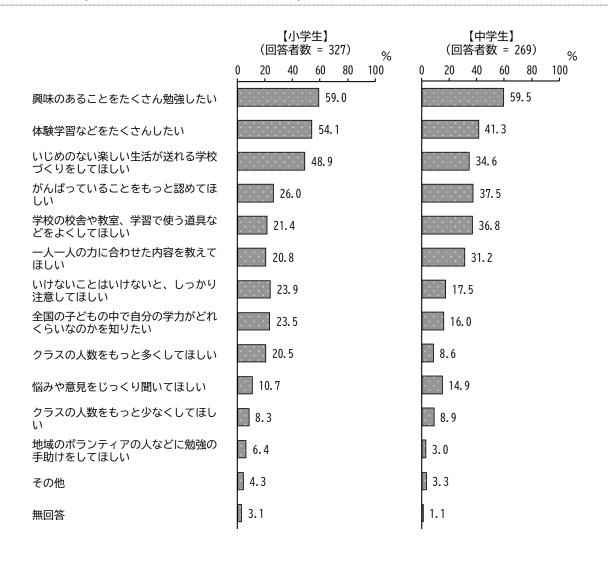
「親」の割合が54.7%と最も高く、次いで「友だち」の割合が33.6%となっている。

# 【中学生】

「友だち」の割合が53.2%と最も高く、次いで「親」の割合が34.6%となっている。

# (5)学校や先生に望むこと

# 【問7】 学校や先生に、どのようなことを望みますか。 (4つまで○をつけてください)



#### 【小学生】

「興味のあることをたくさん勉強したい」の割合が 59.0%と最も高く、次いで「体験学習などをたくさんしたい」の割合が 54.1%、「いじめのない楽しい生活が送れる学校づくりをしてほしい」の割合が 48.9%となっている。

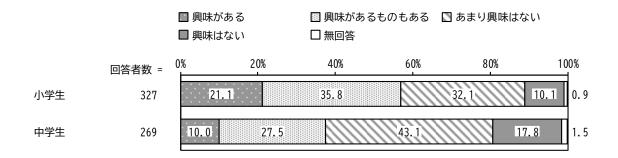
#### 【中学生】

「興味のあることをたくさん勉強したい」の割合が 59.5%と最も高く、次いで「体験学習などをたくさんしたい」の割合が 41.3%、「がんばっていることをもっと認めてほしい」の割合が 37.5%となっている。

# 3 地域の歴史や文化について

# (1)地域の歴史や文化についての興味

# 【問8】 あなたは地域の歴史や文化に興味がありますか。



# 【小学生】

「興味があるものもある」の割合が 35.8%と最も高く、次いで「あまり興味はない」の割合が 32.1%、「興味がある」の割合が 21.1%となっている。

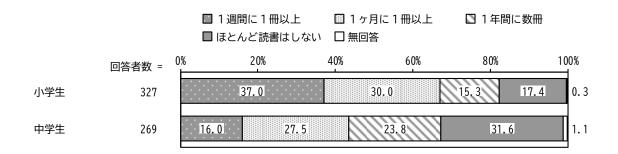
# 【中学生】

「あまり興味はない」の割合が 43.1%と最も高く、次いで「興味があるものもある」の割合が 27.5%、「興味はない」の割合が 17.8%となっている。

# 4 読書について

# (1) 読書をする頻度

# 【問9】 あなたはどのくらい読書をしていますか。(電子書籍を含みます)



# 【小学生】

「1週間に1冊以上」の割合が37.0%と最も高く、次いで「1ヶ月に1冊以上」の割合が30.0%、「ほとんど読書はしない」の割合が17.4%となっている。

# 【中学生】

「ほとんど読書はしない」の割合が 31.6%と最も高く、次いで「1ヶ月に1冊以上」の割合が 27.5%、「1年間に数冊」の割合が 23.8%となっている。

# 5 食に関することについて

# (1) 食に関すること

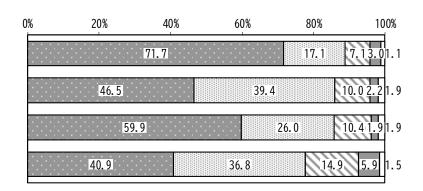
# 【問 10】 家庭での食事について、次のことはあてはまりますか。 (それぞれ単数回答)

【小学生】 ■あてはまる ■ 少しあてはまる ■ あまりあてはまらない ■ あてはまらない □ 無回答 40% 100% 0% 20% 60% 80% 回答者数 = 327 11.0 2.8 0.9 83.8 1 朝食を毎朝食べる 7.6 **1** 2.1 2 家族みんなで食事をとる 52.3 36.1 74.0 18.0 3 食事中は会話をする 4 食事の準備や片付けを 43.4 39.1 手伝う

# 【中学生】

回答者数 = 269

- 1 朝食を毎朝食べる
- 2 家族みんなで食事をとる
- 3 食事中は会話をする
- 4 食事の準備や片付けを 手伝う



#### 【小学生】

「あてはまる」と「少しあてはまる」を合わせた『あてはまる』が最も多いのは≪1 朝食を毎朝食べる≫ (94.8%) で、≪3 食事中は会話をする≫ (92.0%)、≪2 家族みんなで食事をとる≫ (88.4%) が続いている。

# 【中学生】

「あてはまる」と「少しあてはまる」を合わせた『あてはまる』が最も多いのは≪1 朝食を毎朝食べる≫ (88.8%) で、≪2 家族みんなで食事をとる≫ (85.9%)、≪3 食事中は会話をする≫ (85.9%) が同率で続いている。

# (2) 給食について

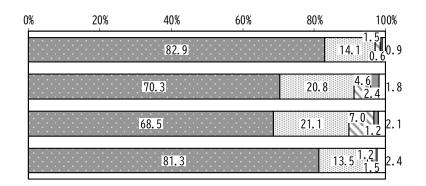
# 【問 11】 給食について、次のことはあてはまりますか。 (それぞれ単数回答)

# 【小学生】

■ そう思う ■ 少しそう思う ■ そう思わない ■ 思わない □ 無回答

回答者数 = 327

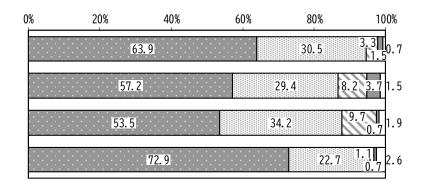
- 1 給食はおいしい
- 2 給食の時間が楽しい
- 3 メニューに満足している
- 4 栄養のバランスがとれて いる



# 【中学生】

回答者数 = 269

- 1 給食はおいしい
- 2 給食の時間が楽しい
- 3 メニューに満足している
- 4 栄養のバランスがとれて いる



# 【小学生】

「あてはまる」と「少しあてはまる」を合わせた『あてはまる』が最も多いのは≪1 給食はおいしい≫ (97.0%) で、≪4 栄養のバランスがとれている≫ (94.8%)、≪2 給食の時間が楽しい≫ (91.1%) が続いている。

#### 【中学生】

「あてはまる」と「少しあてはまる」を合わせた『あてはまる』が最も多いのは≪4 栄養の バランスがとれている≫ (95.6%) で、≪1 給食はおいしい≫ (94.4%)、≪3 メニューに満 足している≫ (87.7%) が続いている。

# Ⅲ 調査の結果 【裾野市教育振興基本計画に関すること】 《保護者》

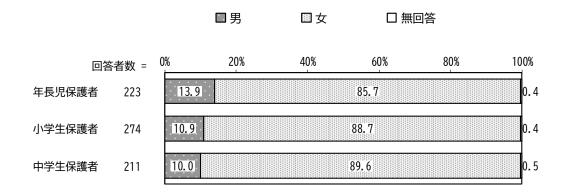
# Ⅲ 調査の結果【裾野市教育振興基本計画に関すること】≪保護者≫

# 1 属性

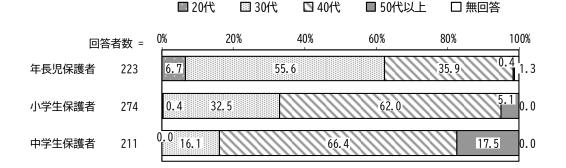
# (1)性別・年代

# 【問1】 このアンケートにお答えいただく保護者ご自身についてお答えください。

## ①性別



# ②年齢



#### 【年長児保護者】

性別は、「男」の割合が13.9%、「女」の割合が85.7%となっている。

年齢は、「30代」の割合が55.6%と最も高く、次いで「40代」の割合が35.9%となっている。

#### 【小学生保護者】

性別は、「男」の割合が10.9%、「女」の割合が88.7%となっている。

年齢は、「40代」の割合が62.0%と最も高く、次いで「30代」の割合が32.5%となっている。

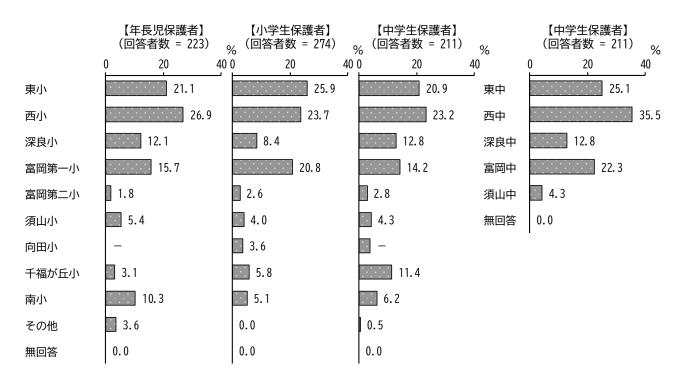
#### 【中学生保護者】

性別は、「男」の割合が10.0%、「女」の割合が89.6%となっている。

年齢は、「40 代」の割合が 66.4%と最も高く、次いで「50 代以上」の割合が 17.5%、「30 代」の割合が 16.1%となっている。

# (2) お子さんの小学校・中学校

- 【問2】 お子さん(この調査票を持ち帰ったお子さん)はどこの小学校に通学していますか。
- ※年長児保護者はお子さんが通学予定の小学校、小学生保護者はお子さんが通学中の小学校、中学生保護者はお子さんの出身の小学校・通学中の中学校について回答



#### 【年長児保護者】

「西小」の割合が 26.9%と最も高く、次いで「東小」の割合が 21.1%、「富岡第一小」の割合が 15.7%となっている。

#### 【小学生保護者】

「東小」の割合が 25.9%と最も高く、次いで「西小」の割合が 23.7%、「富岡第一小」の割合が 20.8%となっている。

#### 【中学生保護者】

出身の小学校は、「西小」の割合が23.2%と最も高く、次いで「東小」の割合が20.9%、「富岡第一小」の割合が14.2%となっている。

通学中の中学校は「西中」の割合が 35.5%と最も高く、次いで「東中」の割合が 25.1%、「富岡中」の割合が 22.3%となっている。

# 2 お子さんについて

## (1) お子さんの普段の様子

【問1】 お子さんの普段の様子について、次のことはどの程度あてはまりますか。 (それぞれ単数回答)

#### 【年長児保護者】 ■あてはまる ■ どちらかといえばあてはまる □ どちらかといえばあてはまらない ■あてはまらない □無回答 0% 20% 40% 60% 80% 100% 回答者数 = 223 1.8 0.0 44.8 52.9 1 友だちとの良い関係ができている 0.4 0.4 0.0 62.8 36.8 2 先生との良い関係ができている 2.7 0.0 55.2 41.7 3 学校が楽しいと感じている 12.6 0.0 何事にも自信を持って取り組んで 25.6 61.4 13.0 31.8 5 よく読書をしている 0.0 6 自主的に勉強に取り組んでいる 17.0 35.4 7 スポーツや文化活動に取り組んで 29.1 9.4 38.1 28.7 56.1 8 あいさつをしっかりしている 36.8 43.5 9 テレビやゲームをやる時間が長い 25.1 48.0 10 うそをつかない 11 早寝早起きをしている 34.1 39.9 41.7 12 部屋をきれいにしている 16.6 4.0 0.0 2.7 26.0 67.3 13 弱いものいじめはしない 0.0 14 人に迷惑をかけない 27.4 55.2 0.0 15 手伝いをよくする 30.9 50.7

#### 【年長児保護者】

いる

16 先生や人の言うことをよく聞いて

「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」を合わせた『あてはまる』が最も多いのは 《2 先生との良い関係ができている》(99.6%)で、《1 友だちとの良い関係ができている 》(97.7%)、《3 学校が楽しいと感じている》(96.9%)が続いている。

44.8

9. 9 1.

43.9

0.0

一方で、「あてはまらない」と「どちらかといえばあてはまらない」を合わせた『あてはまらない』が最も多いのは≪5 よく読書をしている≫(55.2%)で、≪6 自主的に勉強に取り組んでいる≫(47.6%)、≪12 部屋をきれいにしている≫(41.7%)が続いている。

# 【小学生保護者】

#### ■あてはまる ■ どちらかといえばあてはまる ■ どちらかといえばあてはまらない ■ あてはまらない □無回答 0% 20% 40% 60% 80% 100% 回答者数 = 274 56.6 38.3 1 友だちとの良い関係ができている 0.4 47.1 2 先生との良い関係ができている 46.4 $\begin{array}{ccc} 6.2 & 0.0 \\ 10.4 & \end{array}$ 3 学校が楽しいと感じている 54.4 39.1 15. 0 1. 5 4 何事にも自信を持って取り組んで 18.2 65.3 いる 5 よく読書をしている 15.3 23.4 33.9 27.4 0.0 6 自主的に勉強に取り組んでいる 17.2 14.2 0.0 32.1 7 スポーツや文化活動に取り組んで 33. 2 40.1 6.9 0.0 8 あいさつをしっかりしている 31.8 49.3 9 テレビやゲームをやる時間が長い 45.3 35.8 16.1 10 うそをつかない 25.9 51.5 0.0 11 早寝早起きをしている 30.3 45.6 14.6 34.3 12.8 0.0 12 部屋をきれいにしている 2.61 1<u>.8</u>0.0 69.3 26.3 13 弱いものいじめはしない 45.3 46.0 14 人に迷惑をかけない 24.8 15 手伝いをよくする 50.7

# 【小学生保護者】

いる

16 先生や人の言うことをよく聞いて

「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」を合わせた『あてはまる』が最も多いのは ≪13 弱いものいじめはしない≫ (95.6%) で、≪1 友だちとの良い関係ができている≫ (94.9%)、≪2 先生との良い関係ができている≫ (93.5%)、≪3 学校が楽しいと感じている≫ (93.5%) が続いている。

36.9

54.0

一方で、「あてはまらない」と「どちらかといえばあてはまらない」を合わせた『あてはまらない』が最も多いのは、≪5 よく読書をしている≫ (61.3%)で、≪12 部屋をきれいにしている≫ (51.1%)、≪6 自主的に勉強に取り組んでいる≫ (50.7%)が続いている。

# 【中学生保護者】

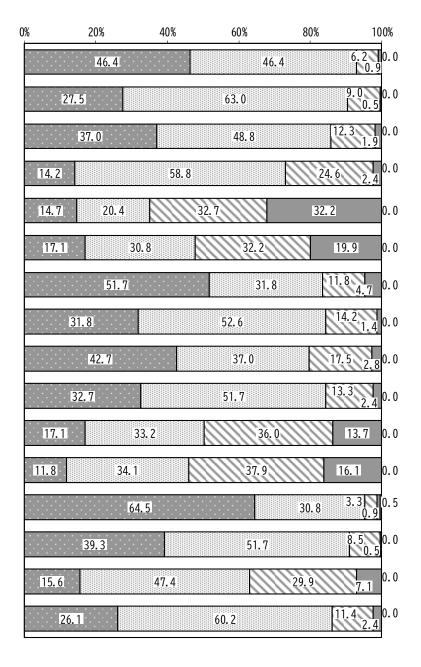


- どちらかといえばあてはまる
- どちらかといえばあてはまらない
   あてはまらない

□ 無回答

#### 回答者数 = 211

- 1 友だちとの良い関係ができている
- 2 先生との良い関係ができている
- 3 学校が楽しいと感じている
- 4 何事にも自信を持って取り組んで いる
- 5 よく読書をしている
- 6 自主的に勉強に取り組んでいる
- 7 スポーツや文化活動に取り組んで いる
- 8 あいさつをしっかりしている
- 9 テレビやゲームをやる時間が長い
- 10 うそをつかない
- 11 早寝早起きをしている
- 12 部屋をきれいにしている
- 13 弱いものいじめはしない
- 14 人に迷惑をかけない
- 15 手伝いをよくする
- 16 先生や人の言うことをよく聞いて



#### 【中学生保護者】

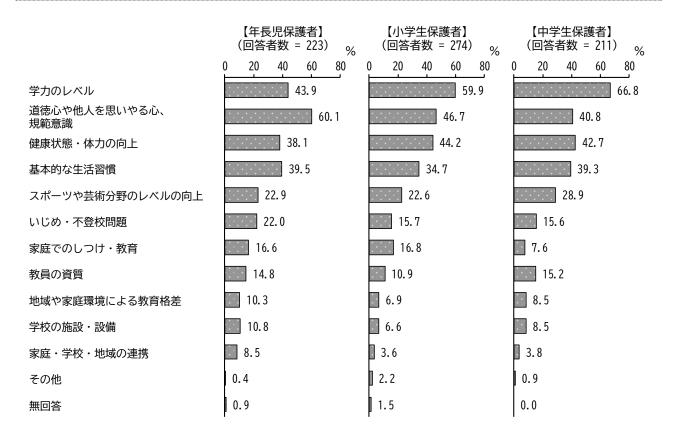
「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」を合わせた『あてはまる』が最も多いのは ≪13 弱いものいじめはしない≫ (95.3%)で、≪1 友だちとの良い関係ができている≫ (93.5%)、≪14 人に迷惑をかけない≫(91.0%)が続いている。

一方で、「あてはまらない」と「どちらかといえばあてはまらない」を合わせた『あてはまらな い』が最も多いのは、≪5 よく読書をしている≫ (64.9%) で、≪12 部屋をきれいにしてい る≫ (54.0%)、≪ 6 自主的に勉強に取り組んでいる≫ (52.1%) が続いている。

# 3 子どもの教育について

# (1)教育についての関心事

# 【問2】 現在、子どもの教育について関心があることはなんですか。(3つまで○)



# 【年長児保護者】

「道徳心や他人を思いやる心、規範意識」の割合が 60.1%と最も高く、次いで「学力のレベル」の割合が 43.9%、「基本的な生活習慣」の割合が 39.5%となっている。

# 【小学生保護者】

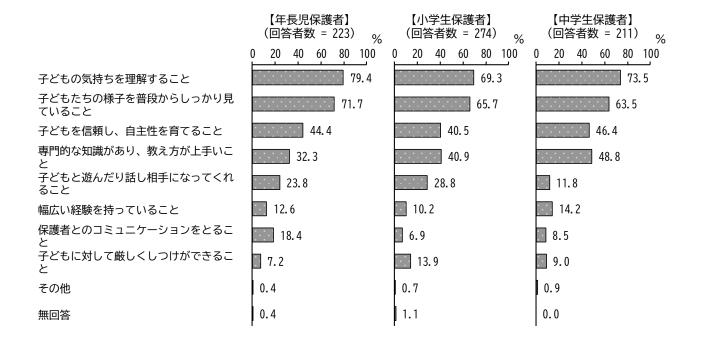
「学力のレベル」の割合が59.9%と最も高く、次いで「道徳心や他人を思いやる心、規範意識」の割合が46.7%、「健康状態・体力の向上」の割合が44.2%となっている。

## 【中学生保護者】

「学力のレベル」の割合が66.8%と最も高く、次いで「健康状態・体力の向上」の割合が42.7%、「道徳心や他人を思いやる心、規範意識」の割合が40.8%となっている。

# (2) 教師に期待すること

# 【問3】 学校の教師にどのようなことを期待しますか。(3つまで○)



# 【年長児保護者】

「子どもの気持ちを理解すること」の割合が 79.4%と最も高く、次いで「子どもたちの様子を 普段からしっかり見ていること」の割合が 71.7%、「子どもを信頼し、自主性を育てること」の 割合が 44.4%となっている。

## 【小学生保護者】

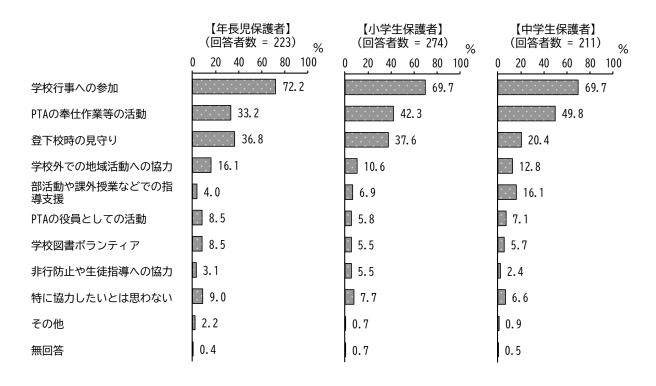
「子どもの気持ちを理解すること」の割合が 69.3%と最も高く、次いで「子どもたちの様子を 普段からしっかり見ていること」の割合が 65.7%、「専門的な知識があり、教え方が上手いこと」 の割合が 40.9%となっている。

#### 【中学生保護者】

「子どもの気持ちを理解すること」の割合が 73.5%と最も高く、次いで「子どもたちの様子を 普段からしっかり見ていること」の割合が 63.5%、「専門的な知識があり、教え方が上手いこと」 の割合が 48.8%となっている。

# (3) 学校と協力したり、参加しても良いと思われるもの

【問4】 お子さんの通学予定の学校と協力したり、参加しても良いと思われるものはありますか。(3つまで○)



#### 【年長児保護者】

「学校行事への参加」の割合が72.2%と最も高く、次いで「登下校時の見守り」の割合が36.8%、「PTA の奉仕作業等の活動」の割合が33.2%となっている。

# 【小学生保護者】

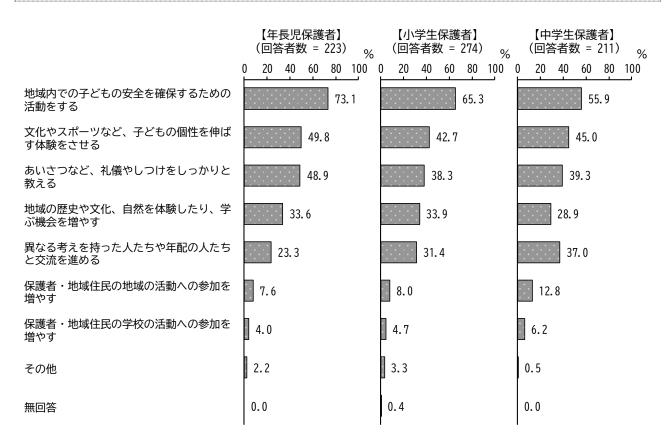
「学校行事への参加」の割合が 69.7%と最も高く、次いで「PTA の奉仕作業等の活動」の割合が 42.3%、「登下校時の見守り」の割合が 37.6%となっている。

#### 【中学生保護者】

「学校行事への参加」の割合が 69.7%と最も高く、次いで「PTA の奉仕作業等の活動」の割合が 49.8%、「登下校時の見守り」の割合が 20.4%となっている。

#### (4) 子どもを育てるうえで、地域で力を入れるべきこと

【問5】 子どもを育てるうえで、地域で力を入れるべきことはどんなことだと思いま すか。(3つまで○)



#### 【年長児保護者】

「地域内での子どもの安全を確保するための活動をする」の割合が 73.1%と最も高く、次いで「文化やスポーツなど、子どもの個性を伸ばす体験をさせる」の割合が 49.8%、「あいさつなど、礼儀やしつけをしっかりと教える」の割合が 48.9%となっている。

#### 【小学生保護者】

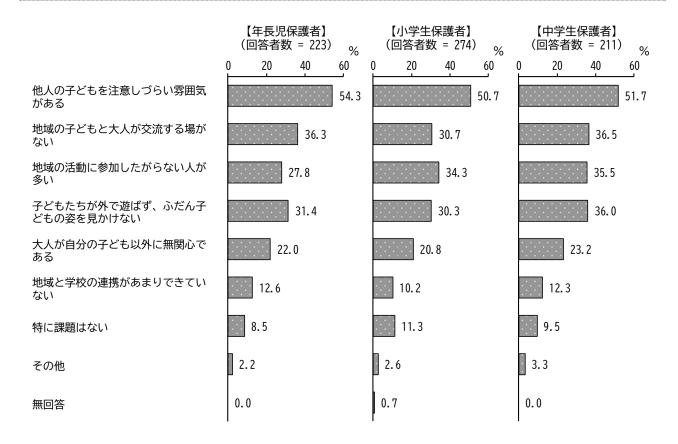
「地域内での子どもの安全を確保するための活動をする」の割合が 65.3%と最も高く、次いで「文化やスポーツなど、子どもの個性を伸ばす体験をさせる」の割合が 42.7%、「あいさつなど、礼儀やしつけをしっかりと教える」の割合が 38.3%となっている。

#### 【中学生保護者】

「地域内での子どもの安全を確保するための活動をする」の割合が 55.9%と最も高く、次いで「文化やスポーツなど、子どもの個性を伸ばす体験をさせる」の割合が 45.0%、「あいさつなど、礼儀やしつけをしっかりと教える」の割合が 39.3%となっている。

#### (5) 地域ぐるみの教育についての課題

【問6】 地域ぐるみの教育について、どのような課題があると思いますか。(3つまで○)



#### 【年長児保護者】

「他人の子どもを注意しづらい雰囲気がある」の割合が 54.3%と最も高く、次いで「地域の子どもと大人が交流する場がない」の割合が 36.3%、「子どもたちが外で遊ばず、ふだん子どもの姿を見かけない」の割合が 31.4%となっている。

#### 【小学生保護者】

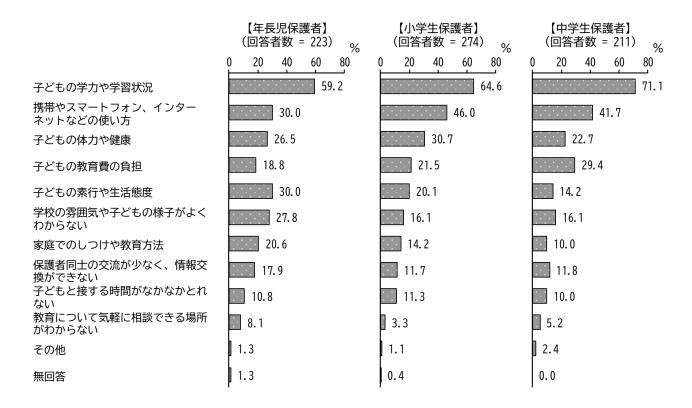
「他人の子どもを注意しづらい雰囲気がある」の割合が 50.7%と最も高く、次いで「地域の活動に参加したがらない人が多い」の割合が 34.3%、「地域の子どもと大人が交流する場がない」の割合が 30.7%となっている。

#### 【中学生保護者】

「他人の子どもを注意しづらい雰囲気がある」の割合が 51.7%と最も高く、次いで「地域の子どもと大人が交流する場がない」の割合が 36.5%、「子どもたちが外で遊ばず、ふだん子どもの姿を見かけない」の割合が 36.0%となっている。

# (6)教育について気になること、心配なこと

【問7】 お子さんの教育について気になること、心配なことはありますか。 (3つまで〇)



#### 【年長児保護者】

「子どもの学力や学習状況」の割合が 59.2%と最も高く、次いで「携帯やスマートフォン、インターネットなどの使い方」、「子どもの素行や生活態度」の割合が 30.0%となっている。

#### 【小学生保護者】

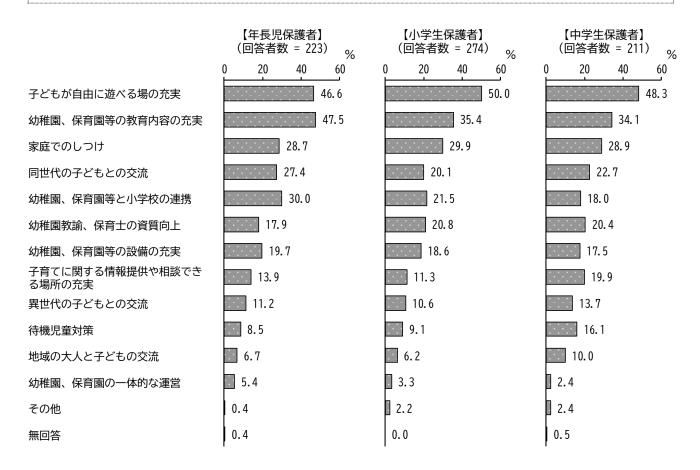
「子どもの学力や学習状況」の割合が 64.6%と最も高く、次いで「携帯やスマートフォン、インターネットなどの使い方」の割合が 46.0%、「子どもの体力や健康」の割合が 30.7%となっている。

#### 【中学生保護者】

「子どもの学力や学習状況」の割合が 71.1%と最も高く、次いで「携帯やスマートフォン、インターネットなどの使い方」の割合が 41.7%、「子どもの教育費の負担」の割合が 29.4%となっている。

# (7) 就学前教育の充実のために

【問8】 就学前(小学校入学前)教育の充実のために必要なことはなんだと思いますか。(3つまで○)



#### 【年長児保護者】

「幼稚園、保育園等の教育内容の充実」の割合が47.5%と最も高く、次いで「子どもが自由に遊べる場の充実」の割合が46.6%、「幼稚園、保育園等と小学校の連携」の割合が30.0%となっている。

#### 【小学生保護者】

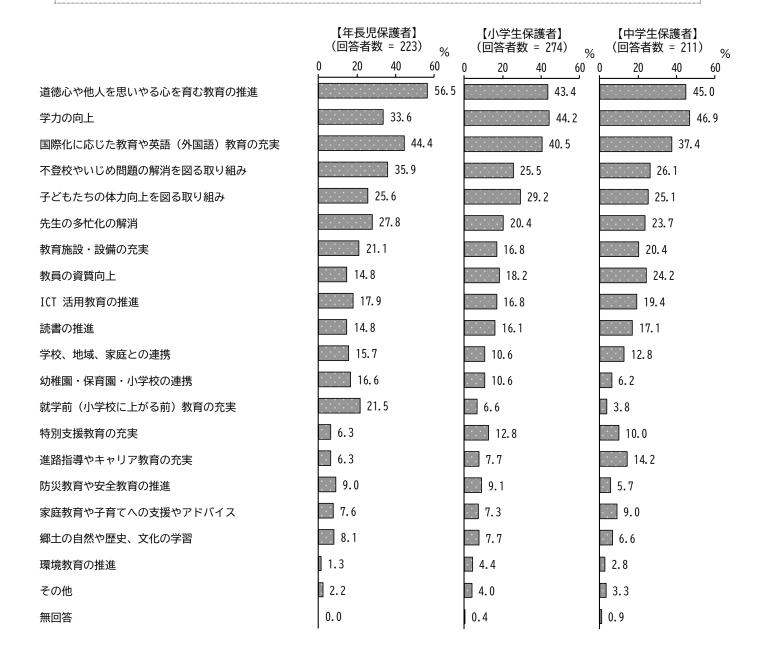
「子どもが自由に遊べる場の充実」の割合が50.0%と最も高く、次いで「幼稚園、保育園等の教育内容の充実」の割合が35.4%、「家庭でのしつけ」の割合が29.9%となっている。

#### 【中学生保護者】

「子どもが自由に遊べる場の充実」の割合が48.3%と最も高く、次いで「幼稚園、保育園等の教育内容の充実」の割合が34.1%、「家庭でのしつけ」の割合が28.9%となっている。

# (8) 重要だと思う教育施策

# 【問9】 裾野市が取り組む教育施策として、いずれの施策が重要だと思いますか。 (5つまで○)



# 【年長児保護者】

「道徳心や他人を思いやる心を育む教育の推進」の割合が56.5%と最も高く、次いで「国際化に応じた教育や英語(外国語)教育の充実」の割合が44.4%、「不登校やいじめ問題の解消を図る取り組み」の割合が35.9%となっている。

# 【小学生保護者】

「学力の向上」の割合が44.2%と最も高く、次いで「道徳心や他人を思いやる心を育む教育の推進」の割合が43.4%、「国際化に応じた教育や英語(外国語)教育の充実」の割合が40.5%となっている。

# 【中学生保護者】

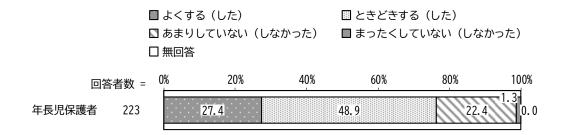
「学力の向上」の割合が46.9%と最も高く、次いで「道徳心や他人を思いやる心を育む教育の推進」の割合が45.0%、「国際化に応じた教育や英語(外国語)教育の充実」の割合が37.4%となっている。

# 4 子どもの読書習慣について

#### (1)読書習慣

お子さんに読み聞かせをしていますか(していましたか)。

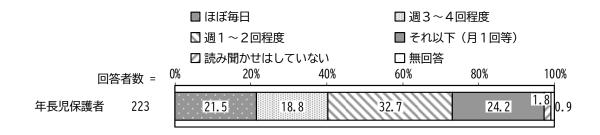
(年長児保護者:問10)



#### 【年長児保護者】

「ときどきする (した)」の割合が 48.9%と最も高く、次いで「よくする (した)」の割合が 27.4%、「あまりしていない (しなかった)」の割合が 22.4%となっている。

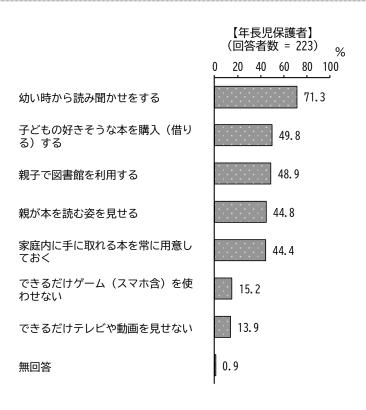
# どのくらいの頻度で読み聞かせをしていますか(していましたか)。(年長児保護者:問11)



# 【年長児保護者】

「週1~2回程度」の割合が32.7%と最も高く、次いで「それ以下(月1回等)」の割合が24.2%、「ほぼ毎日」の割合が21.5%となっている。

子どもが本を読む習慣を身につけるためには、どのようなことが必要だと思いますか。 (複数回答可) (年長児保護者:問12)

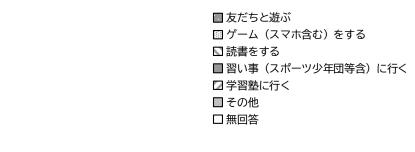


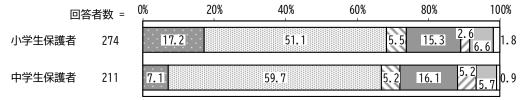
# 【年長児保護者】

「幼い時から読み聞かせをする」の割合が 71.3%と最も高く、次いで「子どもの好きそうな本を購入(借りる) する」の割合が 49.8%、「親子で図書館を利用する」の割合が 48.9%となっている。

あなたから見て、お子さんは普段どのようなことをして過ごすことが多いですか。

(小学生保護者、中学生保護者:問10)





# 【小学生保護者】

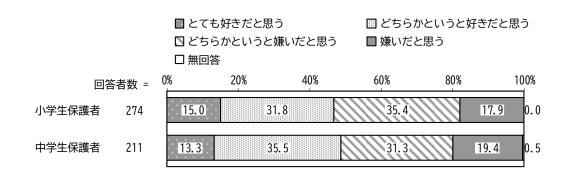
「ゲーム(スマホ含む)をする」の割合が 51.1%と最も高く、次いで「友だちと遊ぶ」の割合が 17.2%、「習い事(スポーツ少年団等含)に行く」の割合が 15.3%となっている。

#### 【中学生保護者】

「ゲーム (スマホ含む) をする」の割合が 59.7%と最も高く、次いで「習い事 (スポーツ少年 団等含) に行く」の割合が 16.1%となっている。

# お子さんは読書が好きだと思いますか。

(小学生保護者、中学生保護者:問11)



# 【小学生保護者】

「どちらかというと嫌いだと思う」の割合が 35.4%と最も高く、次いで「どちらかというと好きだと思う」の割合が 31.8%、「嫌いだと思う」の割合が 17.9%となっている。

# 【中学生保護者】

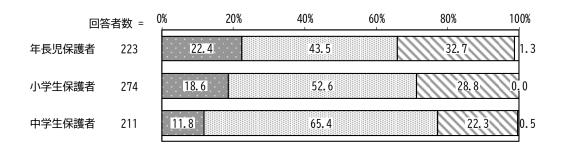
「どちらかというと好きだと思う」の割合が 35.5%と最も高く、次いで「どちらかというと嫌いだと思う」の割合が 31.3%、「嫌いだと思う」の割合が 19.4%となっている。

#### (2) 鈴木図書館の利用状況

あなたは鈴木図書館(文化センター図書室含む)を利用したことがありますか。

(年長児保護者:問13、小学生保護者、中学生保護者:問12)

■よく利用する 圖 ときどき利用する ■利用したことはない □ 無回答



#### 【年長児保護者】

「ときどき利用する」の割合が 43.5%と最も高く、次いで「利用したことはない」の割合が 32.7%、「よく利用する」の割合が 22.4%となっている。

# 【小学生保護者】

「ときどき利用する」の割合が 52.6%と最も高く、次いで「利用したことはない」の割合が 28.8%、「よく利用する」の割合が 18.6%となっている。

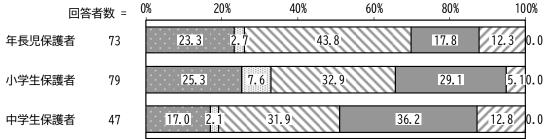
#### 【中学生保護者】

「ときどき利用する」の割合が 65.4%と最も高く、次いで「利用したことはない」の割合が 22.3%、「よく利用する」の割合が 11.8%となっている。

# 鈴木図書館を利用しない主な理由は何ですか。

(年長児保護者:問13-1小学生保護者、中学生保護者:問12-1)

■ 自宅から遠い図探している本がない(蔵書が少ない)図書館に行く時間がない■ 本にあまり興味がない☑ その他□ 無回答



#### 【年長児保護者】

「図書館に行く時間がない」の割合が 43.8%と最も高く、次いで「自宅から遠い」の割合が 23.3%、「本にあまり興味がない」の割合が 17.8%となっている。

# 【小学生保護者】

「図書館に行く時間がない」の割合が32.9%と最も高く、次いで「本にあまり興味がない」の割合が29.1%、「自宅から遠い」の割合が25.3%となっている。

#### 【中学生保護者】

「本にあまり興味がない」の割合が36.2%と最も高く、次いで「図書館に行く時間がない」の割合が31.9%、「自宅から遠い」の割合が17.0%となっている。

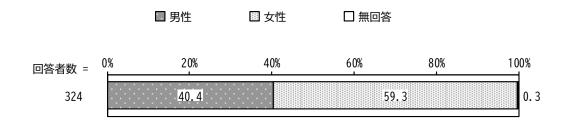
# IV 調査の結果 【裾野市教育振興基本計画に関すること】 ≪市民≫

# IV 調査の結果【裾野市教育振興基本計画に関すること】《市民》

# 1 属性

# (1)性别

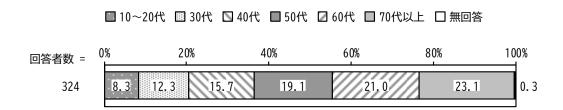




「男性」の割合が40.4%、「女性」の割合が59.3%となっている。

#### (2) 年代

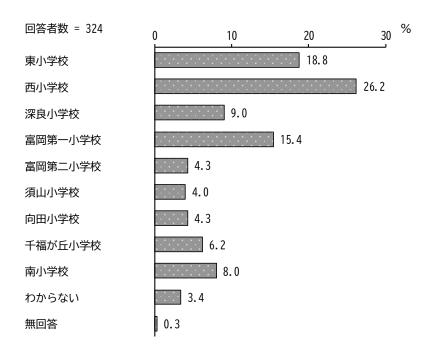
# 問2. あなたの年代を教えてください。



「70 代以上」の割合が 23.1%と最も高く、次いで「60 代」の割合が 21.0%、「50 代」の割合が 19.1%となっている。

# (3) 住まいのある小学校区

# 問3. あなたのお住まいは、どの小学校区ですか。

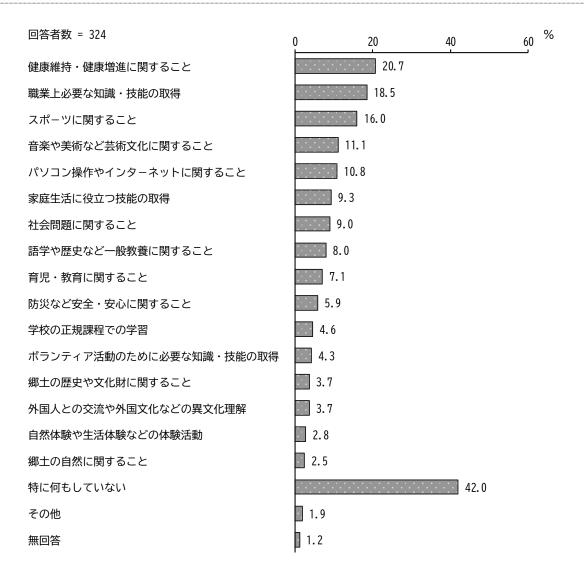


「西小学校」の割合が 26.2%と最も高く、次いで「東小学校」の割合が 18.8%、「富岡第一小学校」の割合が 15.4%となっている。

# 2 あなたご自身の学習や活動について

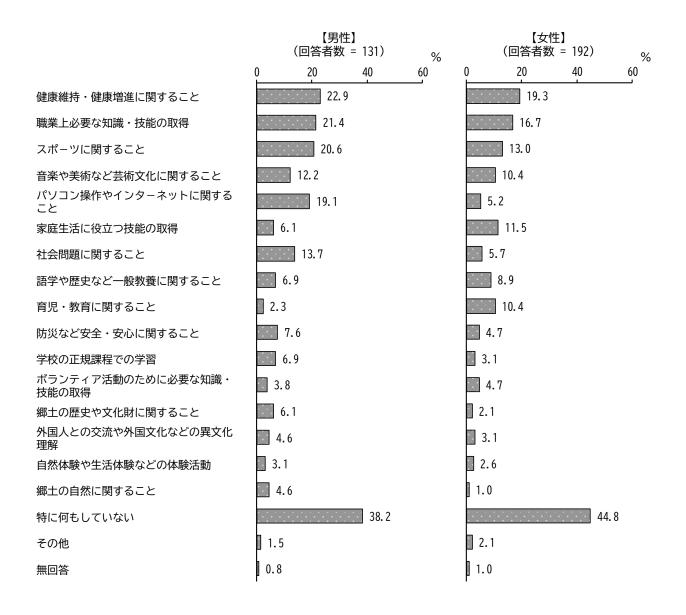
#### (1) 行っている学習、活動

# 問4.あなたは今どのような学習や活動をしていますか。(あてはまるものすべてに〇)



「特に何もしていない」の割合が 42.0%と最も高く、次いで「健康維持・健康増進に関すること」の割合が 20.7%、「職業上必要な知識・技能の取得(仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など)」の割合が 18.5%となっている。

# 【性別】



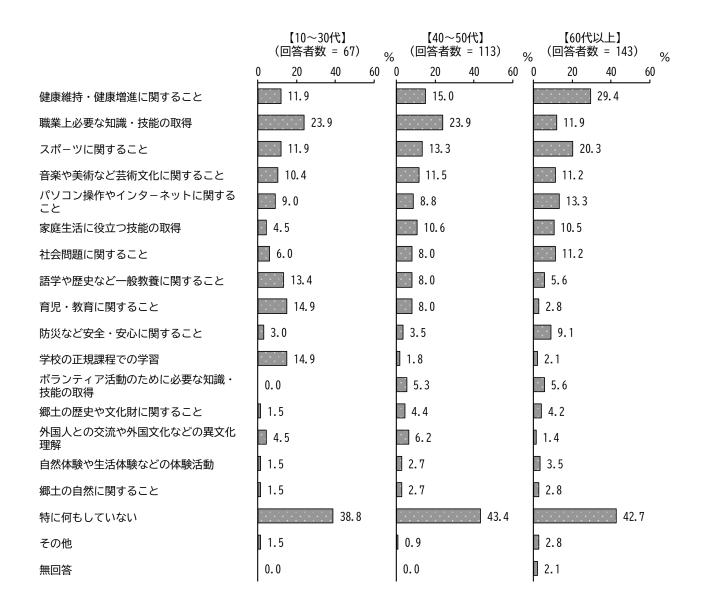
#### 【男性】

「特に何もしていない」の割合が38.2%と最も高く、次いで「健康維持・健康増進に関すること」の割合が22.9%、「職業上必要な知識・技能の取得(仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など)」の割合が21.4%となっている。

#### 【女性】

「特に何もしていない」の割合が44.8%と最も高く、次いで「健康維持・健康増進に関すること」の割合が19.3%、「職業上必要な知識・技能の取得(仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など)」の割合が16.7%となっている。

#### 【年代別】



#### 【10~30代】

「特に何もしていない」の割合が38.8%と最も高く、次いで「職業上必要な知識・技能の取得 (仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など)」の割合が23.9%、「育児・教育に関すること (家庭教育、幼児教育、教育問題など)」、「学校(高等・専門・各種学校、大学、大学院など)の 正規課程での学習」の割合が14.9%となっている。

#### 【40~50代】

「特に何もしていない」の割合が43.4%と最も高く、次いで「職業上必要な知識・技能の取得 (仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など)」の割合が23.9%、「健康維持・健康増進に関 すること」の割合が15.0%となっている。

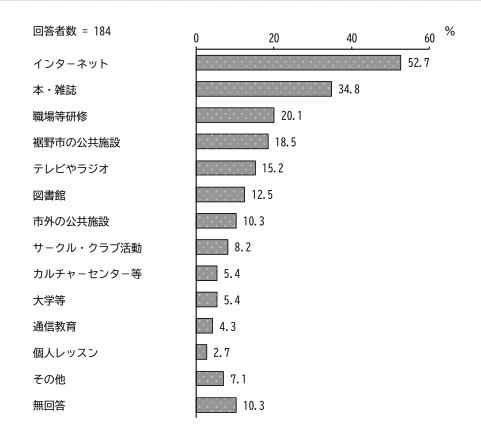
#### 【60代以上】

「特に何もしていない」の割合が 42.7%と最も高く、次いで「健康維持・健康増進に関すること」の割合が 29.4%、「スポーツに関すること」の割合が 20.3%となっている。

# (2) 学習や活動に活用したもの

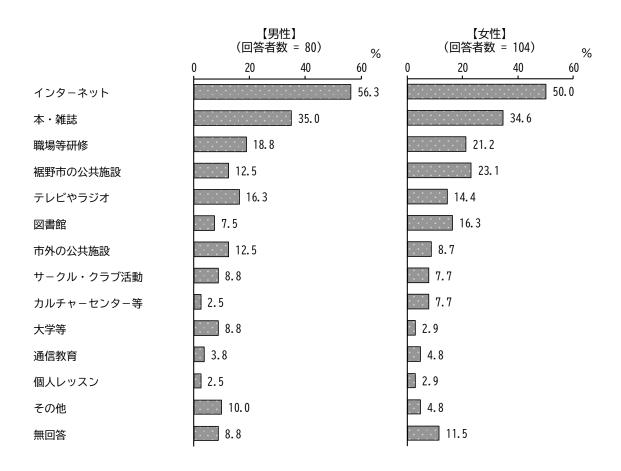
問4で「1~16 学習や活動をしている」「18 その他」と回答した方に伺います。

問4-1. 学習や活動をしている方は何を活用しましたか。 (あてはまるものすべてに○)



「インターネット」の割合が 52.7%と最も高く、次いで「本・雑誌」の割合が 34.8%、「職場等研修」の割合が 20.1%となっている。

# 【性別】



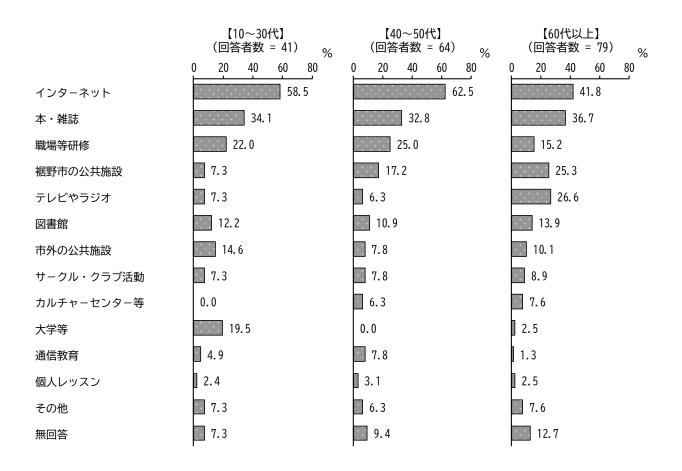
#### 【男性】

「インターネット」の割合が 56.3%と最も高く、次いで「本・雑誌」の割合が 35.0%、「職場等研修」の割合が 18.8%となっている。

# 【女性】

「インターネット」の割合が 50.0%と最も高く、次いで「本・雑誌」の割合が 34.6%、「裾野市の公共施設」の割合が 23.1%となっている。

# 【年代別】



#### 【10~30代】

「インターネット」の割合が 58.5%と最も高く、次いで「本・雑誌」の割合が 34.1%、「職場等研修」の割合が 22.0%となっている。

#### 【40~50代】

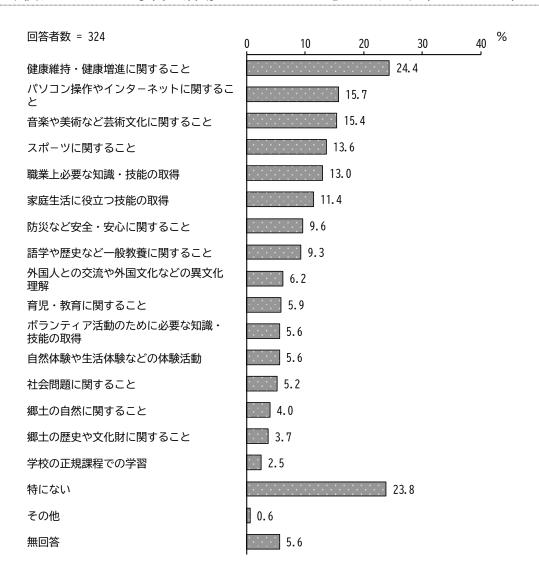
「インターネット」の割合が 62.5%と最も高く、次いで「本・雑誌」の割合が 32.8%、「職場等研修」の割合が 25.0%となっている。

# 【60代以上】

「インターネット」の割合が 41.8%と最も高く、次いで「本・雑誌」の割合が 36.7%、「テレビやラジオ」の割合が 26.6%となっている。

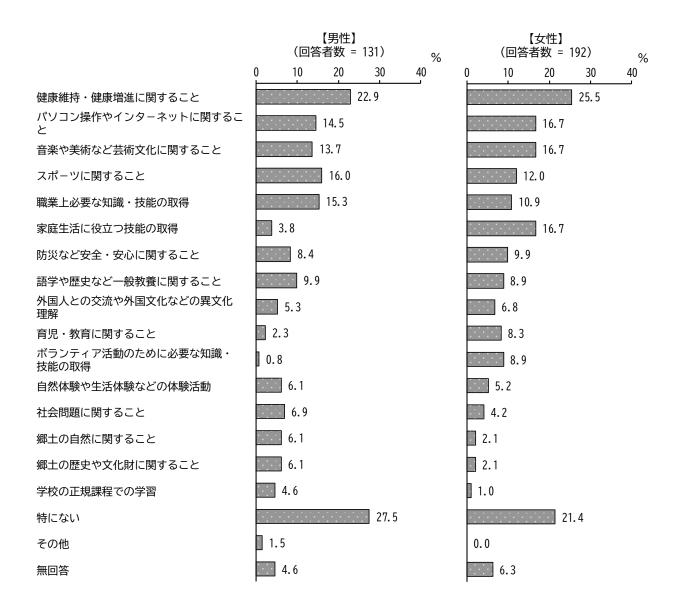
#### (3) 今後行ってみたい学習、活動

# 問5. 今後、どのような学習や活動をしてみたいと思いますか。(3つまで〇)



「健康維持・健康増進に関すること」の割合が24.4%と最も高く、次いで「特にない」の割合が23.8%、「パソコン操作やインターネットに関すること」の割合が15.7%となっている。

#### 【性別】



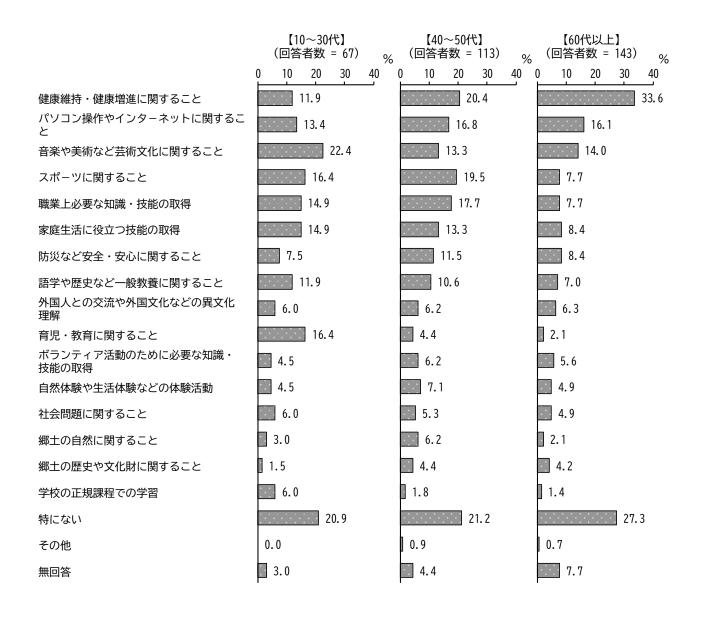
#### 【男性】

「特にない」の割合が 27.5%と最も高く、次いで「健康維持・健康増進に関すること」の割合が 22.9%、「スポーツに関すること」の割合が 16.0%となっている。

#### 【女性】

「健康維持・健康増進に関すること」の割合が 25.5%と最も高く、次いで「特にない」の割合が 21.4%、「パソコン操作やインターネットに関すること」、「音楽や美術など芸術文化に関すること」、「家庭生活に役立つ技能の取得」の割合が 16.7%となっている。

#### 【年代別】



#### 【10~30代】

「音楽や美術など芸術文化に関すること」の割合が 22.4%と最も高く、次いで「特にない」の割合が 20.9%、「スポーツに関すること」、「育児・教育に関すること」の割合が 16.4%となっている。

#### 【40~50代】

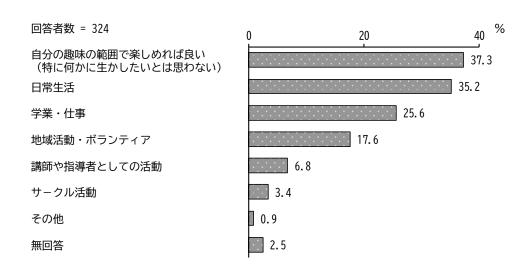
「特にない」の割合が 21.2%と最も高く、次いで「健康維持・健康増進に関すること」の割合が 20.4%、「スポーツに関すること」の割合が 19.5%となっている。

#### 【60代以上】

「健康維持・健康増進に関すること」の割合が33.6%と最も高く、次いで「特にない」の割合が27.3%、「パソコン操作やインターネットに関すること」の割合が16.1%となっている。

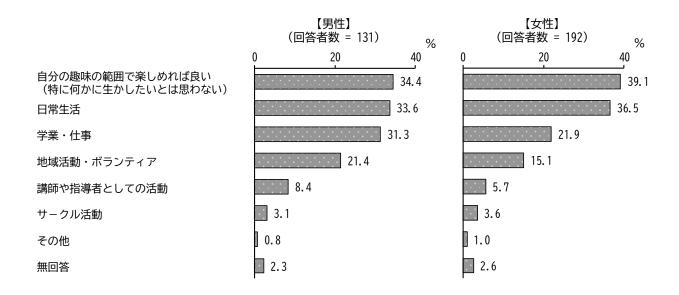
# (4)知識や技能などの生かし方

問6. これまで学習して身につけてきた知識や技能などを何かに生かしてみたいと思いますか。(あてはまるものすべてに〇)



「自分の趣味の範囲で楽しめれば良い(特に何かに生かしたいとは思わない)」の割合が37.3%と最も高く、次いで「日常生活」の割合が35.2%、「学業・仕事」の割合が25.6%となっている。

# 【性別】



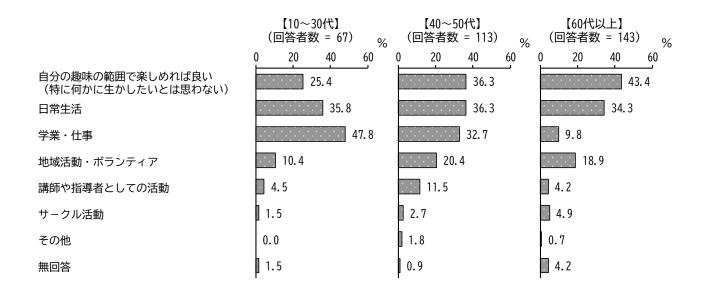
#### 【男性】

「自分の趣味の範囲で楽しめれば良い(特に何かに生かしたいとは思わない)」の割合が34.4%と最も高く、次いで「日常生活」の割合が33.6%、「学業・仕事」の割合が31.3%となっている。

#### 【女性】

「自分の趣味の範囲で楽しめれば良い(特に何かに生かしたいとは思わない)」の割合が39.1%と最も高く、次いで「日常生活」の割合が36.5%、「学業・仕事」の割合が21.9%となっている。

# 【年代別】



#### 【10~30代】

「学業・仕事」の割合が 47.8%と最も高く、次いで「日常生活」の割合が 35.8%、「自分の趣味の範囲で楽しめれば良い(特に何かに生かしたいとは思わない)」の割合が 25.4%となっている。

#### 【40~50代】

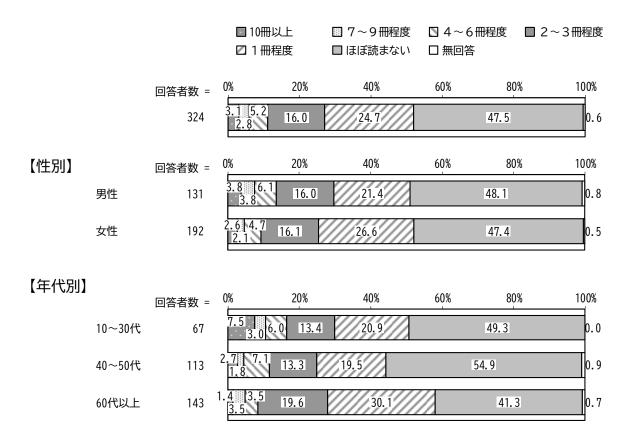
「自分の趣味の範囲で楽しめれば良い (特に何かに生かしたいとは思わない)」、「日常生活」の割合が 36.3%と最も高く、次いで「学業・仕事」の割合が 32.7%となっている。

#### 【60代以上】

「自分の趣味の範囲で楽しめれば良い(特に何かに生かしたいとは思わない)」の割合が 43.4% と最も高く、次いで「日常生活」の割合が 34.3%、「地域活動・ボランティア」の割合が 18.9% となっている。

#### (5) 1か月あたりに読む本の数

# 問7. あなたは電子書籍を含め1か月におよそ何冊ぐらい本を読みますか。



「ほぼ読まない」の割合が 47.5%と最も高く、次いで「1冊程度」の割合が 24.7%、「2~3 冊程度」の割合が 16.0%となっている。

#### 【男性】

「ほぼ読まない」の割合が 48.1%と最も高く、次いで「1冊程度」の割合が 21.4%、「2~3 冊程度」の割合が 16.0%となっている。

#### 【女性】

「ほぼ読まない」の割合が 47.4%と最も高く、次いで「1冊程度」の割合が 26.6%、「2~3 冊程度」の割合が 16.1%となっている。

#### 【10~30代】

「ほぼ読まない」の割合が 49.3%と最も高く、次いで「1冊程度」の割合が 20.9%、「2~3 冊程度」の割合が 13.4%となっている。

#### 【40~50代】

「ほぼ読まない」の割合が 54.9%と最も高く、次いで「1冊程度」の割合が 19.5%、「2~3 冊程度」の割合が 13.3%となっている。

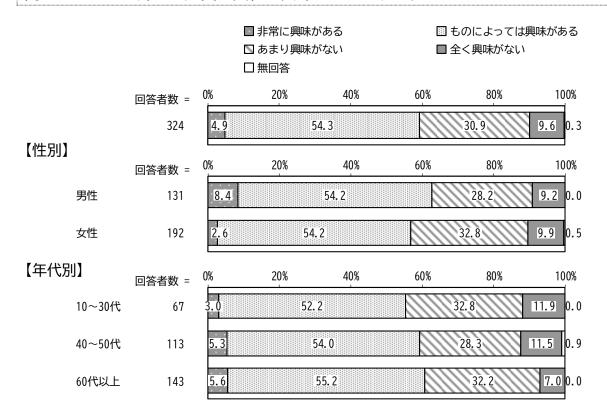
#### 【60代以上】

「ほぼ読まない」の割合が 41.3%と最も高く、次いで「1冊程度」の割合が 30.1%、「2~3 冊程度」の割合が 19.6%となっている。

# 3 文化財や文化施設について

# (1)郷土の歴史や文化についての興味

# 問8. あなたは郷土の歴史や文化に興味がありますか。



「ものによっては興味がある」の割合が 54.3%と最も高く、次いで「あまり興味がない」の割合が 30.9%、「全く興味がない」の割合が 9.6%となっている。

#### 【男性】

「ものによっては興味がある」の割合が 54.2%と最も高く、次いで「あまり興味がない」の割合が 28.2%となっている。

#### 【女性】

「ものによっては興味がある」の割合が 54.2%と最も高く、次いで「あまり興味がない」の割合が 32.8%となっている。

#### 【10~30代】

「ものによっては興味がある」の割合が 52.2%と最も高く、次いで「あまり興味がない」の割合が 32.8%、「全く興味がない」の割合が 11.9%となっている。

#### 【40~50代】

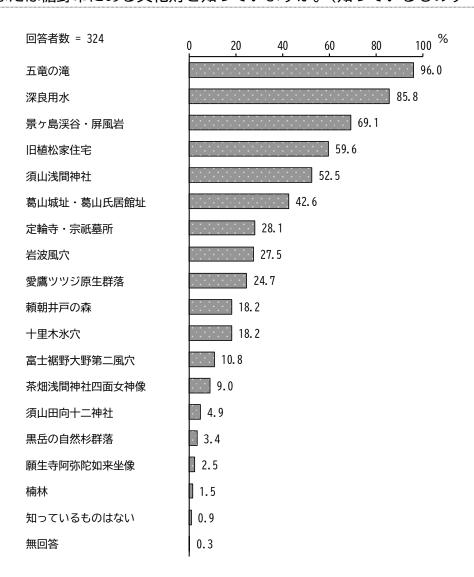
「ものによっては興味がある」の割合が 54.0%と最も高く、次いで「あまり興味がない」の割合が 28.3%、「全く興味がない」の割合が 11.5%となっている。

# 【60代以上】

「ものによっては興味がある」の割合が 55.2%と最も高く、次いで「あまり興味がない」の割合が 32.2%となっている。

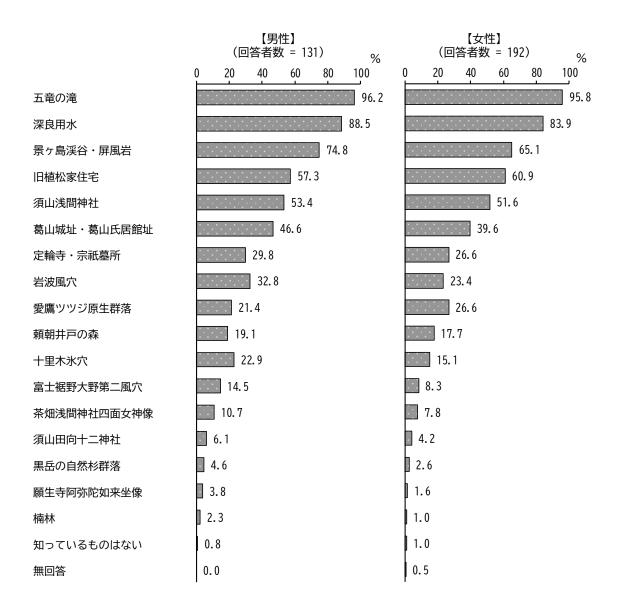
# (2) 知っている裾野市の文化財

# 問9. あなたは裾野市にある文化財を知っていますか。(知っているものすべてに〇)



「五竜の滝」の割合が 96.0%と最も高く、次いで「深良用水」の割合が 85.8%、「景ヶ島渓谷・ 屏風岩」の割合が 69.1%となっている。

#### 【性別】



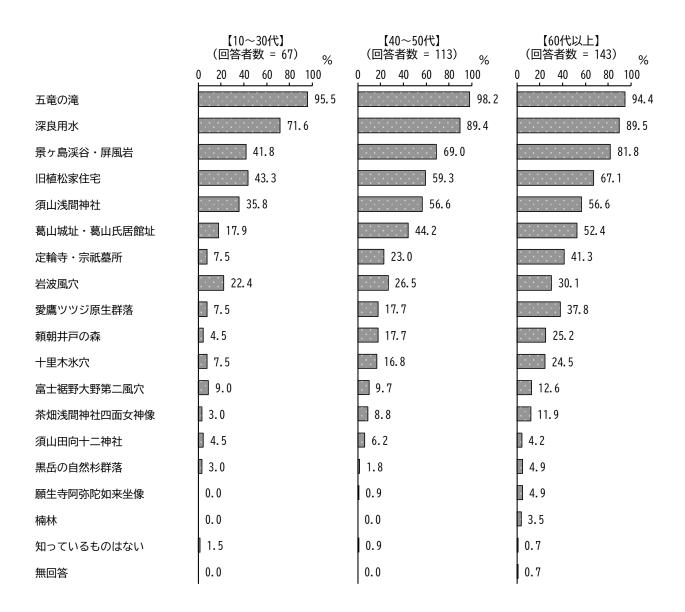
#### 【男性】

「五竜の滝」の割合が 96.2%と最も高く、次いで「深良用水」の割合が 88.5%、「景ヶ島渓谷・ 屏風岩」の割合が 74.8%となっている。

#### 【女性】

「五竜の滝」の割合が 95.8%と最も高く、次いで「深良用水」の割合が 83.9%、「景ヶ島渓谷・ 屏風岩」の割合が 65.1%となっている。

#### 【年代別】



#### 【10~30代】

「五竜の滝」の割合が 95.5%と最も高く、次いで「深良用水」の割合が 71.6%、「旧植松家住宅」の割合が 43.3%となっている。

#### 【40~50代】

「五竜の滝」の割合が 98.2%と最も高く、次いで「深良用水」の割合が 89.4%、「景ヶ島渓谷・ 屏風岩」の割合が 69.0%となっている。

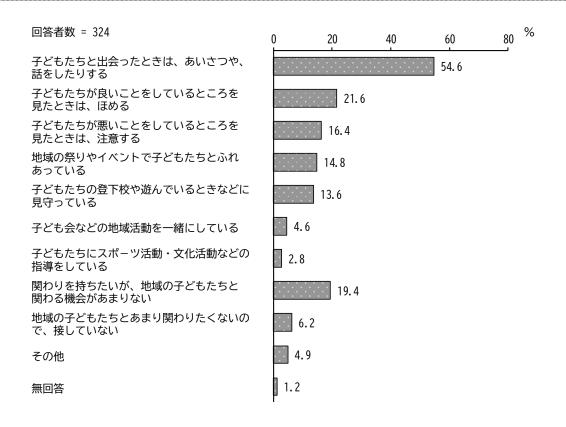
#### 【60代以上】

「五竜の滝」の割合が 94.4%と最も高く、次いで「深良用水」の割合が 89.5%、「景ヶ島渓谷・ 屏風岩」の割合が 81.8%となっている。

# 4 裾野市の子どもたちとの接し方やご意見について

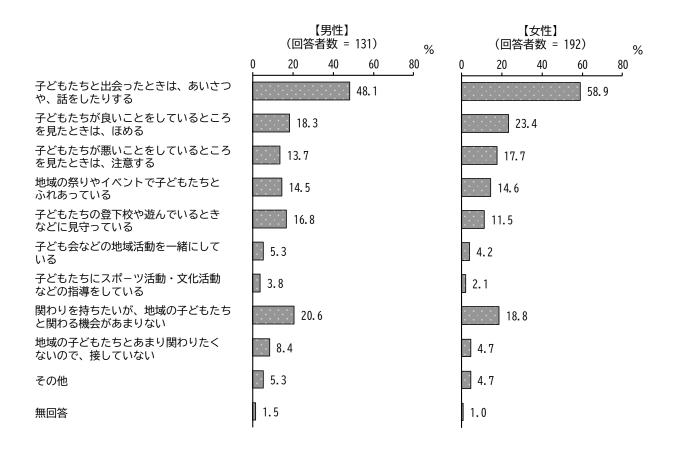
#### (1)地域の子どもたちへの接し方

# 問 10. 地域の子どもたちとどのように接していますか。(あてはまるものすべてにO)



「子どもたちと出会ったときは、あいさつや、話をしたりする」の割合が 54.6%と最も高く、次いで「子どもたちが良いことをしているところを見たときは、ほめる」の割合が 21.6%、「関わりを持ちたいが、地域の子どもたちと関わる機会があまりない」の割合が 19.4%となっている。

#### 【性別】



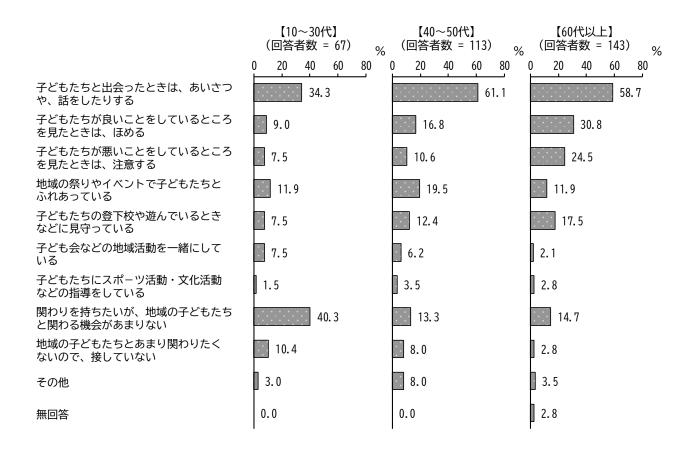
# 【男性】

「子どもたちと出会ったときは、あいさつや、話をしたりする」の割合が 48.1%と最も高く、次いで「関わりを持ちたいが、地域の子どもたちと関わる機会があまりない」の割合が 20.6%、「子どもたちが良いことをしているところを見たときは、ほめる」の割合が 18.3%となっている。

#### 【女性】

「子どもたちと出会ったときは、あいさつや、話をしたりする」の割合が 58.9%と最も高く、次いで「子どもたちが良いことをしているところを見たときは、ほめる」の割合が 23.4%、「関わりを持ちたいが、地域の子どもたちと関わる機会があまりない」の割合が 18.8%となっている。

# 【年代別】



#### 【10~30代】

「関わりを持ちたいが、地域の子どもたちと関わる機会があまりない」の割合が 40.3%と最も高く、次いで「子どもたちと出会ったときは、あいさつや、話をしたりする」の割合が 34.3%、「地域の祭りやイベントで子どもたちとふれあっている」の割合が 11.9%となっている。

#### 【40~50代】

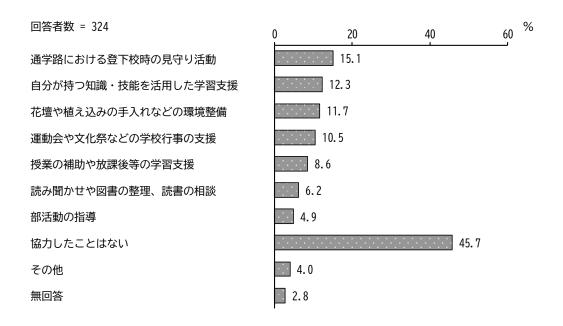
「子どもたちと出会ったときは、あいさつや、話をしたりする」の割合が 61.1%と最も高く、次いで「地域の祭りやイベントで子どもたちとふれあっている」の割合が 19.5%、「子どもたちが良いことをしているところを見たときは、ほめる」の割合が 16.8%となっている。

#### 【60代以上】

「子どもたちと出会ったときは、あいさつや、話をしたりする」の割合が 58.7%と最も高く、次いで「子どもたちが良いことをしているところを見たときは、ほめる」の割合が 30.8%、「子どもたちが悪いことをしているところを見たときは、注意する」の割合が 24.5%となっている。

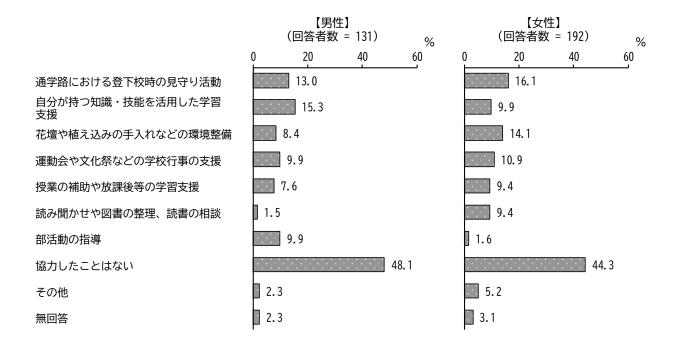
# (2) 学校に対して協力してみたいと思うこと

# 問 11. 学校に対して協力してみたいと思うことは何ですか。 (あてはまるものすべてにO)



「協力したことはない」の割合が 45.7%と最も高く、次いで「通学路における登下校時の見守り活動」の割合が 15.1%、「自分が持つ知識・技能を活用した学習支援」の割合が 12.3%となっている。

#### 【性別】



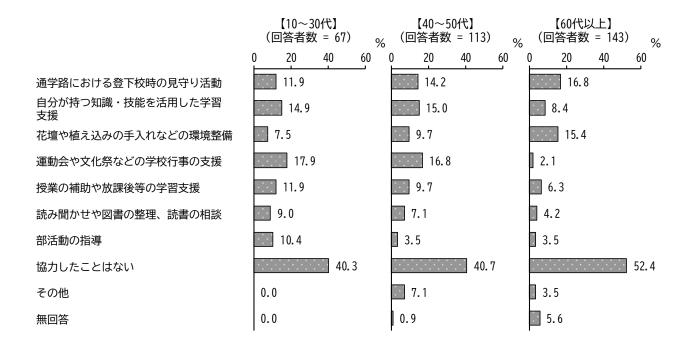
#### 【男性】

「協力したことはない」の割合が48.1%と最も高く、次いで「自分が持つ知識・技能を活用した学習支援」の割合が15.3%、「通学路における登下校時の見守り活動」の割合が13.0%となっている。

#### 【女性】

「協力したことはない」の割合が 44.3%と最も高く、次いで「通学路における登下校時の見守り活動」の割合が 16.1%、「花壇や植え込みの手入れなどの環境整備」の割合が 14.1%となっている。

#### 【年代別】



#### 【10~30代】

「協力したことはない」の割合が 40.3%と最も高く、次いで「運動会や文化祭などの学校行事の支援」の割合が 17.9%、「自分が持つ知識・技能を活用した学習支援」の割合が 14.9%となっている。

#### 【40~50代】

「協力したことはない」の割合が 40.7%と最も高く、次いで「運動会や文化祭などの学校行事の支援」の割合が 16.8%、「自分が持つ知識・技能を活用した学習支援」の割合が 15.0%となっている。

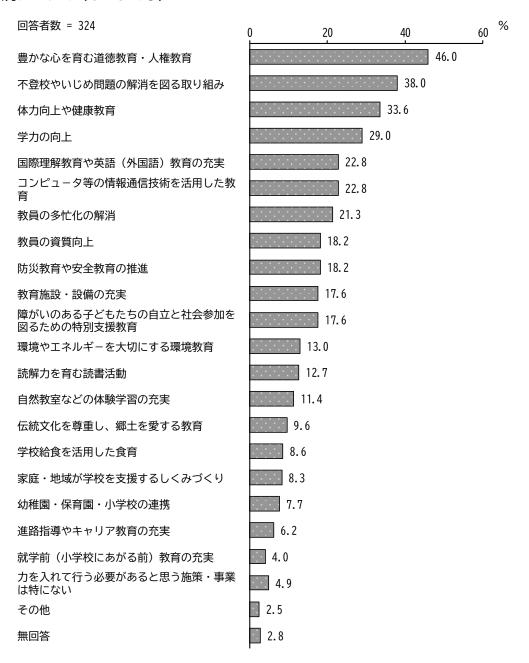
#### 【60代以上】

「協力したことはない」の割合が52.4%と最も高く、次いで「通学路における登下校時の見守り活動」の割合が16.8%、「花壇や植え込みの手入れなどの環境整備」の割合が15.4%となっている。

# 5 裾野市の教育施策や教育事業について

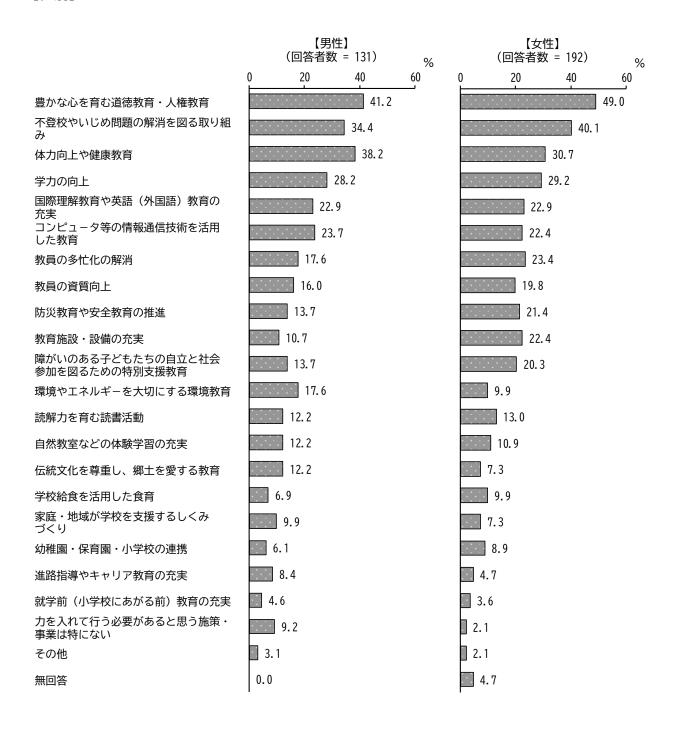
- (1) 裾野市が特に力を入れて行う必要があると思う教育施策や教育事業
- 問 12. 裾野市が特に力を入れて行う必要があると思う教育施策や教育事業は何ですか。 学校教育、生涯学習、スポーツ活動について、それぞれご回答ください。

# ①学校教育について(5つまで〇)



「豊かな心を育む道徳教育・人権教育」の割合が 46.0%と最も高く、次いで「不登校やいじめ問題の解消を図る取り組み」の割合が 38.0%、「体力向上や健康教育」の割合が 33.6%となっている。

#### 【性別】

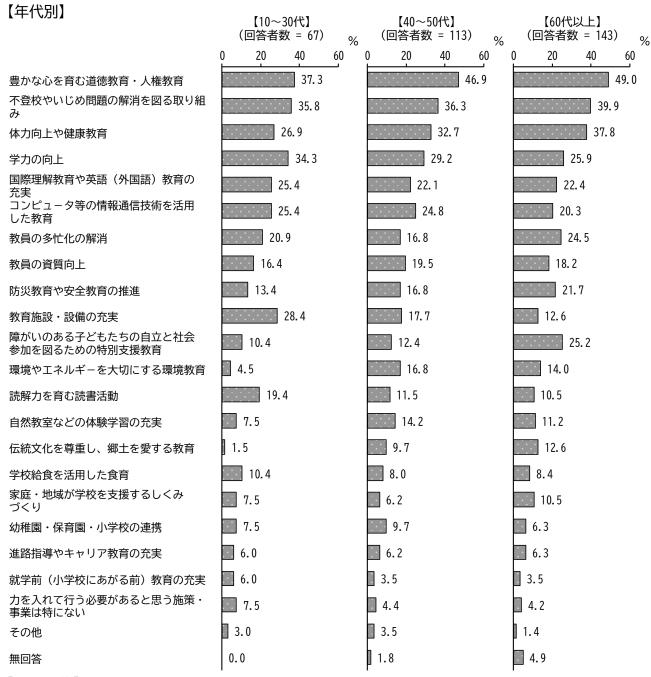


#### 【男性】

「豊かな心を育む道徳教育・人権教育」の割合が41.2%と最も高く、次いで「体力向上や健康教育」の割合が38.2%、「不登校やいじめ問題の解消を図る取り組み」の割合が34.4%となっている。

#### 【女性】

「豊かな心を育む道徳教育・人権教育」の割合が 49.0%と最も高く、次いで「不登校やいじめ問題の解消を図る取り組み」の割合が 40.1%、「体力向上や健康教育」の割合が 30.7%となっている。



#### 【10~30代】

「豊かな心を育む道徳教育・人権教育」の割合が37.3%と最も高く、次いで「不登校やいじめ問題の解消を図る取り組み」の割合が35.8%、「学力の向上」の割合が34.3%となっている。

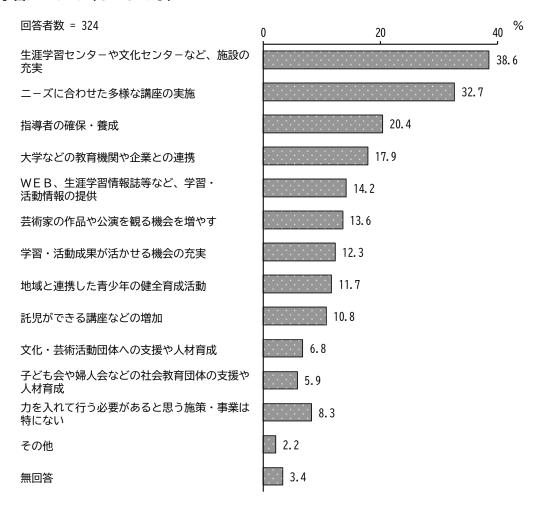
#### 【40~50代】

「豊かな心を育む道徳教育・人権教育」の割合が46.9%と最も高く、次いで「不登校やいじめ問題の解消を図る取り組み」の割合が36.3%、「体力向上や健康教育」の割合が32.7%となっている。

#### 【60代以上】

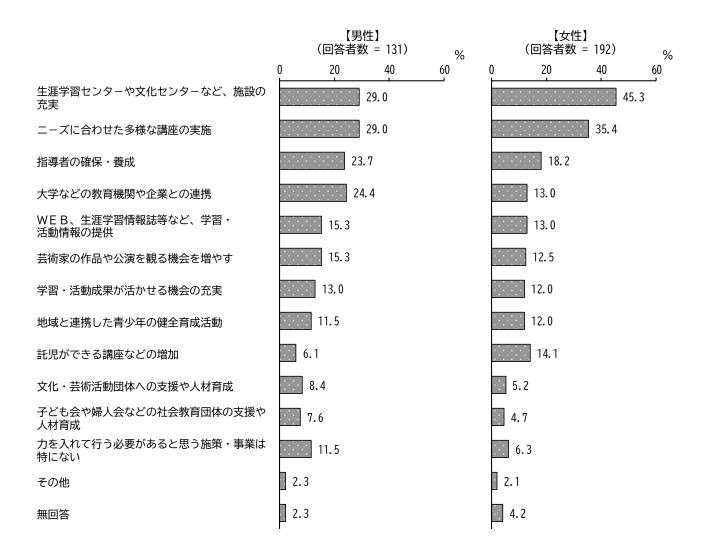
「豊かな心を育む道徳教育・人権教育」の割合が 49.0%と最も高く、次いで「不登校やいじめ問題の解消を図る取り組み」の割合が 39.9%、「体力向上や健康教育」の割合が 37.8%となっている。

# ②生涯学習について(3つまで〇)



「生涯学習センターや文化センターなど、施設の充実」の割合が38.6%と最も高く、次いで「ニーズに合わせた多様な講座の実施」の割合が32.7%、「指導者の確保・養成」の割合が20.4%となっている。

#### 【性別】



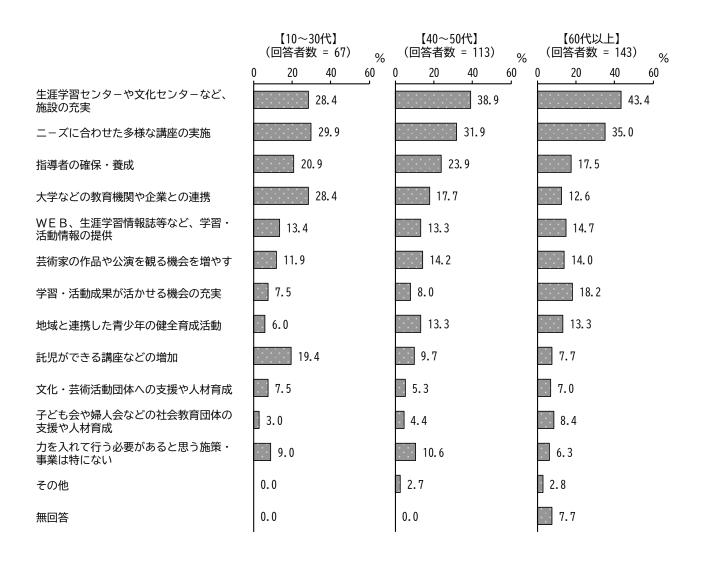
#### 【男性】

「生涯学習センターや文化センターなど、施設の充実」、「ニーズに合わせた多様な講座の実施」の割合が 29.0%と最も高く、次いで「大学などの教育機関や企業との連携」の割合が 24.4%となっている。

#### 【女性】

「生涯学習センターや文化センターなど、施設の充実」の割合が45.3%と最も高く、次いで「ニーズに合わせた多様な講座の実施」の割合が35.4%、「指導者の確保・養成」の割合が18.2%となっている。

#### 【年代別】



#### 【10~30代】

「ニーズに合わせた多様な講座の実施」の割合が29.9%と最も高く、次いで「生涯学習センターや文化センターなど、施設の充実」、「大学などの教育機関や企業との連携」の割合が28.4%となっている。

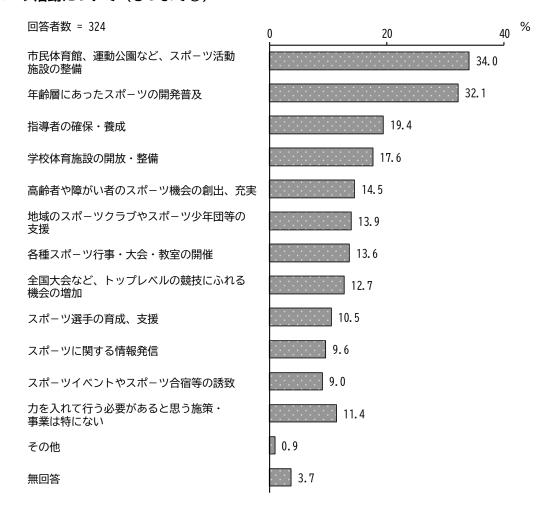
#### 【40~50代】

「生涯学習センターや文化センターなど、施設の充実」の割合が38.9%と最も高く、次いで「ニーズに合わせた多様な講座の実施」の割合が31.9%、「指導者の確保・養成」の割合が23.9%となっている。

#### 【60代以上】

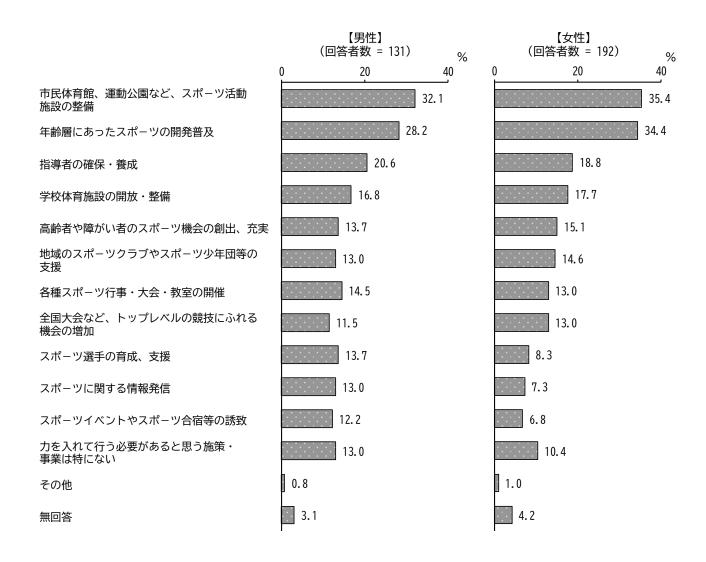
「生涯学習センターや文化センターなど、施設の充実」の割合が43.4%と最も高く、次いで「ニーズに合わせた多様な講座の実施」の割合が35.0%、「学習・活動成果が活かせる機会の充実」の割合が18.2%となっている。

# ③スポーツ活動について(3つまで○)



「市民体育館、運動公園など、スポーツ活動施設の整備」の割合が34.0%と最も高く、次いで「年齢層にあったスポーツの開発普及」の割合が32.1%、「指導者の確保・養成」の割合が19.4%となっている。

#### 【性別】



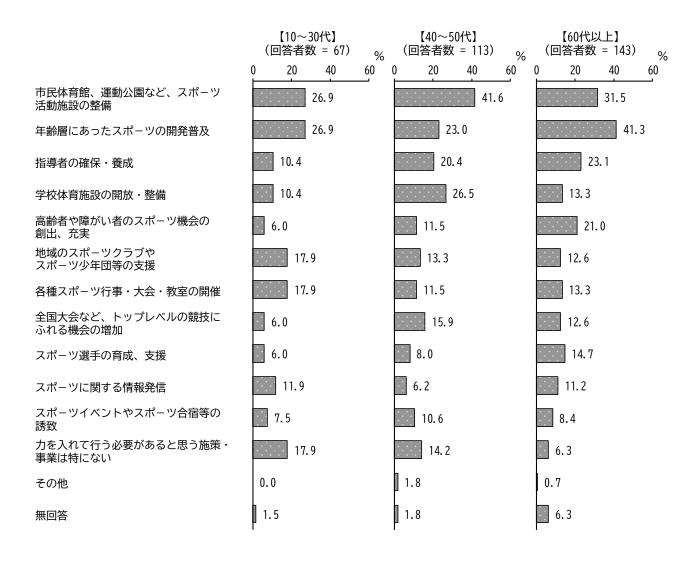
#### 【男性】

「市民体育館、運動公園など、スポーツ活動施設の整備」の割合が32.1%と最も高く、次いで「年齢層にあったスポーツの開発普及」の割合が28.2%、「指導者の確保・養成」の割合が20.6%となっている。

#### 【女性】

「市民体育館、運動公園など、スポーツ活動施設の整備」の割合が35.4%と最も高く、次いで「年齢層にあったスポーツの開発普及」の割合が34.4%、「指導者の確保・養成」の割合が18.8%となっている。

# 【年代別】



#### 【10~30代】

「市民体育館、運動公園など、スポーツ活動施設の整備」、「年齢層にあったスポーツの開発普及」の割合が 26.9%と最も高く、次いで「地域のスポーツクラブやスポーツ少年団等の支援」、「各種スポーツ行事・大会・教室の開催」の割合が 17.9%となっている。

#### 【40~50代】

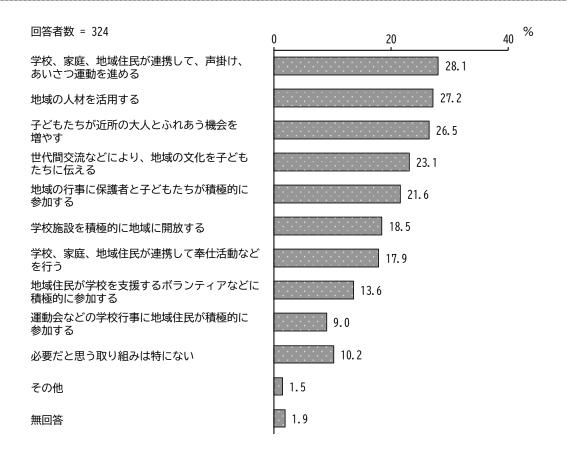
「市民体育館、運動公園など、スポーツ活動施設の整備」の割合が 41.6%と最も高く、次いで「学校体育施設の開放・整備」の割合が 26.5%、「年齢層にあったスポーツの開発普及」の割合が 23.0%となっている。

#### 【60 代以上】

「年齢層にあったスポーツの開発普及」の割合が41.3%と最も高く、次いで「市民体育館、運動公園など、スポーツ活動施設の整備」の割合が31.5%、「指導者の確保・養成」の割合が23.1%となっている。

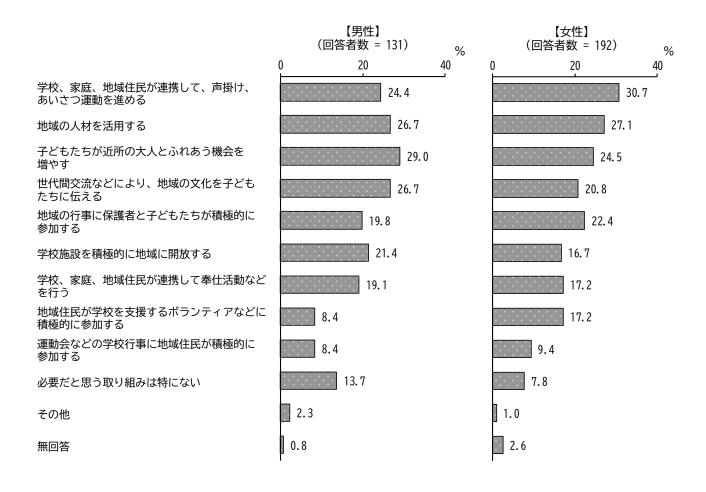
# (2) 社会全体の教育力を高めるために必要だと思う取り組み

問 13. 学校・地域・家庭の連携により社会全体の教育力を高めるためには、どのような取り組みが必要だと思いますか。(3つまでO)



「学校、家庭、地域住民が連携して、声掛け、あいさつ運動を進める」の割合が 28.1%と最も高く、次いで「地域の人材を活用する」の割合が 27.2%、「子どもたちが近所の大人とふれあう機会を増やす」の割合が 26.5%となっている。

#### 【性別】



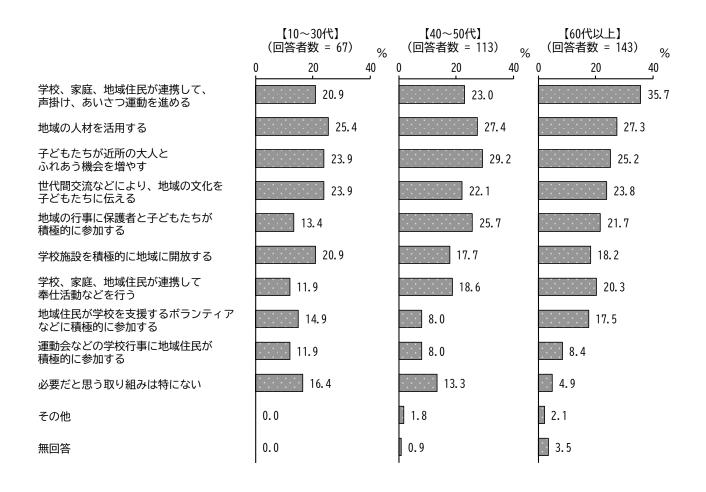
#### 【男性】

「子どもたちが近所の大人とふれあう機会を増やす」の割合が 29.0%と最も高く、次いで「地域の人材を活用する」、「世代間交流などにより、地域の文化を子どもたちに伝える」の割合が 26.7%となっている。

#### 【女性】

「学校、家庭、地域住民が連携して、声掛け、あいさつ運動を進める」の割合が30.7%と最も高く、次いで「地域の人材を活用する」の割合が27.1%、「子どもたちが近所の大人とふれあう機会を増やす」の割合が24.5%となっている。

#### 【年代別】



#### 【10~30代】

「地域の人材を活用する」の割合が 25.4%と最も高く、次いで「子どもたちが近所の大人とふれあう機会を増やす」、「世代間交流などにより、地域の文化を子どもたちに伝える」の割合が 23.9%となっている。

#### 【40~50代】

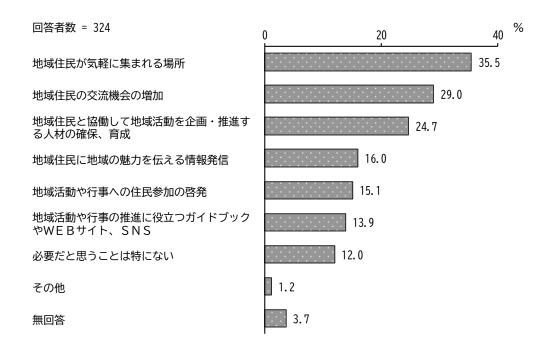
「子どもたちが近所の大人とふれあう機会を増やす」の割合が 29.2%と最も高く、次いで「地域の人材を活用する」の割合が 27.4%、「地域の行事に保護者と子どもたちが積極的に参加する」の割合が 25.7%となっている。

#### 【60代以上】

「学校、家庭、地域住民が連携して、声掛け、あいさつ運動を進める」の割合が35.7%と最も高く、次いで「地域の人材を活用する」の割合が27.3%、「子どもたちが近所の大人とふれあう機会を増やす」の割合が25.2%となっている。

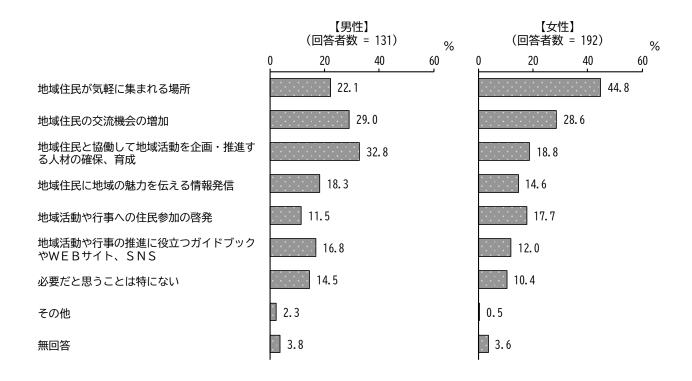
# (3) 地域住民のつながりを広げるために必要だと思うこと

# 問 14. 地域をより良くするためには人と人のつながりが大切です。 地域住民のつながりのためには何が必要だと思いますか。(2つまでO)



「地域住民が気軽に集まれる場所」の割合が35.5%と最も高く、次いで「地域住民の交流機会の増加」の割合が29.0%、「地域住民と協働して地域活動を企画・推進する人材の確保、育成」の割合が24.7%となっている。

#### 【性別】



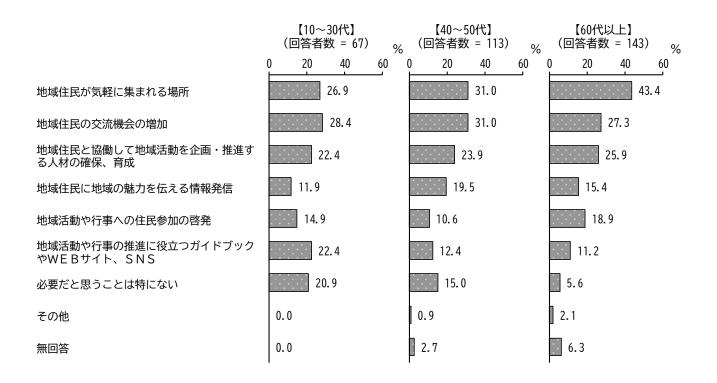
#### 【男性】

「地域住民と協働して地域活動を企画・推進する人材の確保、育成」の割合が32.8%と最も高く、次いで「地域住民の交流機会の増加」の割合が29.0%、「地域住民が気軽に集まれる場所」の割合が22.1%となっている。

### 【女性】

「地域住民が気軽に集まれる場所」の割合が 44.8%と最も高く、次いで「地域住民の交流機会の増加」の割合が 28.6%、「地域住民と協働して地域活動を企画・推進する人材の確保、育成」の割合が 18.8%となっている。

# 【年代別】



#### 【10~30代】

「地域住民の交流機会の増加」の割合が28.4%と最も高く、次いで「地域住民が気軽に集まれる場所」の割合が26.9%、「地域住民と協働して地域活動を企画・推進する人材の確保、育成」、「地域活動や行事の推進に役立つガイドブックやWEBサイト、SNS」の割合が22.4%となっている。

#### 【40~50代】

「地域住民が気軽に集まれる場所」、「地域住民の交流機会の増加」の割合が31.0%と最も高く、次いで「地域住民と協働して地域活動を企画・推進する人材の確保、育成」の割合が23.9%となっている。

#### 【60代以上】

「地域住民が気軽に集まれる場所」の割合が43.4%と最も高く、次いで「地域住民の交流機会の増加」の割合が27.3%、「地域住民と協働して地域活動を企画・推進する人材の確保、育成」の割合が25.9%となっている。

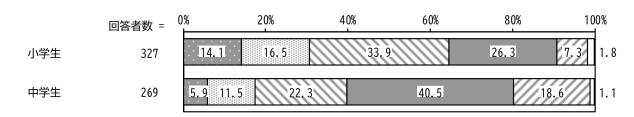
# V 調査の結果 【裾野市の教育のあり方に関すること】 ≪児童・生徒≫

# V 調査の結果【裾野市の教育のあり方に関すること】≪児童・生徒≫

# (1) 1学年にあったらいいと思うクラス数

【問 12】 あなたは同じ学年にクラスがいくつあったらいいと思いますか。

#### ■ 1クラス 🔹 2クラス 🗅 3クラス 🗖 4クラス 🖸 5クラス以上 🗋 無回答



#### 【小学生】

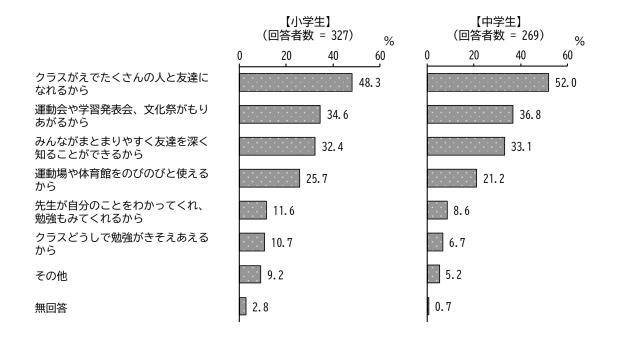
「3クラス」の割合が33.9%と最も高く、次いで「4クラス」の割合が26.3%、「2クラス」の割合が16.5%となっている。

# 【中学生】

「4クラス」の割合が 40.5%と最も高く、次いで「3クラス」の割合が 22.3%、「5クラス以上」の割合が 18.6%となっている。

#### (2) その理由

# 【問 12-1】 それはどうしてですか。(2つまで○)



#### 【小学生】

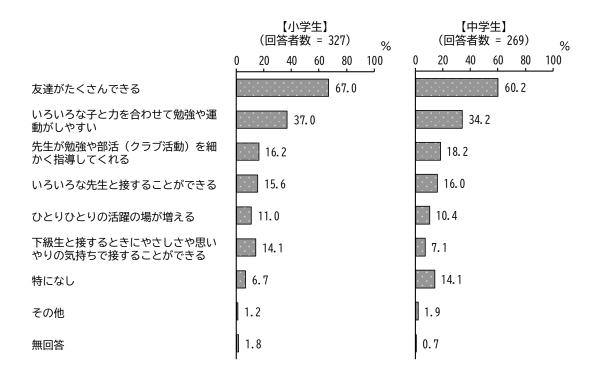
「クラスがえでたくさんの人と友達になれるから」の割合が 48.3%と最も高く、次いで「運動会や学習発表会、文化祭がもりあがるから」の割合が 34.6%、「みんながまとまりやすく友達を深く知ることができるから」の割合が 32.4%となっている。

# 【中学生】

「クラスがえでたくさんの人と友達になれるから」の割合が 52.0%と最も高く、次いで「運動会や学習発表会、文化祭がもりあがるから」の割合が 36.8%、「みんながまとまりやすく友達を深く知ることができるから」の割合が 33.1%となっている。

#### (3) 学校のいいなと感じる点

# 【問 13】 学校がいいなと感じる点はありますか。(2つまで○)



### 【小学生】

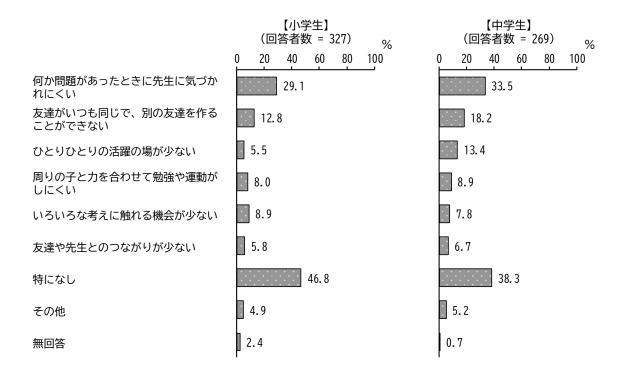
「友達がたくさんできる」の割合が 67.0%と最も高く、次いで「いろいろな子と力を合わせて勉強や運動がしやすい」の割合が 37.0%、「先生が勉強や部活(クラブ活動)を細かく指導してくれる」の割合が 16.2%となっている。

#### 【中学生】

「友達がたくさんできる」の割合が 60.2%と最も高く、次いで「いろいろな子と力を合わせて勉強や運動がしやすい」の割合が 34.2%、「先生が勉強や部活(クラブ活動)を細かく指導してくれる」の割合が 18.2%となっている。

#### (3) 学校がよくないなと感じる点

# 【問 14】 学校がよくないなと感じる点はありますか。(2つまで○)



#### 【小学生】

「特になし」の割合が46.8%と最も高く、次いで「何か問題があったときに先生に気づかれにくい」の割合が29.1%、「友達がいつも同じで、別の友達を作ることができない」の割合が12.8%となっている。

#### 【中学生】

「特になし」の割合が 38.3%と最も高く、次いで「何か問題があったときに先生に気づかれにくい」の割合が 33.5%、「友達がいつも同じで、別の友達を作ることができない」の割合が 18.2%となっている。

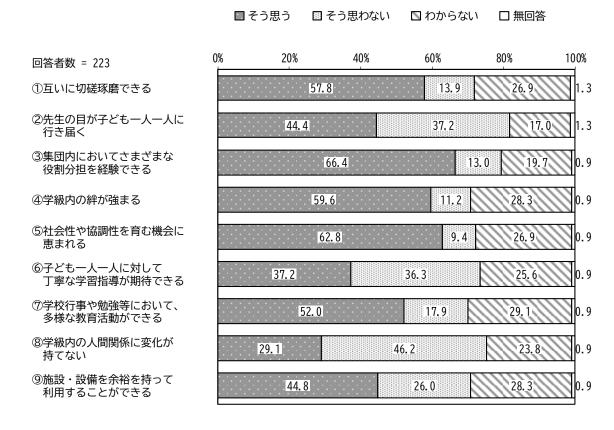
# VI 調査の結果 【裾野市の教育のあり方に関すること】 ≪保護者・市民≫

# VI 調査の結果【裾野市の教育のあり方に関すること】≪保護者・市民≫

(1) 小学校5年生の教育環境[平均児童数]

【問1】 お子さんの出身小学校・お住いの学区の5年生の1学級の平均児童数をご覧になり教育環境をどう思いますか。(それぞれ単数回答)

# 【年長児保護者】

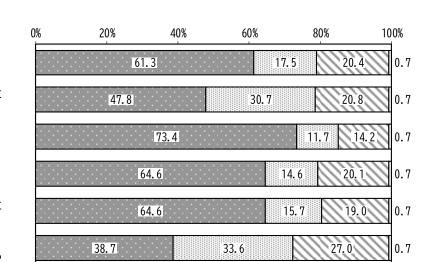


#### 【年長児保護者】

「そう思う」が最も多いのは≪③集団内においてさまざまな役割分担を経験できる≫(66.4%)で、≪⑤社会性や協調性を育む機会に恵まれる≫(62.8%)、≪④学級内の絆が強まる≫(59.6%)が続いている。

一方で、「そう思わない」が最も多いのは《⑧学級内の人間関係に変化が持てない》(46.2%)で、《②先生の目が子ども一人一人に行き届く》(37.2%)、《⑥子ども一人一人に対して丁寧な学習指導が期待できる》(36.3%)が続いている。

# 【小学生保護者】



■ そう思わない

■ そう思う

■ わからない

17.9

19.3

44.2

□ 無回答

0.7

0.7

0.7

回答者数 = 274

- ①互いに切磋琢磨できる
- ②先生の目が子ども一人一人に 行き届く
- ③集団内においてさまざまな 役割分担を経験できる
- ④学級内の絆が強まる
- ⑤社会性や協調性を育む機会に 恵まれる
- ⑥子ども一人一人に対して 丁寧な学習指導が期待できる
- ⑦学校行事や勉強等において、 多様な教育活動ができる
- ⑧学級内の人間関係に変化が 持てない
- ⑨施設・設備を余裕を持って 利用することができる

#### 【小学生保護者】

「そう思う」が最も多いのは《③集団内においてさまざまな役割分担を経験できる》(73.4%)で、《④学級内の絆が強まる》(64.6%)、《⑤社会性や協調性を育む機会に恵まれる》(64.6%)が同率で続いている。

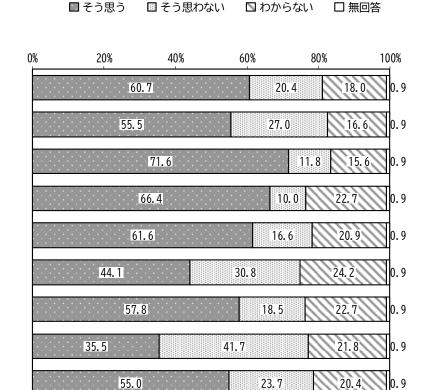
56.2

53.6

32.8

一方で、「そう思わない」が最も多いのは《⑧学級内の人間関係に変化が持てない》(44.2%)で、《⑥子ども一人一人に対して丁寧な学習指導が期待できる》(33.6%)、《②先生の目が子ども一人一人に行き届く》(30.7%)が続いている。

#### 【中学生保護者】



#### 回答者数 = 211

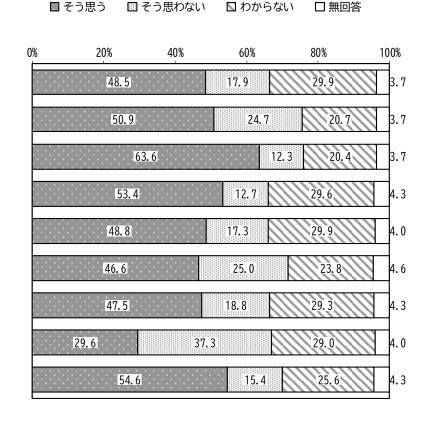
- ①互いに切磋琢磨できる
- ②先生の目が子ども一人一人に 行き届く
- ③集団内においてさまざまな 役割分担を経験できる
- ④学級内の絆が強まる
- ⑤社会性や協調性を育む機会に 恵まれる
- ⑥子ども一人一人に対して 丁寧な学習指導が期待できる
- ⑦学校行事や勉強等において、 多様な教育活動ができる
- ⑧学級内の人間関係に変化が 持てない
- ⑨施設・設備を余裕を持って 利用することができる

#### 【中学生保護者】

「そう思う」が最も多いのは《③集団内においてさまざまな役割分担を経験できる》(71.6%)で、《④学級内の絆が強まる》(66.4%)、《⑤社会性や協調性を育む機会に恵まれる》(61.6%)が続いている。

一方で、「そう思わない」が最も多いのは《⑧学級内の人間関係に変化が持てない》(41.7%)で、《⑥子ども一人一人に対して丁寧な学習指導が期待できる》(30.8%)、《②先生の目が子ども一人一人に行き届く》(27.0%)が続いている。

#### 【市民】



#### 回答者数 = 324

- ①互いに切磋琢磨できる
- ②先生の目が子ども一人一人に 行き届く
- ③集団内においてさまざまな 役割分担を経験できる
- ④学級内の絆が強まる
- ⑤社会性や協調性を育む機会に 恵まれる
- ⑥子ども一人一人に対して 丁寧な学習指導が期待できる
- ⑦学校行事や勉強等において、 多様な教育活動ができる
- ⑧学級内の人間関係に変化が 持てない
- ⑨施設・設備を余裕を持って 利用することができる

#### 【市民】

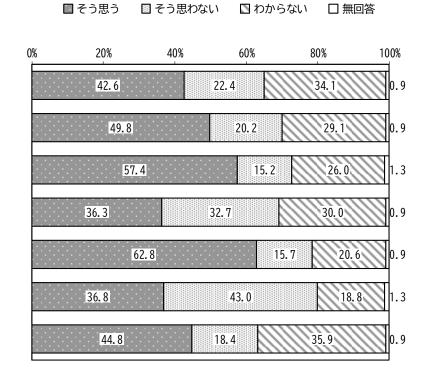
「そう思う」が最も多いのは《③集団内においてさまざまな役割分担を経験できる》(63.6%)で、《⑨施設・設備を余裕を持って利用することができる》(54.6%)、《④学級内の絆が強まる》(53.4%)が続いている。

一方で、「そう思わない」が最も多いのは≪⑧学級内の人間関係に変化が持てない≫(37.3%)で、≪⑥子ども一人一人に対して丁寧な学習指導が期待できる≫(25.0%)、≪②先生の目が子ども一人一人に行き届く≫(24.7%)が続いている。

#### (2) 小学校5年生の教育環境[学級数]

【問2】 お子さんの出身小学校、お住いの学区の5年生の学級数をご覧になり、教育 環境をどう思いますか。(それぞれ単数回答)

# 【年長児保護者】



# 回答者数 = 223

- ①競争意識が働き、運動や 学習への意欲が向上する
- ②異学年間の縦の交流が 生まれやすい
- ③学校全体に活気があり、 学校行事が一定規模で行える
- ④同じ子どもとずっと同じ 学級で過ごせ、お互いの 人間関係が深まる
- ⑤さまざまな個性や考え方を 持つ友達とふれあえる
- ⑥クラス替えがなく、 人間関係に変化が持てない
- ⑦学校行事や学年行事で 活躍の場が多くある

#### 【年長児保護者】

「そう思う」が最も多いのは《⑤さまざまな個性や考え方を持つ友達とふれあえる》(62.8%)で、《③学校全体に活気があり、学校行事が一定規模で行える》(57.4%)、《②異学年間の縦の交流が生まれやすい》(49.8%)が続いている。

一方で、「そう思わない」が最も多いのは≪⑥クラス替えがなく、人間関係に変化が持てない≫ (43.0%)で、≪④同じ子どもとずっと同じ学級で過ごせ、お互いの人間関係が深まる≫(32.7%)、≪①競争意識が働き、運動や学習への意欲が向上する≫(22.4%)が続いている。

#### 【小学生保護者】

回答者数 = 274

①競争意識が働き、運動や

②異学年間の縦の交流が

③学校全体に活気があり、

④同じ子どもとずっと同じ 学級で過ごせ、お互いの

⑤さまざまな個性や考え方を

人間関係に変化が持てない

持つ友達とふれあえる

⑦学校行事や学年行事で

活躍の場が多くある

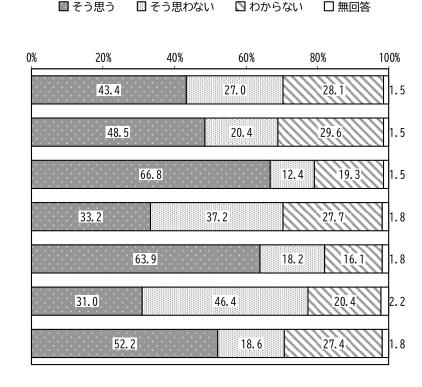
人間関係が深まる

⑥クラス替えがなく、

学校行事が一定規模で行える

生まれやすい

学習への意欲が向上する

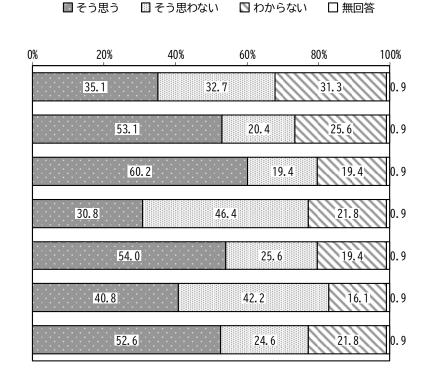


# 【小学生保護者】

「そう思う」が最も多いのは≪③学校全体に活気があり、学校行事が一定規模で行える≫ (66.8%)で、≪⑤さまざまな個性や考え方を持つ友達とふれあえる≫ (63.9%)、≪⑦学校行事や学年行事で活躍の場が多くある≫ (52.2%) が続いている。

一方で、「そう思わない」が最も多いのは≪⑥クラス替えがなく、人間関係に変化が持てない≫ (46.4%)で、≪④同じ子どもとずっと同じ学級で過ごせ、お互いの人間関係が深まる≫(37.2%)、≪①争意識が働き、運動や学習への意欲が向上する≫(27.0%)が続いている。

#### 【中学生保護者】



# 回答者数 = 211

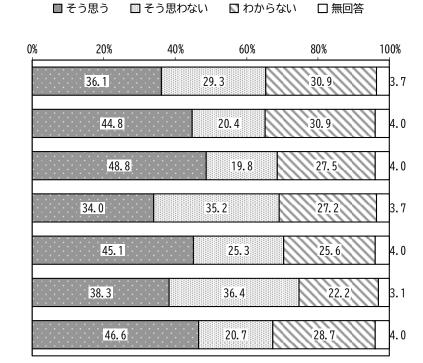
- ①競争意識が働き、運動や 学習への意欲が向上する
- ②異学年間の縦の交流が 生まれやすい
- ③学校全体に活気があり、 学校行事が一定規模で行える
- ④同じ子どもとずっと同じ 学級で過ごせ、お互いの 人間関係が深まる
- ⑤さまざまな個性や考え方を 持つ友達とふれあえる
- ⑥クラス替えがなく、 人間関係に変化が持てない
- ⑦学校行事や学年行事で 活躍の場が多くある

#### 【中学生保護者】

「そう思う」が最も多いのは《③学校全体に活気があり、学校行事が一定規模で行える》 (60.2%)で、《⑤さまざまな個性や考え方を持つ友達とふれあえる》(54.0%)、《②異学年間 の縦の交流が生まれやすい》(53.1%)が続いている。

一方で、「そう思わない」が最も多いのは≪④同じ子どもとずっと同じ学級で過ごせ、お互いの 人間関係が深まる≫(46.4%)で、≪⑥クラス替えがなく、人間関係に変化が持てない≫(42.2%)、 ≪①競争意識が働き、運動や学習への意欲が向上する≫(32.7%)が続いている。

#### 【市民】



- 回答者数 = 324
- ①競争意識が働き、運動や 学習への意欲が向上する
- ②異学年間の縦の交流が 生まれやすい
- ③学校全体に活気があり、 学校行事が一定規模で行える
- ④同じ子どもとずっと同じ 学級で過ごせ、お互いの 人間関係が深まる
- ⑤さまざまな個性や考え方を 持つ友達とふれあえる
- ⑥クラス替えがなく、 人間関係に変化が持てない
- ⑦学校行事や学年行事で 活躍の場が多くある

#### 【市民】

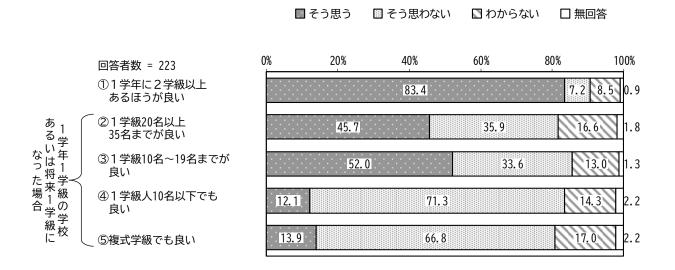
「そう思う」が最も多いのは≪③学校全体に活気があり、学校行事が一定規模で行える≫ (48.8%)で、≪⑦学校行事や学年行事で活躍の場が多くある≫ (46.6%)、≪⑤さまざまな個性 や考え方を持つ友達とふれあえる≫ (45.1%)が続いている。

一方で、「そう思わない」が最も多いのは≪⑥クラス替えがなく、人間関係に変化が持てない≫ (36.4%)で、≪④同じ子どもとずっと同じ学級で過ごせ、お互いの人間関係が深まる≫(35.2%)、≪①競争意識が働き、運動や学習への意欲が向上する≫(29.3%)が続いている。

#### (3) 裾野市の小学校規模

# 【問3】裾野市の小学校規模についてどう思いますか。(それぞれ単数回答)

### 【年長児保護者】

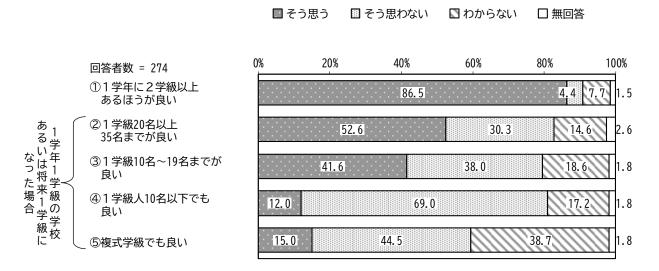


# 【年長児保護者】

「そう思う」が最も多いのは≪①1学年に2学級以上あるほうが良い≫(83.4%)で、≪③1学級10名~19名までが良い≫(52.0%)、≪②1学年1学級の学校あるいは将来1学級になった場合1学級20名以上35名までが良い≫(45.7%)が続いている。

一方で、「そう思わない」が最も多いのは《④1学級人10名以下でも良い》(71.3%)で、《 ⑤複式学級でも良い》(66.8%)、《②1学級20名以上35名までが良い》(35.9%)が続いている。

#### 【小学生保護者】

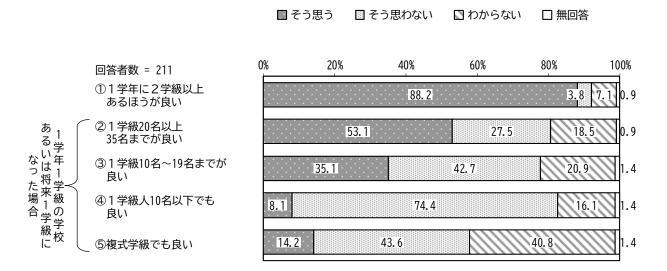


## 【小学生保護者】

「そう思う」が最も多いのは《① 1 学年に 2 学級以上あるほうが良い》(86.5%)で、《② 1 学級 20 名以上 35 名までが良い》(52.6%)、《③ 1 学級 10 名~19 名までが良い》(41.6%)が続いている。

一方で、「そう思わない」が最も多いのは≪④1学級人10名以下でも良い≫(69.0%)で、≪ ⑤複式学級でも良い≫(44.5%)、≪③1学級10名~19名までが良い≫(38.0%)が続いている。

#### 【中学生保護者】

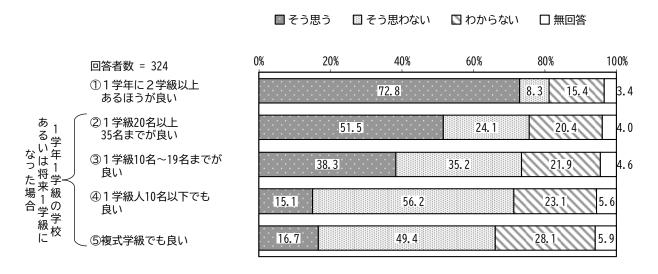


## 【中学生保護者】

「そう思う」が最も多いのは《① 1 学年に 2 学級以上あるほうが良い》(88.2%)で、《② 1 学級 20 名以上 35 名までが良い》(53.1%)、《③ 1 学級 10 名~19 名までが良い》(35.1%)が続いている。

一方で、「そう思わない」が最も多いのは≪④1学級人10名以下でも良い≫(74.4%)で、≪ ⑤複式学級でも良い≫(43.6%)、≪③1学級10名~19名までが良い≫(42.7%)が続いている。

# 【市民】



### 【市民】

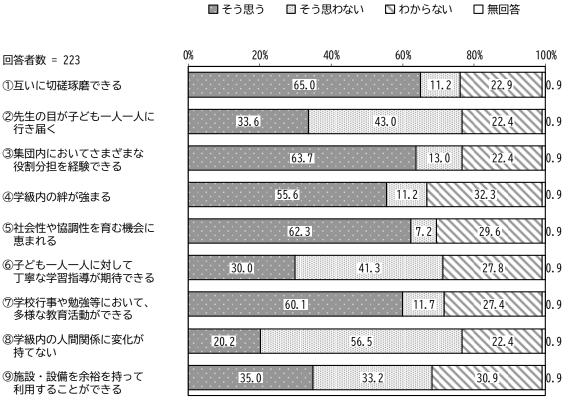
「そう思う」が最も多いのは《① 1 学年に 2 学級以上あるほうが良い》(72.8%)で、《② 1 学級 20 名以上 35 名までが良い》(51.5%)、《③ 1 学級 10 名~19 名までが良い》(38.3%)が続いている。

一方で、「そう思わない」が最も多いのは≪④1学級10名以下でも良い≫(56.2%)で、≪⑤ 複式学級でも良い≫(49.4%)、≪③1学級10名~19名までが良い≫(35.2%)が続いている。

## (4) 中学校2年生の教育環境[平均生徒数]

【問4】 お子さんが通学している中学校・お住いの学区の2年生の1学級の平均生徒 数をご覧になり教育環境をどう思いますか。(それぞれ単数回答)

## 【年長児保護者】



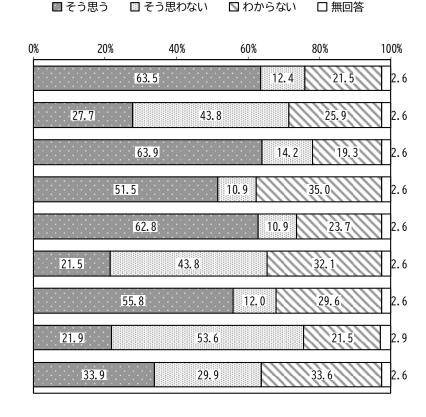
## 【年長児保護者】

「そう思う」が最も多いのは《①互いに切磋琢磨できる》(65.0%)で、《③集団内においてさまざまな役割分担を経験できる》(63.7%)、《⑤社会性や協調性を育む機会に恵まれる》(62.3%)が続いている。

一方で、「そう思わない」が最も多いのは≪⑧学級内の人間関係に変化が持てない≫(56.5%)で、≪②先生の目が子ども一人一人に行き届く≫(43.0%)、≪⑥子ども一人一人に対して丁寧な学習指導が期待できる≫(41.3%)が続いている。

## ■ 裾野市 教育に関するアンケート調査 報告書

## 【小学生保護者】



### 回答者数 = 274

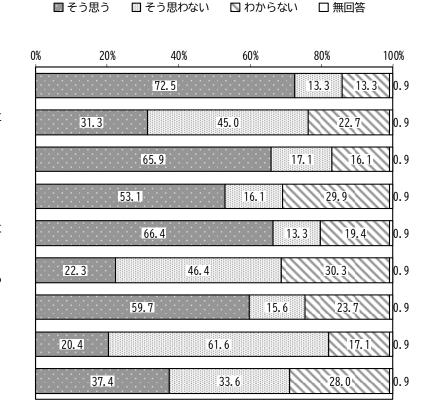
- ①互いに切磋琢磨できる
- ②先生の目が子ども一人一人に 行き届く
- ③集団内においてさまざまな 役割分担を経験できる
- ④学級内の絆が強まる
- ⑤社会性や協調性を育む機会に 恵まれる
- ⑥子ども一人一人に対して 丁寧な学習指導が期待できる
- ⑦学校行事や勉強等において、 多様な教育活動ができる
- ⑧学級内の人間関係に変化が 持てない
- ⑨施設・設備を余裕を持って 利用することができる

### 【小学生保護者】

「そう思う」が最も多いのは≪③集団内においてさまざまな役割分担を経験できる≫(63.9%)で、≪①互いに切磋琢磨できる≫(63.5%)、≪⑤社会性や協調性を育む機会に恵まれる≫(62.8%)が続いている。

一方で、「そう思わない」が最も多いのは《⑧学級内の人間関係に変化が持てない》(53.6%)で、《②先生の目が子ども一人一人に行き届く》(43.8%)、《⑥子ども一人一人に対して丁寧な学習指導が期待できる》(43.8%)が同率で続いている。

## 【中学生保護者】



## 回答者数 = 211

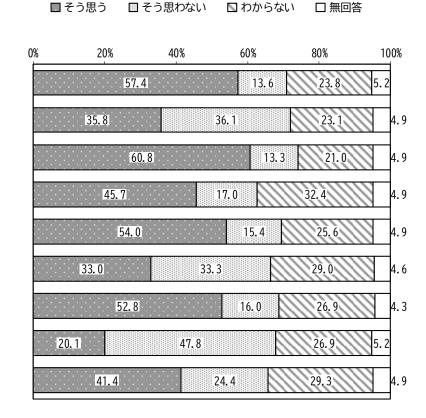
- ①互いに切磋琢磨できる
- ②先生の目が子ども一人一人に 行き届く
- ③集団内においてさまざまな 役割分担を経験できる
- ④学級内の絆が強まる
- ⑤社会性や協調性を育む機会に 恵まれる
- ⑥子ども一人一人に対して 丁寧な学習指導が期待できる
- ⑦学校行事や勉強等において、 多様な教育活動ができる
- ⑧学級内の人間関係に変化が 持てない
- ⑨施設・設備を余裕を持って 利用することができる

## 【中学生保護者】

「そう思う」が最も多いのは≪①互いに切磋琢磨できる≫ (72.5%) で、≪⑤社会性や協調性を育む機会に恵まれる≫ (66.4%)、≪③集団内においてさまざまな役割分担を経験できる≫ (65.9%) が続いている。

一方で、「そう思わない」が最も多いのは≪⑧学級内の人間関係に変化が持てない≫(61.6%)で、≪⑥子ども一人一人に対して丁寧な学習指導が期待できる≫(46.4%)、≪②先生の目が子ども一人一人に行き届く≫(45.0%)が続いている。

## 【市民】



### 回答者数 = 324

- ①互いに切磋琢磨できる
- ②先生の目が子ども一人一人に 行き届く
- ③集団内においてさまざまな 役割分担を経験できる
- ④学級内の絆が強まる
- ⑤社会性や協調性を育む機会に 恵まれる
- ⑥子ども一人一人に対して 丁寧な学習指導が期待できる
- ⑦学校行事や勉強等において、 多様な教育活動ができる
- ⑧学級内の人間関係に変化が 持てない
- ⑨施設・設備を余裕を持って 利用することができる

## 【市民】

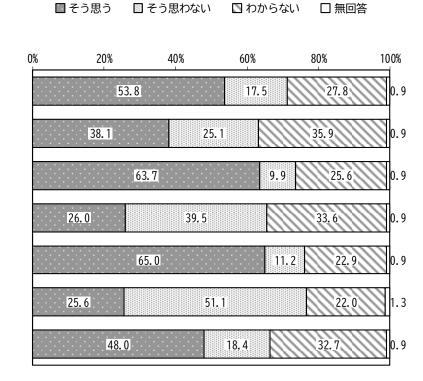
「そう思う」が最も多いのは≪③集団内においてさまざまな役割分担を経験できる≫(60.8%)で、≪①互いに切磋琢磨できる≫(57.4%)、≪⑤社会性や協調性を育む機会に恵まれる≫(54.0%)が続いている。

一方で、「そう思わない」が最も多いのは《⑧学級内の人間関係に変化が持てない》(47.8%)で、《②先生の目が子ども一人一人に行き届く》(36.1%)、《⑥子ども一人一人に対して丁寧な学習指導が期待できる》(33.3%)が続いている。

## (5) 中学校2年生の教育環境[学級数]

【問5】 お子さんが通学している中学校・お住いの学区の2年生の学級数をご覧になり、教育環境をどう思いますか。(それぞれ単数回答)

## 【年長児保護者】



- 回答者数 = 223
- ①競争意識が働き、運動や 学習への意欲が向上する
- ②異学年間の縦の交流が 生まれやすい
- ③学校全体に活気があり、 学校行事が一定規模で行える
- ④同じ子どもとずっと同じ 学級で過ごせ、お互いの 人間関係が深まる
- ⑤さまざまな個性や考え方を 持つ友達とふれあえる
- ⑥クラス替えがなく、 人間関係に変化が持てない
- ⑦学校行事や学年行事で 活躍の場が多くある

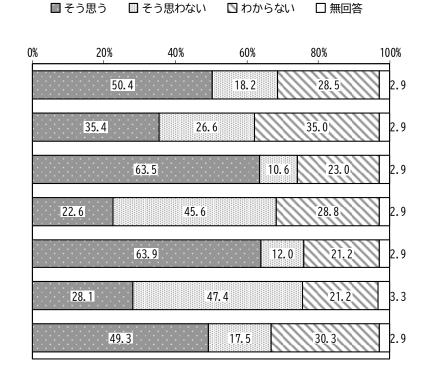
### 【年長児保護者】

「そう思う」が最も多いのは≪⑤さまざまな個性や考え方を持つ友達とふれあえる≫(65.0%)で、≪③学校全体に活気があり、学校行事が一定規模で行える≫(63.7%)、≪①競争意識が働き、運動や学習への意欲が向上する≫(53.8%)が続いている。

一方で、「そう思わない」が最も多いのは≪⑥クラス替えがなく、人間関係に変化が持てない≫ (51.1%)で、≪④同じ子どもとずっと同じ学級で過ごせ、お互いの人間関係が深まる≫(39.5%)、 ≪②異学年間の縦の交流が生まれやすい≫ (25.1%)が続いている。

## ■ 裾野市 教育に関するアンケート調査 報告書

## 【小学生保護者】



### 回答者数 = 274

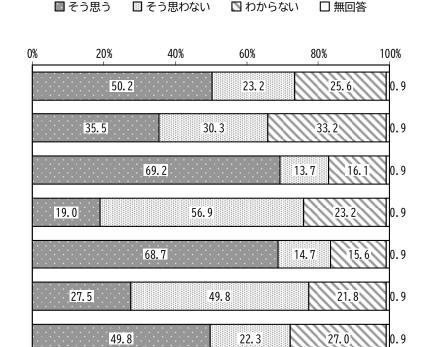
- ①競争意識が働き、運動や 学習への意欲が向上する
- ②異学年間の縦の交流が 生まれやすい
- ③学校全体に活気があり、 学校行事が一定規模で行える
- ④同じ子どもとずっと同じ 学級で過ごせ、お互いの 人間関係が深まる
- ⑤さまざまな個性や考え方を 持つ友達とふれあえる
- ⑥クラス替えがなく、 人間関係に変化が持てない
- ⑦学校行事や学年行事で 活躍の場が多くある

## 【小学生保護者】

「そう思う」が最も多いのは《⑤さまざまな個性や考え方を持つ友達とふれあえる》(63.9%)で、《③学校全体に活気があり、学校行事が一定規模で行える》(63.5%)、《①競争意識が働き、運動や学習への意欲が向上する》(50.4%)が続いている。

一方で、「そう思わない」が最も多いのは≪⑥クラス替えがなく、人間関係に変化が持てない≫ (47.4%)で、≪④同じ子どもとずっと同じ学級で過ごせ、お互いの人間関係が深まる≫(45.6%)、 ≪②異学年間の縦の交流が生まれやすい≫ (26.6%)が続いている。

## 【中学生保護者】



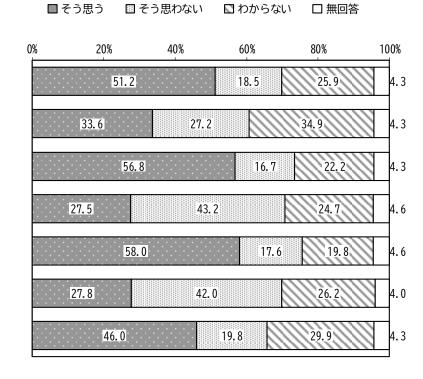
- 回答者数 = 211
- ①競争意識が働き、運動や 学習への意欲が向上する
- ②異学年間の縦の交流が 生まれやすい
- ③学校全体に活気があり、 学校行事が一定規模で行える
- ④同じ子どもとずっと同じ 学級で過ごせ、お互いの 人間関係が深まる
- ⑤さまざまな個性や考え方を 持つ友達とふれあえる
- ⑥クラス替えがなく、 人間関係に変化が持てない
- ⑦学校行事や学年行事で 活躍の場が多くある

## 【中学生保護者】

「そう思う」が最も多いのは≪③学校全体に活気があり、学校行事が一定規模で行える≫ (69.2%)で、≪⑤さまざまな個性や考え方を持つ友達とふれあえる≫ (68.7%)、≪①競争意識が働き、運動や学習への意欲が向上する≫ (50.2%) が続いている。

一方で、「そう思わない」が最も多いのは≪④同じ子どもとずっと同じ学級で過ごせ、お互いの 人間関係が深まる≫(56.9%)で、≪⑥クラス替えがなく、人間関係に変化が持てない≫(49.8%)、 ≪②異学年間の縦の交流が生まれやすい≫(30.3%)が続いている。

## 【市民】



- 回答者数 = 324
- ①競争意識が働き、運動や 学習への意欲が向上する
- ②異学年間の縦の交流が 生まれやすい
- ③学校全体に活気があり、 学校行事が一定規模で行える
- ④同じ子どもとずっと同じ 学級で過ごせ、お互いの 人間関係が深まる
- ⑤さまざまな個性や考え方を 持つ友達とふれあえる
- ⑥クラス替えがなく、 人間関係に変化が持てない
- ⑦学校行事や学年行事で 活躍の場が多くある

## 【市民】

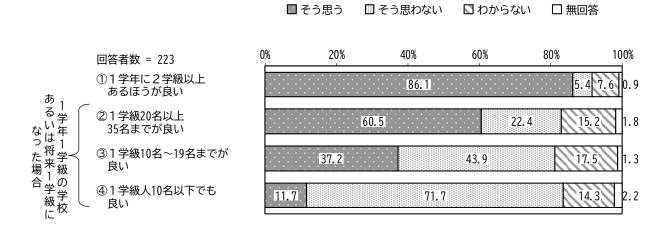
「そう思う」が最も多いのは《⑤さまざまな個性や考え方を持つ友達とふれあえる》(58.0%)で、《③学校全体に活気があり、学校行事が一定規模で行える》(56.8%)、《①競争意識が働き、運動や学習への意欲が向上する》(51.2%)が続いている。

一方で、「そう思わない」が最も多いのは≪④同じ子どもとずっと同じ学級で過ごせ、お互いの 人間関係が深まる≫(43.2%)で、≪⑥クラス替えがなく、人間関係に変化が持てない≫(42.0%)、 ≪②異学年間の縦の交流が生まれやすい≫(27.2%)が続いている。

## (6) 裾野市の中学校規模

## 【問6】 裾野市の中学校規模についてどう思いますか。(それぞれ単数回答)

## 【年長児保護者】



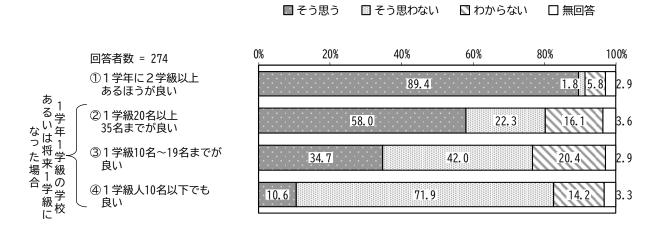
### 【年長児保護者】

「そう思う」が最も多いのは、《①1学年に2学級以上あるほうが良い》(86.1%)で、《②1学年1学級の学校あるいは将来1学級になった場合1学級20名以上35名までが良い》(60.5%)、《③1学級10名~19名までが良い》(37.2%)が続いている。

一方で、「そう思わない」が最も多いのは、《④ 1 学級人 10 名以下でも良い》(71.7%)で、《③ 1 学級 10 名~19 名までが良い》(43.9%)、《② 1 学級 20 名以上 35 名までが良い》(22.4%)が続いている。

## ■ 裾野市 教育に関するアンケート調査 報告書

## 【小学生保護者】

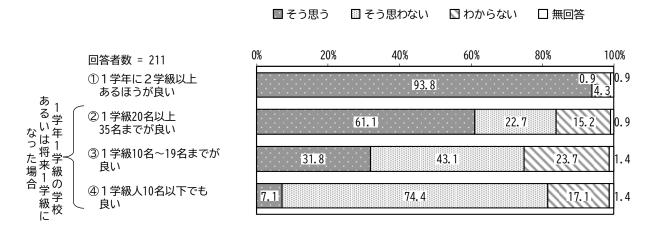


## 【小学生保護者】

「そう思う」が最も多いのは、《①1学年に2学級以上あるほうが良い》(89.4%)で、《②1学級20名以上35名までが良い》(58.0%)、《③1学級10名~19名までが良い》(34.7%)が続いている。

一方で、「そう思わない」が最も多いのは、≪④1学級人 10 名以下でも良い≫(71.9%)で、 ≪③1学級10名~19名までが良い≫(42.0%)、≪②1学級20名以上35名までが良い≫(22.3%) が続いている。

## 【中学生保護者】



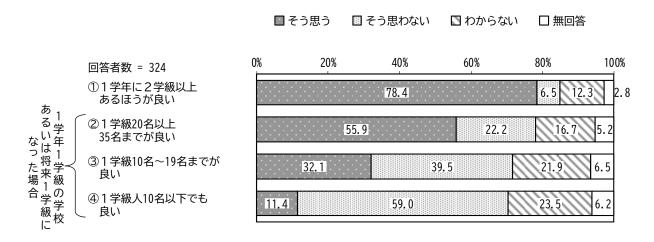
## 【中学生保護者】

「そう思う」が最も多いのは、≪①1学年に2学級以上あるほうが良い≫(93.8%)で、≪②1学級20名以上35名までが良い≫(61.1%)、≪③1学級10名~19名までが良い≫(31.8%)が続いている。

一方で、「そう思わない」が最も多いのは、≪④1学級人 10 名以下でも良い≫(74.4%)で、 ≪③1学級10名~19名までが良い≫(43.1%)、≪②1学級20名以上35名までが良い≫(22.7%) が続いている。

## ■ 裾野市 教育に関するアンケート調査 報告書

## 【市民】



## 【市民】

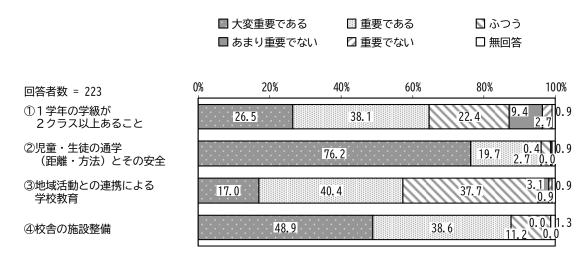
「そう思う」が最も多いのは、≪①1学年に2学級以上あるほうが良い≫(78.4%)で、≪②1学級20名以上35名までが良い≫(55.9%)、≪③1学級10名~19名までが良い≫(32.1%)が続いている。

一方で、「そう思わない」が最も多いのは、《④1学級10名以下でも良い》(59.0%)で、《 ③1学級10名~19名までが良い》(39.5%)、《②1学級20名以上35名までが良い》(22.2%) が続いている。

## (7) これから子ども達が通う学校についての考え

【問7】 これから子ども達が通う学校について検討していく上で、以下の点をどのように考えますか。(それぞれ単数回答)

## 【年長児保護者】

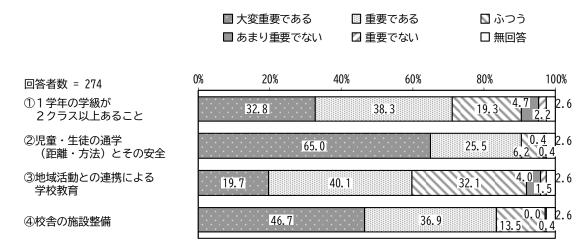


## 【年長児保護者】

「大変重要である」と「重要である」を合わせた『重要である』が最も多いのは、《②児童・生徒の通学(距離・方法)とその安全》(95.9%)で、《④校舎の施設整備》(87.5%)、《①1 学年の学級が2クラス以上あること》(64.6%)が続いている。

## ■ 裾野市 教育に関するアンケート調査 報告書

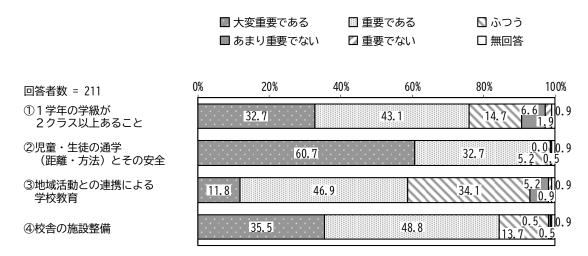
## 【小学生保護者】



## 【小学生保護者】

「大変重要である」と「重要である」を合わせた『重要である』が最も多いのは、《②児童・生徒の通学(距離・方法)とその安全》(90.5%)で、《④校舎の施設整備》(83.6%)、《①1 学年の学級が2クラス以上あること》(71.1%)が続いている。

## 【中学生保護者】

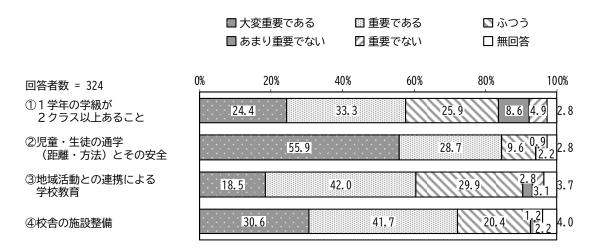


## 【中学生保護者】

「大変重要である」と「重要である」を合わせた『重要である』が最も多いのは、《②児童・生徒の通学(距離・方法)とその安全》(93.4%)で、《④校舎の施設整備》(84.3%)、《①1学年の学級が2クラス以上あること》(75.8%)が続いている。

■ 裾野市 教育に関するアンケート調査 報告書

## 【市民】



## 【市民】

「大変重要である」と「重要である」を合わせた『重要である』が最も多いのは、《②児童・生徒の通学(距離・方法)とその安全》(84.6%)で、《④校舎の施設整備》(72.3%)、《③地域活動との連携による学校教育》(60.5%)が続いている。

## VII 調査票

### VII 調査票

### 児童・生徒 1

				児童・	生徒用
12	12 ルールやきまりを守りたい	4	3	2	1
13	家族とのふれあいを大切にしたい	4	3	2	1
14	地域の人たちとの交流をしたい	4	3	2	
15	友だちを大切にしたい	4	3	2	1
16	クラスの係や委員会活動を進んでやりたい	4	3	2	1

みろつくを願いつま 4。二次内ロードから の回答も出来るよ

通っている学校はどちらですむ。(学校名を記入してください)

<u>=</u>

裾野市教育に関するアンケート

中学校·小学校

児童・生徒用

## どんな被業、 どんな学習が発き でなっ あなたはどのような摂業、学習が好きですか。 (3つまむ)をつけてください)

**3** 

先生が教えてくれる授業

自分で調べる学習

4. パソコンを使って調べる学習 3. グループで話し合う学習 2. 観察や実験

考えたこと、調べたことを発表する学習 7. 地域のことを調べる学習

9

8. 学校の先生以外の人の話を聞く学習 違う学年の人と一緒に活動する学習

3. 友だち 4. その他( 2. 先生

1. 親

をなおながなるというながある場合をははい色様である。(ひなったこ)をつけてください。

[9 E

## 学校や先生に、どのようなことを望み寺すか。(4 つきで○をつけてください)

[607]

クラスの人数をもっと少なくしてほしい 真様のあることをたくさん勉強したい

3. クラスの人数をもっと多くしてほしい

4. 体験学習などをたくさんしたい

5. 一人一人の力に合わせた内容を教えてほしい

学校の校舎や教室、学習で使う道具などをよくしてほしい

7. 全国の子どもの中で自分の学力がどれくらいなのかを知りたい 8. 地域のボランティアの人などに勉強の手助けをしてほしい

9. いけないことはいけないと、しっかり注意してほしい

悩みや意見をじっくり聞いてほしい 10.

がんばっていることをもっと認めてほしい

いじめのない楽しい生活が送れる学校づくりをしてほしい

67

[FE 4] 3	<b>をな行存、 谷のいわにしこれ、 かのそ心に続いてい事もむ。</b>	(かれかれにしこわりかしが干○参し下たへがもご)
		(K

思わない	<b>T</b>	1	г			1	1	1	1	1	1
あまり思 わない	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
ややそう 思う	က	3	е	က	က	ĸ	3	ဗ	က	3	3
そう思う	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
項目	学校が楽しい	クラスの雰囲気がよい	友だちと仲良くできている	先生との良い関係ができている	もっと学力を向上させたい	何事にも積極的に取り組んでいる	授業がわかりやすい	たくさん読書をしている	学校以外でスポーツ (運動)をしている	何よりも勉強をがんばりたい	勉強より趣味や特技などをがんばりたい
	1	2	m	4	D.	9	7	·	ெ	10	

[閏3] もなだは、学女生活に割する次のようないとに、 かれくらい道応していますか。(それがれにしいてひかしが下○多し中てください) \*< 3 実業を足 m 潮足 [西2] をゆたる和密存かわららすが。(かちらもにつ) 学校の行事(遠足や運動会など) トイレなどの設備のきれいさ 休み時間や放課後の過ごし方 クラスの係や委員会活動 校舎や教室のきれいさ 学校のきまりやルール 信頼できる先生がいる 図書室の使いやすさ 授業のわかりやすさ 2. 女 校舎や教室の広さ クラブや部活動 眠 10

വ

児童・生徒用

半分まで来たノン!

【問8】 あなたは地域の歴史や文化に興味がありますか。

(例えば、江衛の場、採泉田大、学歌の様、布野郎神社、箱山雄社、俀山浜司牛 中のの女大氏なものも語のの) (ひたりだけ○もしてんださい)

- 興味がある
- 2. 興味があるものもある
- 3. あまり興味はない
  - 4. 興味はない

## **をなだなどのくらご被害をしていずなむ。(亀子権権を含せます)(ひとしだT○をしててくだいご)** (6 EE

- 1週間に1冊以上
  - 1ヶ月に1冊以上

  - 3. 1年間に数冊
- 4. ほとんど読書はしない

## 「西 10」 実施での食事について、次のことはあては非り申すか。 (それだれについてひをつだけ○をつけてください)

п			ŀ	ŀ	
	通	あてはまる	少しあては まる	もまりめんはまらない	あてはまらない
	朝食を毎朝食べる	4	3	2	1
	家族みんなで食事をとる	4	3	2	1
٠, ,	食事中は会話をする	4	3	2	1
٠, ,	食事の準備や片付けを手伝う	4	က	2	1

## 【問 1 1】 給食について、次のこさはあてはまいますか。 (それぞれについてひさっだH○をつけてください)

通		そう思う	少しそう思う	そう思わない	思わない
給食はおいしい		4	3	2	1
給食の時間が楽しい	5	4	8	2	1
メニューに満足している	2112	4	33	2	1
栄養のパランスがとれている	とれている	4	က	2	1

児童・生徒用

## 「問12】 あなたは向じ学年にクラスがいくつあったらいいた思いますか。(1つにの)

1. 1クラス 2. 2クラス 3. 3クラス 4. 4クラス 5. 5クラス以上

## [問12-1] それはどうしてですか。(2つまでの)

- 1. クラスがえでたくさんの人と友達になれるから
- みんながまとまりやすく友達を深く知ることができるから
- 3. 運動場や体育館をのびのびと使えるから
- 4. 先生が自分のことをわかってくれ、勉強もみてくれるから
  - 運動会や学習発表会、文化祭がもりあがるから
    - 6. クラスどうしで勉強がきそえあえるから

2

## から街 (

「晒13」 学校がいいなど夢じる点はあいきすか。(2 つきをO)

1. いろいろな子と力を合わせて勉強や運動がしやすい

- 2. 友達がたくさんできる
- 3. いろいろな先生と接することができる
- 下級生と接するときにやさしさや思いやりの気持ちで接することができる 4. 先生が勉強や部活 (クラブ活動)を細かく指導してくれる 2
- 6. ひとりひとりの活躍の場が増える
- 特になし
- 8. 40街 (

## 【問14】 学校がよくないなど感じる点はありますか。(2つまで〇)

- 1. 何か問題があったときに先生に気づかれにくい
  - 2. 友達や先生とのつながりが少ない
- ひとりひとりの活躍の場が少ない
- 4. 友達がいつも同じで、別の友達を作ることができない 5. 周りの子と力を合わせて勉強や運動がしにくい
  - 6. いろいろな考えに触れる機会が少ない
    - 7. 特になし
- その他

ニ次元コードから入わした場合は、先生に 譲さなくても大大木だよ。 ~ご協力、あいがたり!~ このアンケート用紙に記入した場合は 学校で担任の先生に渡してね!

co

### 2 年長児保護者

問2. 現在、子どもの教育について関心があることはなんですか。(3つまで〇)

よろしくを願いします。 「冷元コート」からの回答 も回続です。 377

年長児保護者

園児保護者向けアンケート調査票

問1.このアンケートにお答えいただく保護者ご自身についてお答えください (当てはまる番号につ)

40代 . m 2.30代 2. 女 年齡: 1, 20代 性別: 1. 男

4.50代以上

道徳心や他人を思いやる心、規範意識

基本的な生活習慣

地域や家庭環境による教育格差

7 9

学校の施設・設備

∞.

教員の資質

9.

10.

いじめ・不登校問題

家庭・学校・地域の連携 家庭でのしつけ・教育

その他(

スポーツや芸術分野のレベルの向上

. m 4 5.

健康状態・体力の向上

2.

学力のレベル

問2. お子さん(この調査票を持ち帰ったお子さん)はどこの小学校に通学予定ですか。 (当てはまる番号にO)

2. 西小 1. 東小

その色 . თ 8. 南小 4. 富岡第一小 7. 千福が丘小 3. 深良小 6. 須山小 2. 喧困第二小

裾野市教育振興基本計画等に関すること 第1部 お子さんの普段の様子について、次のことはどの程度あてはまりますか。 (それぞれの項目について当てはまる番号に1つ〇) 삅.

あてはまら ない Н  $\vdash$ Н どもいかと いえばあて はまいない 0 ~ どちらかと いえばあて はまる က က 3 あてはまる 4 4 4 何事にも自信を持って取り組んでいる 友だちとの良い関係ができている 先生との良い関係ができている 学校が楽しいと感じている 画 7

 $\vdash$ 3 က က 3 က æ က 4 4 4 4 4 4 スポーツや文化活動に取り組んでいる テレビやゲームをやる時間が長い 自主的に勉強に取り組んでいる あいさつをしっかりしている 部屋をきれいにしている 11 早寝早起きをしている よく読書をしている うそをつかない 9 6 10 12

3 က က

4 4

弱いものいじめはしない

13

人に迷惑をかけない 手伝いをよくする 先生や人の言うことをよく聞いている

87

111

問3. 学校の教師にどのようなことを期待しますか。(3つまで〇) 1. 子どもの気持ちを理解すること

2. 専門的な知識があり、教え方が上手いこと

子どもと遊んだり話し相手になってくれること

4. 子どもを信頼し、自主性を育てること

5. 保護者とのコミュニケーションをとること

6. 幅広い経験を持っていること

子どもに対して厳しくしつけができること

子どもたちの様子を普段からしっかり見ていること ∞.

その他(

## ■ 裾野市 教育に関するアンケート調査 報告書

### 問8,就学前(小学校入学前)教育の充実のために必要なことはなんだと思いますか。 問7. お子さんの教育について気になること、心配なことはありますか。 携帯やスマートフォン、インターネットなどの使い方 6. 教育について気軽に相談できる場所がわからない 保護者同士の交流が少なく、情報交換ができない 7. 子育てに関する情報提供や相談できる場所の充実 学校の雰囲気や子どもの様子がよくわからない 子どもと接する時間がなかなかとれない 1. 幼稚園、保育園等の教育内容の充実 15. 幼稚園、保育園等と小学校の連携 2. 幼稚園、保育園等の設備の充実 3. 幼稚園教諭、保育士の資質向上 8. 幼稚園、保育園の一体的な運営 6. 子どもが自由に遊べる場の充実 4. 家庭でのしつけや教育方法 11. 地域の大人と子どもの交流 1. 子どもの学力や学習状況 子どもの素行や生活態度 9. 同世代の子どもとの交流 10. 異世代の子どもとの交流 子どもの教育費の負担 2. 子どもの体力や健康 5. 家庭でのしつけ 4. 待機児童対策 その他( 問4. お子さんの通学予定の学校と協力したり、参加しても良いと思われるものはありますか。 問5. 子どもを育てるうえで、地域で力を入れるべきことはどんなことだと思いますか。 (3つまでO) 間6.地域ぐるみの教育について、どのような課題があると思いますか。 (3つまで() 異なる考えを持った人たちや年配の人たちと交流を進める 文化やスポーツなど、子どもの個性を伸ばす体験をさせる 地域の歴史や文化、自然を体験したり、学ぶ機会を増やす 子どもたちが外で遊ばず、ふだん子どもの姿を見かけない 地域内での子どもの安全を確保するための活動をする 5. あいさつなど、礼儀やしつけをしっかりと教える 保護者・地域住民の学校の活動への参加を増やす 保護者・地域住民の地域の活動への参加を増やす 他人の子どもを注意しづらい雰囲気がある 地域の子どもと大人が交流する場がない 大人が自分の子ども以外に無関心である 地域と学校の連携があまりできていない 地域の活動に参加したがらない人が多い 3. 部活動や課外授業などでの指導支援 5. 非行防止や生徒指導への協力 8. 学校外での地域活動への協力 9. 特に協力したいとは思わない 1. PTAの役員としての活動 2. PTAの奉仕作業等の活動 7. 学校図書ボランティア 6. 学校行事への参加 4. 登下校時の見守り 特に課題はない 10. その他( 4. 2 ۲, 4.

## 問9. 裾野市が取り組む教育施策として、いずれの施策が重要だと思いますか。

- 学力の向上
- 読書の推進
- ICT 活用教育の推進 ※1
- 国際化に応じた教育や英語(外国語)教育の充実
- 道徳心や他人を思いやる心を育む教育の推進
- 不登校やいじめ問題の解消を図る取り組み

9

- 子どもたちの体力向上を図る取り組み
  - 郷土の自然や歴史、文化の学習 <u>.</u>
- 家庭教育や子育てへの支援やアドバイス 学校、地域、家庭との連携

. 10.

- 幼稚園・保育園・小学校の連携
- 就学前 (小学校に上がる前) 教育の充実
- 特別支援教育の充実 11. 12. 13. 14. 16.
- 教育施設・設備の充実
- 進路指導やキャリア教育の充実 ※2
  - 教員の資質向上
- 17. 18. 19.
- 先生の多忙化の解消
- 防災教育や安全教育の推進 環境教育の推進
  - から街 (

※1ICT 活用教育:教科等の学力の向上、情報活用能力や情報モラルの育成のためにコンピュータ等の情報通信技術を活 用した教育 (CT=Information and Communication Technology の略) ※2 キャリア教育:一人一人の社会的・職業的自立に向け、空襲な益盤になる態力や概度を育てることを通して、社会の 中で目分の役割を実たしながら、自分らしい生ま方を実現していく過程を信求教育

## 問10. お子さんに読み聞かせをしていますか(していましたか)。 (10だけの)

- 1. よくする (した)
- 2. ときどきする (した)
- 3. あまりしていない (しなかった)
- 4. まったくしていない (しなかった)

## 問11. どのくらいの頻度で読み聞かせをしていますか(していましたか)

- 1. ほぼ毎日
- 2. 週3~4回程度
- 3. 週1~2回程度
- 4. それ以下 (月1回等)
- 5. 読み聞かせはしていない

## 問12.子どもが本を読む習慣を身につけるためには、どのようなことが必要だと思いますか。 (複数回答可)

- 1. 幼い時から読み聞かせをする
- 親が本を読む姿を見せる
- 親子で図書館を利用する
- 子どもの好きそうな本を購入(借りる)する

  - できるだけテレビや動画を見せない
- できるだけゲーム(スマホ舎)を使わせない
  - 家庭内に手に取れる本を常に用意しておく

## 問13.あなたは鈴木図書館(文化センター図書室含む)を利用したことがありますか。 (1 ンだけの)

- 1. よく利用する
- ときどき利用する
- 3. 利用したことはない (問13-1もご回答ください)

## 問13―1 利用しない主な理由は何ですか。 (10だけの)

- 1. 自宅から遠い
- 2. 探している本がない (蔵書が少ない)
- 3. 図書館に行く時間がない
  - 4. 本にあまり興味がない
- 5. その街(



続いては、裾野市の教育のあり方について、ご意見をお聞かせ ください。資料を掲載いたしますので、参考にしていただけれ ば幸いです!

### 教育に関するアンケート調査 裾野市 報告書

第2部 裾野市の教育のあり方に関すること

年長児の保護者でご自身のお子さんが小学校・中学校に通っていない場合についても次の資料をご覧 になり、お答えください。

タハ学校の旧審数

「当件・人」

各中学校の生徒数

483 344 R10 見込 R9 見込 346 484 R8 見込 341 473 R7 見込 351 489 349 469 R6 482 361 R5 H30 400 401 H25 467 427

314

119 326 53

132 341 99

134 338 20

129

352 48

358 128

371

157

143 392 9

深良中

四回

435 395 132 440 51

--

₩ EI

H20

45

61

[| 一一]

1,308 1,328 1 学級の平均児童数 (資料1) 小学5年生の児童数・学級数・1 学級の平均児童数 (R6.5.1 現在) 27 人 20人 17人 18 人 33 A 27 人 21人 8≻ 1,343 合 計 1,453 1,494 1,390 1,374 1,347 1,362 学級数 3 学級 3 学級 1学級 4 学級 2学級 1 学級 1 学級 1 学級 2 学級 児童数 107人 81 人 18人 分 66 42 人 8≻ 20人 17人 37 人 千福が丘小学校 富岡第一小学校 富岡第二小学校 須山小学校 向田小学校 深良小学校 東小学校 西小学校 南小学校

※国の学級編制の基準が適用されない特別支援学級は学級数から除いています。

(R6.5.1 現在) 1 学級の平均生徒数 31人 30 个 20人 35人 13人 (資料2) 中学2年生の生徒数・学級数・1学級の平均生徒数 学級数 4 学級 5 学級 2 学級 3 学級 1 学級 生徒数 122 人 150人 105人 40 人 13人 冒困中学校 須山中学校 深良中学校 東中学校 西中学校

※国の学級編制の基準が適用されない特別支援学級は学級数から除いています。

## [お子さんがこれから通う小学校について]

## お子さんがこれから通う小学校の5年生の1学級の平均児童数(資料<math>1)をご覧になり教育環境をどう思いますか。 $(\mathbb{O} \sim \mathbb{G}$ それぞれひとつに $\mathbb{O})$ 를.

## お子さんがこれから通う小学校の5年生<u>の学級数(資料1)をご覧になり、教育環境を</u>どう思いますか。 (①~⑦それぞれひとつに〇) 間2.

問ち、お子さんがこれから通う中学校の<u>2年生の学級数(資料2)</u>をご覧になり、教育環境をどう思いますか。(①~②それぞれひとつに〇)

わからない

そう 思わない

そう思う

0

② 異学年間の総の交流が生まれやすい ③ 学校全体に活気があり、学校行事が一定規模で行える ④ 同じ子どもとずっと同じ学級で過ごせ、お互いの人間

① 競争意識が働き、運動や学習への意欲が向上する

m

0  $^{\circ}$ 

⑤ さまざまな個性や考え方を持つ友達とふれあえる⑥ クラス替えがなく、人間関係に変化が持てない

① 学校行事や学年行事で活躍の場が多くある

N

わからない

そう思わない

そう思う

~

1学年1学級の学校あるいは将来1学級になった場合

②1 学級 20 名以上 35 名までが良い

③1 学級 10 名~19 名までが良い ④1 学級人 10 名以下でも良い

①1 学年に2 学級以上あるほうが良い

問6. 裾野市の中学校規模についてどう思いますか。(①~④それぞれひとつに〇)

က

2

2

_									
	わからない	က	33	က	ო	,	3	ന	ო
2.5	思わない	2	2	2	2	_	2	2	2
	そう思う	1	1	1	1	_	1	1	1
	項目	① 競争意識が働き、運動や学習への意欲が向上する	② 異学年間の縦の交流が生まれやすい	③ 学校全体に活気があり、学校行事が一定規模で行える	④ 同じ子どもとずっと同じ学級で過ごせ、お互いの人間	関係が深まる	⑤ さまざまな個性や考え方を持つ友達とふれあえる	⑥ クラス替えがなく、人間関係に変化が持てない	① 学校行事や学年行事で活躍の場が多くある

## 裾野市の小学校規模についてどう思いますか。(①~⑥それぞれひとつに〇) **≣**3.

直直	そう思う	そう思わない	わからない
①1 学年に2学級以上あるほうが良い	1	2	3
1 学年1 学級の学校あるいは将来1 学級になった場合	ょった場合		
②1 学級 20 名以上 35 名までが良い	1	2	9
③1 学級 10 名~19 名までが良い	1	2	က
④1 学級人 10 名以下でも良い	1	2	3
⑤複式学級でも良い	1	2	3
The second of th	- 1 - 40 - 4 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1		

※複式学級…2 学年以上の児童・生徒をひとつに編制した学級。

これから子ども達が通う学校について検討していく上で、以下の点をどのように考えますか。 (①~⑤それぞれひとつにO)

問7.

でない

2

n m

4

③ 地域活動との連携による学校教育

その安全

④ 校舎の施設整備

⑤ その他

က က

> D. 2 2

① 1学年の学級が2クラス以上あること ② 児童・生徒の通学 (距離・方法) と

あまり重 要でない

ふつう

である 重要

大変重要 かある

ш

## 【お子さんがこれから通う中学校について】

## お子さんがこれから通う中学校の2年生の1学級の平均生徒数(資料<math>2)をご覧になり教育環境をどう思いますか。 $(\widehat{\mathbb{Q}} \sim \widehat{\mathbb{Q}}$ それぞれひとつに $\widehat{\mathbb{Q}})$ **4**.

互いに切磋琢磨できる	(a)	思わない	2
	1	2	m
先生の目が子ども一人一人に行き届く	1	2	က
集団内においてさまざまな役割分担を経験できる	1	2	3
学級内の絆が強まる	1	2	က
社会性や協調性を育む機会に恵まれる	1	2	8
子ども一人一人に対して丁寧な学習指導が期待できる	1	2	3
学校行事や勉強等において、多様な教育活動ができる	1	2	3
学級内の人間関係に変化が持てない	1	2	8
施設・設備を余裕を持って利用することができる	1	2	က
IN 28 N 1-7 20 28 159	11内においてさまざまな役割が担を経験できる 及内の絆が強まる 2性や協調性を育む機会に恵まれる 3-1カー人に対して丁寧な学習指導が期待できる 3-1カー人に対して丁寧な学習指導が期待できる 3-2大の人間関係に変化が持てない 及内の人間関係に変化が持てない 2、設備を余裕を持って利用することができる	1のにおいてさまざまな役割分担を経験できる     1       2内の絆が速まる     1       2性や協調性を育む機会に恵まれる     1       さセー人一人に対して丁寧な学習指導が期待できる     1       2・カー人一人に対して丁寧な学習指導が取得できる     1       2やの人間関係に変化が持てない     1       2・設備を余裕を持って利用することができる     1       2・設備を余裕を持って利用することができる     1	1 1 1 1 1 1 1

6

ご協力、ありがとうございました! アンケート用紙は、10月4日(金)までに、担任にご提出ください。 二次元コードから回答いただいた方は提出不要です。

### 3 小学生保護者

問2. 現在、子どもの教育について関心があることはなんですか。(3つまで〇)

小学生保護者

よろしくお願いしま は。二次代コートでふの 回答も可能です!

370

児童・生徒保護者向けアンケート調査票

問1.このアンケートにお答えいただく保護者に自身についてお答えください。 (当てはまる番号にO)

砂力のフィル

健康状態・体力の向上

スポーンや芸術分野のレベルの向上

Э.

4.

基本的な生活習慣

道徳心や他人を思いやる心、規範意識

5.

いじめ・不登校問題

地域や家庭環境による教育格差 9.

問2.お子さん(この調査票を持ち帰ったお子さん)はどこの小学校に通学していますか。 (当てはまる番号に〇)

4.50代以上

3.40代

2.30代

年齡: 1. 20代

2. 女

性別: 1. 男

4. 富岡第一小

3. 深良小

2. 西小

1. 東小

6. 須山小

2. 富岡第二小

7

学校の施設・設備 ∞.

家庭でのしつけ・教育 教員の資質 10. 9.

家庭・学校・地域の連携 から街(

11.

問3. 学校の教師にどのようなことを期待しますか。(3つまで〇)

専門的な知識があり、教え方が上手いこと 1. 子どもの気持ちを理解すること

5. 保護者とのコミュニケーションをとること 4. 子どもを信頼し、自主性を育てること

3. 子どもと遊んだり話し相手になってくれること

あてはまらない

どちらかといえば あてはまらない

どちらかといえ ばあてはまる

あてはまる

匣

お子さんの普段の様子について、次のことはどの程度あてはまりますか。 (それぞれの項目について当てはまる番号に1つ〇)

裾野市教育振興基本計画等に関すること

第1部

릅.

10. その他 7. 向田小

9. 南小

千福が丘小

6. 幅広い経験を持っていること

子どもに対して厳しくしつけができること

8. 子どもたちの様子を普段からしっかり見ていること

9. その他(

間4. お子さんの通っている学校と協力したの、参加しても良いと思われるものはありますか。 (3つまでの)

部活動や課外授業などでの指導支援 4. 登下校時の見守り

PTAの役員としての活動 PTAの奉仕作業等の活動 非行防止や生徒指導への協力 <u>ي</u>

学校行事への参加 9

学校外での地域活動への協力 7. 学校図書ポランティア

特に協力したいとは思わない

2

4

部屋をきれいにしている 弱いものいじめはしない

うそをつかない

10 12 13 人に迷惑をかけない 手伝いをよくする

2

2 2 N 2 2 2

2 က n 4 4 4 何事にも自信を持って取り組んで スポーツや文化活動に取り組んで 友だちとの良い関係ができている テレビやゲームをやる時間が長い 先生との良い関係ができている 自主的に勉強に取り組んでいる あいさつをしっかりしている 学校が楽しいと感じている 早寝早起きをしている よく読書をしている

9

Ŋ

∞ б

先生や人の言うことをよく聞いて

# 問5,子どもを育てるうえで、地域で力を入れるべきことはどんなことだと思いますか。

- 地域内での子どもの安全を確保するための活動をする
- 異なる考えを持った人たちや年配の人たちと交流を進める
- 地域の歴史や文化、自然を体験したり、学ぶ機会を増やす
- 文化やスポーツなど、子どもの個性を伸ばす体験をさせる 4
  - あいさつなど、礼儀やしつけをしっかりと教える . 2
- 保護者・地域住民の地域の活動への参加を増やす

9

- 保護者・地域住民の学校の活動への参加を増やす
- その街(

## 問6. 地域ぐるみの教育について、どのような課題があると思いますか。 (3つまでの)

大人が自分の子ども以外に無関心である

- 地域の子どもと大人が交流する場がない
- 地域と学校の連携があまりできていない

3

- 他人の子どもを注意しづらい雰囲気がある
- 子どもたちが外で遊ばず、ふだん子どもの姿を見かけない 4. 5
  - 地域の活動に参加したがらない人が多い

.

- 特に課題はない
- 4の街(

## 間7. お子さんの教育について気になること、心配なことはありますか。 (3つまで))

- 子どもの学力や学習状況
- 子どもの体力や健康
- 子どもの素行や生活態度
- 家庭でのしつけや教育方法

4 5. 9

- 子どもと接する時間がなかなかとれない
- 教育について気軽に相談できる場所がわからない
- 保護者同士の交流が少なく、情報交換ができない
- 学校の雰囲気や子どもの様子がよくわからない

∞

- 子どもの教育費の負担
- 携帯やスマートフォン、インターネットなどの使い方

## 問8. 就学前(小学校入学前)教育の充実のために必要なことはなんだと思いますか。

- 1. 幼稚園、保育園等の教育内容の充実
- 2. 幼稚園、保育園等の設備の充実
- 3. 幼稚園教諭、保育士の資質向上
- 4. 待機児童対策
- 5. 家庭でのしつけ
- 6. 子どもが自由に遊べる場の充実
- 7. 子育てに関する情報提供や相談できる場所の充実
  - 8. 幼稚園、保育園等の一体的な運営
- 9. 同世代の子どもとの交流
- 10. 異世代の子どもとの交流
- 11. 地域の大人と子どもの交流
- 12. 幼稚園、保育園と小学校の連携
  - 13. その他(

## 間g. 裾野市が取り組む教育施策として、いずれの施策が重要だと思いますか。 (5つまでO)

- 1. 学力の向上
- 読書の推進
- ICT 活用教育の推進 ※1
- 国際化に応じた教育や英語(外国語)教育の充実
- 道徳心や他人を思いやる心を育む教育の推進
  - 不登校やいじめ問題の解消を図る取り組み
    - 子どもたちの体力向上を図る取り組み
- 郷土の自然や歴史、文化の学習 ∞
- 学校、地域、家庭との連携
- 家庭教育や子育てへの支援やアドバイス 10.
  - 幼稚園・保育園等・小学校の連携
- 就学前 (小学校に上がる前) 教育の充実 ij. 12.
  - 特別支援教育の充実 13.
- 教育施設・設備の充実
- 進路指導やキャリア教育の充実

% %

- 教員の資質向上
- 先生の多忙化の解消
- 防災教育や安全教育の推進
  - 環境教育の推進 から街(

### 裾野市 教育に関するアンケート調査 報告書

問10. あなたから見て、お子さんは普段どのようなことをして過ごすことが多いですか。 (1つだけO)

友だちと遊ぶ

2. ゲーム (スマホ含む) をする

3. 読書をする

習い事(スポーツ少年団等含)に行く

5. 学習塾に行く

その他(

問11. お子さんは読書が好きだと思いますか。(1つだけの)

1. とても好きだと思う

どちらかというと好きだと思う

3. どちらかというと嫌いだと思う

4. 嫌いだと思う

問12. あなだは鈴木図書館(文化センター図書室含む)を利用したことがありますか。 (1 ひだけの)

よく利用する

ときどき利用する 2.

利用したことはない(問13もご回答ください) т С 問13.間12で「利用したことはない」と答えた方のみご回答ください。 利用しない主な理由は何ですか。(1つだけ〇)

自宅から遠い

探している本がない (蔵書が少ない)

3. 図書館に行く時間がない

4. 本にあまり興味がない

その他(

続いては、裾野市の教育のあり方について、ご意見をお聞かせください。資料を掲載いたしますので、参考にしていただければ幸いです!

10

## 第2部 裾野市の教育のあり方に関すること

小学生の保護者でご自身のお子さんが中学校に通っていない場合についても次の資料をご覧になり、 お箔えください。

参考・裾野市立小学	裾野市立小学校児童数推移						[単位:人]
	全児童数	1年	2年	3年	4年	5年	6年
平成26年度	2,982	496	502	481	496	502	505
平成 27 年度	2,948	512	481	490	471	492	502
平成28年度	2,899	496	202	479	477	459	481
平成29年度	2,884	482	491	502	475	473	461
平成30年度	2,911	498	474	487	502	472	478
令和元年度	2,845	450	486	464	483	489	473
令和2年度	2,794	438	446	486	454	484	486
令和3年度	2,752	465	434	441	474	455	483
令和4年度	2,668	429	458	427	433	470	451
令和5年度	2,583	382	423	452	428	432	466
令和6年度	2,468	373	382	410	447	429	427

見込数)	
R10 (#§	
(R7~	
り児童数	Ī
小学校のJ	Ī
参考・各	ŀ
Alfri	

[単位:人]

	H20	H25	H30	R5	R6	R7	82	82	R10
東小	721	029	099	572	551	614	581	549	530
西小	689	649	703	712	704	710	702	683	670
- 账	339	329	294	237	210	227	201	189	181
<b>├</b> — <b>■</b>	575	551	502	461	442	442	432	430	440
	151	123	112	89	89	22	22	29	51
須山小	122	134	107	16	06	92	98	8/	72
向田小	221	196	120	84	17	1	1	1	1
十 小	153	131	124	111	95	95	98	78	92
中華	207	257	289	247	231	222	208	191	189
中間	3,178	3,040	2,911	2,583	2,468	2,459	2,352	2,257	2,198
参考・名	各中学校の生徒数	の生徒数		(R7~R10 は見込数)	1込数)			杰	一子: 平面]
	H20	H25	H30	R5	R6	R7	82	R9	R10
単	435	467	400	361	349	351	341	346	344
₩I H	395	427	401	482	469	489	473	484	483
深良中	132	143	157	128	129	134	132	119	118
国田田田	440	392	371	358	352	338	341	326	314

8	346	484	119	326	53	1,328
22	341	473	132	341	99	1,343
R7	351	489	134	338	20	1,362
R6	349	469	129	352	48	1,347
RS	361	482	128	358	45	1,374
H30	400	401	157	371	61	1,390
H25	467	427	143	392	99	1,494
H20	435	395	132	440	51	1,453
	#	# #	本資本	中風罩	中甲膨	中計

(資料1) 小学5年生の児童数・学級数・1学級の平均児童数 (R6.5.1現在)

(HOC 1:0:0:)	1 学級の平均児童数	33 丫	27人	21人	27 A	8人	20人	17人	18人	19人
X = 0.00 =	学級数	3 学級	4 学級	2 学級	3 学級	1 学級	1 学級	1 学級	1 学級	2 学級
SUEW JAK	児童数	子 66	107 人	42 人	81人	∀8	20 人	17人	18人	37人
メート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		東小学校	西小学校	深良小学校	富岡第一小学校	富岡第二小学校	須山小学校	向田小学校	千福が丘小学校	南小学校

※国の学級編制の基準が適用されない特別支援学級は学級数から除いています。

(R6.5.1 現在) (資料2) 中学2年生の生徒数・学級数・1学級の平均生徒数

みにく しょしきしんか		W-1	- MC XX (10:0:1 20:1-)
中学校	生徒数	学級数	1 学級の平均生徒数
東中学校	122 人	4 学級	31人
西中學校	150人	5 学級	30人
深良中学校	40 人	2 学級	20人
富岡中学校	105人	3 学級	35人
須山中学校	13人	1 学級	13人
# 4 14 10 10 14 4 1	The second of th	1 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	+ + + + + + + + + + + + + + + + + + + +

※国の学級編制の基準が適用されない特別支援学級は学級数から除いています。

【お子さんが通学している小学校について】

お子さんが通学している小学校の5年生の1<u>学級の平均児童数(資料1)</u>をご覧になり、 教育環境をどう思いますか。(①~⑩それぞれひとつに〇) . -

	通	そう思う	そう 思わない	わからない
Θ	互いに切磋琢磨できる	3	2	П
0	先生の目が子ども一人一人に行き届く	6	2	П
6	集団内においてさまざまな役割分担を経験できる	co	2	T
⊕	学級内の絆が強まる	co	2	П
9	社会性や協調性を育む機会に恵まれる	3	2	1
@	子ども一人一人に対して丁寧な学習指導が期待できる	33	2	П
0	学校行事や勉強等において、多様な教育活動ができる	3	2	1
⊚	学級内の人間関係に変化が持てない	33	2	П
6	施設・設備を余裕を持って利用することができる	3	2	1

お子さんが通学している小学校の 5年生の学級数 資料 1)をご覧になり、教育環境をどう思いますか。 (①~⑦それぞれひとつに〇) 間2.

	項目	そう思う	そう 思わない	わからない
Θ	競争意識が働き、運動や学習への意欲が向上する	3	2	1
0	異学年間の縦の交流が生まれやすい	es	2	1
<u></u>	学校全体に活気があり、学校行事が一定規模で行える	co	2	1
<b>(4)</b>	同じ子どもとずっと同じ学級で過ごせ、お <u>互</u> いの人間 関係が深まる	æ	2	1
6	さまざまな個性や考え方を持つ友達とふれあえる	m	2	1
9	クラス替えがなく、人間関係に変化が持てない	m	2	1
0	学校行事や学年行事で活躍の場が多くある	3	2	1

裾野市の小学校規模についてどう思いますか。(①~⑤それぞれひとつにO)

**33**3

	画画	そう思う	そう思わない	わからない
_	①1 学年に2 学級以上あるほうが良い	3	2	1
_	1 学年1 学級の学校あるいは将来1 学級になった場合	なった場合		
	②1 学級 20 名以上 35 名までが良い	3	2	1
_	③1 学級 10 名~19 名までが良い	3	2	1
_	④1 学級人 10 名以下でも良い	3	2	1
_	⑤複式学級でも良い	3	2	1
'	(1) 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 1	E0976 + 114 E07 - 1		

※複式学級…2 学年以上の児童・生徒をひとつに編制した学級。

【お子さんがこれから通う中学校について】

	通	そう思う	そう 思わない	わからない
Θ	互いに切磋琢磨できる	8	2	
0	先生の目が子ども一人一人に行き届く	3	2	1
<u></u>	集団内においてさまざまな役割分担を経験できる	3	2	1
⊕	学級内の絆が強まる	3	2	1
ග	社会性や協調性を育む機会に恵まれる	3	2	1
9	子ども一人一人に対して丁寧な学習指導が期待できる	3	2	-
0	学校行事や勉強等において、多様な教育活動ができる	3	2	1
⊚	学級内の人間関係に変化が持てない	3	2	<b>.</b>
9	施設・設備を余裕を持って利用することができる	3	2	1

t-

問ろ. お子さんがこれから通学する中学校の2年生の学級数(資料2)をご覧になり、教育環境をど、 う思いますか。 (①~⑦それぞれひとつに〇)

わからない	1	1		1		1	1	-
そう 思わない	2	2	2	2		2	2	2
そう思う	m	က	က	က		3	က	m
通	① 競争意識が働き、運動や学習への意欲が向上する	② 異学年間の縦の交流が生まれやすい	③ 学校全体に活気があり、学校行事が一定規模で行える	④ 同じ子どもとずっと同じ学級で過ごせ、お互いの人間 mを 453m = 2	利味 7. 本まら	⑤ さまざまな個性や考え方を持つ友達とふれあえる	⑥ クラス替えがなく、人間関係に変化が持てない	① 学校行事や学年行事で活躍の場が多くある

## 問6. 裾野市の中学校規模についてどう思いますか。(①~④それぞれひとつにO)

項目	そう思う	そう思わない	わからない
①1 学年に2 学級以上あるほうが良い	8	2	1
1 学年 1 学級の学校あるいは将来 1 学級になった場合	なった場合		
②1 学級 20 名以上 35 名までが良い	က	2	
③1 学級 10 名~19 名までが良い	3	2	1
④1 学級人 10 名以下でも良い	က	2	1

# 問了、これから子ども達が通う学校について検討していく上で、以下の点をどのように考えますか。

|--|

ご協力、ありがとうございました! これでアンケートは終了です。 アンケート用紙は、10月4日(金)までに、担任の先生にご提出くださ い。二次元コードから回答いただいた方は提出不要です。

### 4 中学生保護者

377 児童・生徒保護者向けアンケート調査票

中学生保護者

**よめつ<分願こつます。 二次元コード** からの回答も回続

問1.このアンケートにお答えいただく保護者ご自身についてお答えください。 (当てはまる番号に〇)

2. 女

性別: 1. 男

4.50代以上 3.40代 2.30代 年齡: 1, 20代 問2.お子さん(この調査票を持ち帰ったお子さん)はどこの学校に通学していますか。 (当てはまる番号に0)

海山中 15. 14. 富岡中 採取中 13. 田田 12. 11. 東中 [中学校]

【出身小学校】

5. 喧困第二小 その他 10. 4. 国困第一小 9. 南小 8. 千福が丘小 3. 深良小 7. 向田小 2. 西小 6. 須山小 1. 東小

裾野市教育振興基本計画等に関すること 第1部 問1,お子さんの普段の様子について、次のことはどの程度あてはまりますか。 (それぞれの項目について当てはまる番号に1つ〇)

どちらかといえば あてはまら あてはまらない ない どちらかといえ ばあてはまる あてはまる 何事にも自信を持って取り組んでいる スポーツや文化活動に取り組んでいる 先生や人の言うことをよく聞いている 友だちとの良い関係ができている テレビやゲームをやる時間が長い 先生との良い関係ができている 自主的に勉強に取り組んでいる あいさつをしっかりしている 学校が楽しいと感じている 部屋をきれいにしている 弱いものいじめはしない 早寝早起きをしている よく読書をしている 人に迷惑をかけない 6 10

問2. 現在、子どもの教育について関心があることはなんですか。(3つまで〇)

健康状態・体力の向上 砂力のフィル

スポーンや芸術分野のレベルの向上

3.

4.

基本的な生活習慣

道徳心や他人を思いやる心、規範意識

5.

いじめ・不登校問題

地域や家庭環境による教育格差 学校の施設・設備 9. ∞.

7

家庭でのしつけ・教育 教員の資質

9.

家庭・学校・地域の連携 から街(

10.

問3. 学校の教師にどのようなことを期待しますか。(3つまで〇)

2. 専門的な知識があり、教え方が上手いこと 1. 子どもの気持ちを理解すること

3. 子どもと遊んだり話し相手になってくれること

5. 保護者とのコミュニケーションをとること 4. 子どもを信頼し、自主性を育てること

6. 幅広い経験を持っていること

7. 子どもに対して厳しくしつけができること

8. 子どもたちの様子を普段からしっかり見ていること 9. その他(

間4. お子さんの通っている学校と協力したの、参加しても良いと思われるものはありますか。 (3つまでの)

部活動や課外授業などでの指導支援 2. PTAの奉仕作業等の活動 4. 登下校時の見守り

PTAの役員としての活動

5. 非行防止や生徒指導への協力 9. 学校行事への参加

7. 学校図書ポランティア

学校外での地域活動への協力

特に協力したいとは思わない

子育てに関する情報提供や相談できる場所の充実

6. 子どもが自由に遊べる場の充実

5. 家庭でのしつけ 待機児童対策

8. 幼稚園、保育園等の一体的な運営

同世代の子どもとの交流 10. 異世代の子どもとの交流

6

# 間8. 就学前(小学校入学前)教育の充実のために必要なことはなんだと思いますか。

1. 幼稚園、保育園等の教育内容の充実

2. 幼稚園、保育園等の設備の充実 3. 幼稚園教諭、保育士の資質向上

# 問5,子どもを育てるうえで、地域で力を入れるべきことはどんなことだと思いますか。

- 異なる考えを持った人たちや年配の人たちと交流を進める 地域内での子どもの安全を確保するための活動をする
  - 地域の歴史や文化、自然を体験したり、学ぶ機会を増やす 4
- 文化やスポーツなど、子どもの個性を伸ばす体験をさせる
  - - あいさつなど、礼儀やしつけをしっかりと教える 5
- 保護者・地域住民の地域の活動への参加を増やす 保護者・地域住民の学校の活動への参加を増やす 9
- その他(
- 問6. 地域ぐるみの教育について、どのような課題があると思いますか。 (3つまでの)
- 大人が自分の子ども以外に無関心である
- 地域の子どもと大人が交流する場がない

問9. 裾野市が取り組む教育施策として、いずれの施策が重要だと思いますか。

12. 幼稚園、保育園と小学校の連携

13, その他(

11. 地域の大人と子どもの交流

国際化に応じた教育や英語(外国語)教育の充実

ICT 活用教育の推進 ※1

学力の向上 読書の推進

(5つまで0)

道徳心や他人を思いやる心を育む教育の推進 不登校やいじめ問題の解消を図る取り組み

子どもたちの体力向上を図る取り組み

郷土の自然や歴史、文化の学習

学校、地域、家庭との連携

6 10. 11 12. 13. 14 15.

家庭教育や子育てへの支援やアドバイス

幼稚園・保育園等・小学校の連携

就学前 (小学校に上がる前) 教育の充実

**%** 

進路指導やキャリア教育の充実

教育施設・設備の充実 特別支援教育の充実

- 地域と学校の連携があまりできていない
- 他人の子どもを注意しづらい雰囲気がある

4.

ω.

- 子どもたちが外で遊ばず、ふだん子どもの姿を見かけない ٦. 9
  - 地域の活動に参加したがのない人が多い
- 特に課題はない
- その他(

## 問7.お子さんの教育について気になること、心配なことはありますか。 (3つまでの)

- 子どもの学力や学習状況
  - 子どもの体力や健康
- 子どもの素行や生活態度
- 家庭でのしつけや教育方法
- 子どもと接する時間がなかなかとれない
- 教育について気軽に相談できる場所がわからない 5.

9

- 保護者同士の交流が少なく、情報交換ができない
- 学校の雰囲気や子どもの様子がよくわからない 00
  - 子どもの教育費の負担
- 携帯やスマートフォン、インターネットなどの使い方
  - その他(

防災教育や安全教育の推進

環境教育の推進

その他(

先生の多忙化の解消 教員の資質向上

co

調査票

## 問10. あなたから見て、お子さんは普段どのようなことをして過ごすことが多いですか。

(10だけの)

友だちと遊ぶ

ゲーム (スマホ含む) をする

読書をする

4. 習い事 (スポーツ少年団等含) に行く

学習塾に行く 2

4の街(

## 問11. お子さんは読書が好きだと思いますか。(1つだけの)

とても好きだと思う

どちらかというと好きだと思う

どちらかというと嫌いだと思う

嫌いだと思う

## 問12. あなたは鈴木図書館(文化センター図書室含む)を利用したことがありますか。 (10だけの)

よく利用する

ときどき利用する 2

利用したことはない (問13もご回答ください)

## 問12で「利用したことはない」と答えた方のみご回答ください。 利用しない主な理由は何ですか。(1つだけ〇) 問13.

1. 自宅から遠い

探している本がない (蔵書が少ない)

図書館に行く時間がない ω,

本にあまり興味がない

その街(

続いては、裾野市の教育のあり方について、ご薫見をお聞かせください。 資料を掲載いたしますので、参考にしていただければ幸いです!

10

## 第2部 裾野市の教育のあり方に関すること

中学生の保護者でご自身のお子さんが小学校に通っていない場合についても次の資料をご覧になり、 お箔えください。

参考·裾野市立中学校生徒数推移

[単位:人]

	全生徒数	1年	2年	3年
平成 26 年度	1,502	499	515	488
平成 27 年度	1,493	490	495	208
平成28年度	1,472	482	492	498
平成 29 年度	1,432	461	479	492
平成30年度	1,390	447	461	482
令和元年度	1,371	468	446	457
令和2年度	1,371	457	468	446
令和3年度	1,380	463	453	464
令和4年度	1,379	470	461	448
令和5年度	1,374	442	470	462
令和6年度	1,347	456	430	461

参考・各小学校の児童数 (R7~R10 は見込数)

参考・各中学校の生徒数(R7~R10 は見込数)

[東位: 人]

問2.

お子さんの出場小学校の5年生の学級数(資料1)をご覧になり、教育環境をどう思いますか。 $(① \sim ⑦$ それぞれひとつ $\Box \Box$ 

わからない

そう 思わない

そう思う

0 7 2 2 N

33 က

② 異学年間の総の交流が生まれやすい ③ 学校全体に活気があり、学校行事が一定規模で行える ④ 同じ子どもとずっと同じ学級で過ごせ、お互いの人間

① 競争意識が働き、運動や学習への意欲が向上する

က

က က ന

③ さまざまな個性や考え方を持つ友達とふれあえる⑥ クラス替えがなく、人間関係に変化が持てない③ 学校行事や学年行事で活躍の場が多くある

3

■数 (Kb.5.1 站在)	1 学級の平均児童数	Y EE	27 人	21 人	77人	8人	20人	17 人	18人	19人
1 字数の半均児	学級数	3 平級	4 学級	2 学級	3 学級	1 学級	1 学級	1 学級	1 学級	2 学級
- の児里数・子被数	児童数	<b>∀</b> 66	107 人	<b>∀</b> 75 Y	∀ 18	丫8	20 丫	17 人	∀81	Y 18
(資料1) 小字5年生の児童数・字談数・1字数の半均児重数	小学校	東小学校	西小学校	深良小学校	富岡第一小学校	富岡第二小学校	須山小学校	向田小学校	千福が丘小学校	南小学校

※国の学級編制の基準が適用されない特別支援学級は学級数から除いています。

(資料2) 中学2年生の生徒数・学級数・1学級の平均生徒数 (R6.5.1現在)

わからない

そう思わない 2

そう思う

ന

1学年1学級の学校あるいは将来1学級になった場合

②1 学級 20 名以上 35 名までが良い ③1 学級 10 名~19 名までが良い ④1 学級人 10 名以下でも良い ⑤複式学級でも良い

①1 学年に2学級以上あるほうが良い

2 7 2 2

> co m n

裾野市の小学校規模についてどう思いますか。(①~⑥それぞれひとつにO)

問3.

干小女	生徒数	华後数	1 学級の平均生徒数
東中学校	122 人	4 学級	31人
西中学校	150人	5 学級	30 个
深良中学校	40 丫	2 学級	20人
国国中学校	105人	3 平級	35人
須山中学校	13人	1 学級	13人

※国の学級編制の基準が適用されない特別支援学級は学級数から除いています。

## 【お子さんの出身の小学校について】

## お子さんの出身小学校の5年生の1学級の平均児童数(資料1)をご覧になり、教育環境をどう思いますか。(①~圖それぞれひとつに〇) 급.

	田	そう思う	そう 思わない	わからない
(-)	互いに切磋琢磨できる	3	2	1
(0)	先生の目が子ども一人一人に行き届く	3	2	1
(9)	集団内においてさまざまな役割分担を経験できる	က	2	1
0	学級内の絆が強まる	es	2	1
<b>©</b>	社会性や協調性を育む機会に恵まれる	3	2	1
(e)	子ども一人一人に対して丁寧な学習指導が期待できる	3	2	1
0	学校行事や勉強等において、多様な教育活動ができる	က	2	1
@	学級内の人間関係に変化が持てない	33	2	1
6	施設・設備を余裕を持って利用することができる	Э	2	Н

t-

お子さんが通学している中学校の2 年生の1学級の平均生徒数 (資料2)をご覧になり教育環境をどう思いますか。( $(\mathbb{G} \sim \mathbb{G}$ それぞれひとつに $\mathbb{O})$ 【お子さんが通学している中学校について】 問4.

※複式学級…2 学年以上の児童・生徒をひとつに編制した学級。

壓	そう思う	そう 思わない	わからない
① 互いに切磋琢磨できる	3	2	
② 先生の目が子ども一人一人に行き届く	3	2	г
③ 集団内においてさまざまな役割分担を経験できる	3	2	1
④ 学級内の絆が強まる	3	2	1
⑤ 社会性や協調性を育む機会に恵まれる	3	2	1
⑥ 子ども一人一人に対して丁寧な学習指導が期待できる	3	2	1
① 学校行事や勉強等において、多様な教育活動ができる	3	2	1
⑧ 学級内の人間関係に変化が持てない	3	2	1
⑨ 施設・設備を余裕を持って利用することができる	3	2	1

お子さんが通学している中学校の2年生の学級数(資料2)をご覧になり、教育環境をどう思いますか。(0 $\sim$ 0 $\sim$ 0립2

	壓	そう思う	そう 思わない	わからない
Θ	競争意識が働き、運動や学習への意欲が向上する	m	2	-
0	異学年間の縦の交流が生まれやすい	8	2	1
0	学校全体に活気があり、学校行事が一定規模で行える	က	2	
⊕	④ 同じ子どもとずっと同じ学級で過ごせ、お互いの人間	c	·	-
	関係が深まる	n	7	-
6	さまざまな個性や考え方を持つ友達とふれあえる	e	2	1
9	⑥ クラス替えがなく、人間関係に変化が持てない	က	2	1
0	① 学校行事や学年行事で活躍の場が多くある	m	2	1

## 間6. 裾野市の中学校規模についてどう思いますか。(①~④それそれひとつに〇)

通	そう思う	そう思わない	わからない
①1 学年に2 学級以上あるほうが良い	8	2	1
1 学年 1 学級の学校あるいは将来 1 学級になった場合	こった場合		
②1 学級 20 名以上 35 名までが良い	e	2	1
③1 学級 10 名~19 名までが良い	3	2	1
④1 学級人 10 名以下でも良い	3	2	1

# 問7.これから子ども達が通う学校について検討していく上で、以下の点をどのように考えますか。

	重要	でない	1	-	4		1	
	あまり重	要でない	2	,	7	2	2	
	, C	3	ဗ	c	ი	ო	8	
	重要	である	4	,	+	4	4	
	大変重要	である	5	Ш	5	വ	2	
(①~④それぞれひとつにの)	桓		① 1学年の学級が2クラス以上あること	② 児童・生徒の通学 (距離・方法) と	その安全	③ 地域活動との連携による学校教育	④ 校舎の施設整備	(5) 400th

ご協力、ありがとうございました! これでアンケートは終了です。 アンケート用紙は、10月4日(金)までに、担任の先生にご提出くださ い。二次元コードから回答いただいた力は提出不要です。

70 代以上 40 A

9 ო

### 5 市民

## 教育に関するアンケート 裾野市

裾野市民の皆様へ

女性

N

1. あなたご自身についてお尋ねします

間1.あなたの性別はどちらですか。(1つだけ〇)

男性

-

問2. あなたの年代を教えてください。(1つだけO)

30 ft 60 At

10~20 €

\_

50 At

4

令和6年10月

裾野市教育委員会

# 市民の皆様には、Hごろより裾野市の教育にご理解ご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

裾野市の教育に関する保護者アンケートご協力のお願い

あなた様にお願いすることになりました。アンケートは無記名回答で、回答結果についても個別に 取り上げることがないように統計的な処理・集計を行い、教育振興基本計画の策定や本市政策検討 本調査は、市民の皆様のお考えやご意見をいただき、教育振興基本計画の策定、今後の教育施策 今回の調査にあたり、裾野市の住民基本台帳の18歳以上の方から800人を無作為抽出した結果、 推進に役立てていくために実施するものです。

大変お忙しい中恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。 に利用する以外の目的で使用することはございません。

千福が丘小学校 須山小学校 3 深良小学校

向田小学校(青葉台・鈴原・茶畑団地・峰下市の瀬)

富岡第一小学校

4

東小学校

南小学校(伊豆島田・堰原・水窪)

9

問3.あなたのお住まいは、どの小学校区ですか。(1つだけO)

2 西小驴校

10 わからない (お住まいの区名:

## アンケートの回答方法について

1. 次のいずれかの方法で回答・提出をお願いします。

②下記の二次元コード、アドレスから回答(アンケートの郵送は不要です。) ①アンケート (紙) に直接記入・郵送 (返信用封筒をご利用ください)



https://logoform.jp/form/3FUc/696365

## いずれの場合も、II月II日(月)までにご提出ください。

- このアンケートが送られたあて名のご本人がご回答ください。
- **糸数間とも、黒のボールペンであてはまる番号を選択し、回答数は各数間の内容に従ってくださ** (ご本人が回答できない場合には、ご家族等がご本人の考えを聞き取ってご記入ください。
- 4. 〇の数は間によって異なります。その他 ( ) を選択した場合は、( ) 内に具体的な内容
  - <u>をご記入いただけますよう、お願いいたします。</u> 設問中、各項目を段階でご回答いただくものがありますが、選択していただく数字は、集計上、 便宜的に設定している数字であり、それぞれの点数を示すものではありません。



アンケートに関するお問い合わせについて 裾野巾教育委員会 教育総務課 syomu@city.susono.shizuoka. TEL:995-1837

# 問5.今後、どのような学習や活動をしてみたいと思いますか。(3つまで〇)

1 音楽や美術など芸術文化に関すること

# 2. あなたご自身の学習や活動についてお尋ねします

(裾野市教育振興基本計画について)

ボランティア活動のために必要な知識・技能の取得(高齢者や障がい者などの介護・支援に関することなど) 問4.あなたは今どのような学習や活動をしていますか。(あてはまるものすべてにO) 10 職業上必要な知識・技能の取得(仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など) 学校(高等・専門・各種学校、大学、大学院など)の正規課程での学習 育児・教育に関すること(家庭教育、幼児教育、教育問題など) 家庭生活に役立つ技能の取得(料理、洋裁、和裁、編み物など) 社会問題に関すること(社会・時事、国際、環境など) 12 パソコン操作やインターネットに関すること 14 外国人との交流や外国文化などの異文化理解 音楽や美術など芸術文化に関すること 語学や歴史など一般教養に関すること 自然体験や生活体験などの体験活動 郷土の歴史や文化財に関すること 防災など安全・安心に関すること 健康維持・健康増進に関すること 17 特に何もしていない 18 その他 ( 郷土の自然に関すること スポーツに関すること 2 o œ

ボランティア活動のために必要な知識・技能の取得(高齢者や障がい者などの介護・支援に関することなど)

育児・教育に関すること(家庭教育、幼児教育、教育問題など)

語学や歴史など一般教養に関すること

社会問題に関すること(社会・時事、国際、環境など)

郷土の歴史や文化財に関すること

スポーツに関すること
 郷土の自然に関すること

職業上必要な知識・技能の取得(仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など)

パンコン操作やインターネットに関すること

12

13 健康維持・健康増進に関すること

防災など安全・安心に関すること

9

œ

外国人との交流や外国文化などの異文化理解

4 5

自然体験や生活体験などの体験活動

家庭生活に役立つ技能の取得(料理、洋裁、和裁、編み物など)

学校(高等・専門・各種学校、大学、大学院など)の正規課程での学習

特にない その他(

-◆問4で「1~16 学習や活動をしている」「18 その他」と回答した方に伺います。

問4―1.学習や活動をしている方は何を活用しましたか。(あてはまるものすべてにO) サークル・クラブ活動 2 市外の公共施設 インターネット 個人レッスン 本·雑誌 大学等 10 12 カルチャーセンター等 1 裾野市の公共施設 テレビやシジオ 職場等研修 その他( 通信教育 図書館 ო 2 O =

 間6. これまで学習して身につけてきた知識や技能などを何かに生かしてみたいと思いますか。

 (あてはまるものすべてにO)

 1 講師や指導者としての活動
 2 地域活動・ボランティア

 3 サークル活動
 4 学業・仕事

 5 日常生活
 7 その他(

問7. あなたは電子書籍を含め1か月におよそ何冊ぐらい本を読みますか。(1つだけO)

6 自分の趣味の範囲で楽しめれば良い(特に何かに生かしたいとは思わない)

 1 10 冊以上
 2 7~9 冊程度

 3 4~6 冊程度
 4 2~3 冊程度

 5 1 冊程度
 6 ほぼ誘まない

4

ო

## 3. 文化財や文化施設についてお尋ねします

問8. あなたは郷土の歴史や文化に興味がありますか。(1つだけO)

ものによっては興味がある	全く興味がない
0	4
非常に興味がある	あまり興味がない
-	က

4. 裾野市の子どもたちとの接し方やご意見についてお尋ねします間10. 地域の子どもたちとどのように接していますか。(あてはまるものすべてにO)

1 子どもたちと出会ったときは、あいさつや、話をしたりする

2 子どもたちの登下校や遊んでいるときなどに見守っている3 地域の祭りやイベントで子どもたちとふれあっている

問9. あなたは裾野市にある文化財を知っていますか。(知っているものすべてにO)

-	五竜の滝	0	深良用水	ო	旧植松家住宅
4	景ヶ島渓谷・屏風岩	ß	願生寺阿弥陀如来坐像	9	頼朝井戸の森
7	愛鷹ツツジ原生群落	œ	富土裾野大野第二風穴	တ	葛山城址·葛山氏居館址
10	定輪寺・宗祇墓所	Ξ	岩波風穴	12	楠林
13	須山田向十二神社	4	十里木氷穴	15	黒岳の自然杉群落
16	須山浅間神社	17	茶畑浅間神社四面女神像	8	知っているものはない

8 関わりを持ちたいが、地域の子どもたちと関わる機会があまりない

地域の子どもたちとあまり関わりたくないので、接していない

その他(

6 子どもたちが悪いことをしているところを見たときは、注意する7 子どもたちが良いことをしているところを見たときは、ほめる

4 子どもたちにスポーツ活動・文化活動などの指導をしている

子ども会などの地域活動を一緒にしている

D

問11. 学校に対して協力してみたいと思うことは何ですか。(あてはまるものすべてにO)

_	授業の補助や放課後等の学習支援	8	自分が持つ知識・技能を活用した学習支援
ო	運動会や文化祭などの学校行事の支援	4	読み聞かせや図書の整理、読書の相談
D	花壇や植え込みの手入れなどの環境整備	9	部活動の指導
7	通学路における登下校時の見守り活動	00	協力したことはない
o	かのあ(		

## <u> 生涯学習について</u> (問12-2・3つまでO)

1 生涯学習センターや文化センターなど、施設の充実

2 大学などの教育機関や企業との連携

問 15-1. 裾野市が特に力を入れて行う必要があると思う教育施策や教育事業は何ですか。学校教育、生涯学習、スポーツ活動について、それぞれご回答ください。

5. 裾野市の教育施策や教育事業についてお尋ねします

## 学校教育について (5つまでの)

学力の向上

体力向上や健康教育

豊かな心を育む道徳教育・人権教育

国際理解教育や英語(外国語)教育の充実

コンピュータ等の情報通信技術を活用した教育

教育施設・設備の充実

9

伝統文化を尊重し、郷土を愛する教育

読解力を育む読書活動

00

環境やエネルギーを大切にする環境教育

6 2

不登校やいじめ問題の解消を図る取り組み

11 障がいのある子どもたちの自立と社会参加を図るための特別支援教育

家庭・地域が学校を支援するしくみづくり

教員の資質向上

13

12

自然教室などの体験学習の充実

幼稚園・保育園・小学校の連携

学校給食を活用した食育

就学前(小学校にあがる前)教育の充実

進路指導やキャリア教育※の充実

教員の多忙化の解消

防災教育や安全教育の推進

20

力を入れて行う必要があると思う施策・事業は特にない

その他( 22 ※キャリア教育: 一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、 社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現していく過程を促す教育

スポーツ活動についてもご回答ください。 次のページ以降の生涯学習について、

1



WEB、生涯学習情報誌等など、学習・活動情報の提供 学習・活動成果が活かせる機会の充実 3 ニーズに合わせた多様な講座の実施 託児ができる講座などの増加 7 指導者の確保・養成

D

芸術家の作品や公演を観る機会を増やす

œ

文化・芸術活動団体への支援や人材育成 o

10 子ども会や婦人会などの社会教育団体の支援や人材育成

12 力を入れて行う必要があると思う施策・事業は特にない 11 地域と連携した青少年の健全育成活動

その他(

スポーツ活動について (問12-3・3つまでの)

各種スポーツ行事・大会・教室の開催 1 年齢層にあったスポーツの開発普及 2 学校体育施設の開放・整備

指導者の確保・養成

地域のスポーツクラブやスポーツ少年団等の支援

スポーツ選手の育成、支援

9

市民体育館、運動公園など、スポーツ活動施設の整備

スポーツイベントやスポーツ合宿等の誘致 スポーツに関する情報発信 œ

全国大会など、トップレベルの競技にふれる機会の増加 10

高齢者や障がい者のスポーツ機会の創出、充実

力を入れて行う必要があると思う施策・事業は特にない 12

その他(

 $\infty$ 

# 問 13. 学校:地域・家庭の連携により社会全体の教育力を高めるためには、どのような取り組みが 必要だと思いますか。(3つまでO)

世代間交流などにより、地域の文化を子どもたちに伝える

子どもたちが近所の大人とふれあう機会を増やす N ო

地域住民が学校を支援するボランティアなどに積極的に参加する

学校、家庭、地域住民が連携して奉仕活動などを行う

学校施設を積極的に地域に開放する

D 9

学校、家庭、地域住民が連携して、声掛け、あいさつ運動を進める

地域の行事に保護者と子どもたちが積極的に参加する

運動会などの学校行事に地域住民が積極的に参加する

œ

地域の人材を活用する

必要だと思う取り組みは特にない

かの街(

地域をより良くするためには人と人のつながりが大切です。地域住民のつながりのためには何 が必要だと思いますか。(2つまでO) 問 14.

地域住民と協働して地域活動を企画・推進する人材の確保、育成

地域住民の交流機会の増加

N က

地域住民が気軽に集まれる場所

地域住民に地域の魅力を伝える情報発信

4

地域活動や行事への住民参加の啓発

Ω

地域活動や行事の推進に役立つガイドブックやWEBサイト、SNS

必要だと思うことは特にない

その他( œ

12ページの間 15 から引き続きご回答ください。 10~12ページの資料をご覧いただき、

ご家族が小学校・中学校に通っていない場合についても

次の資料をご覧になり、お答えください。



O

## 【裾野市の教育のあり方について】 6. 裾野市立小中学校の教育環境についてお尋ねします

参考·裾野市立小学校児童数推移

[十:7]

	全児童数	1年	2年	3年	4年	5年	要9
平成26年度	2,982	496	502	481	496	502	505
平成27年度	2,948	512	481	490	471	492	502
平成 28 年度	2,899	496	507	479	477	459	481
平成29年度	2,884	482	491	502	475	473	461
平成30年度	2,911	498	474	487	502	472	478
令和元年度	2,845	450	486	464	483	489	473
令和2年度	2,794	438	446	486	454	484	486
令和3年度	2,752	465	434	441	474	455	483
令和4年度	2,668	429	458	427	433	470	451
令和5年度	2,583	382	423	452	428	432	466
令和6年度	2,468	373	382	410	447	429	427

|単位:人| 参考·裾野市立中学校生徒数推移

	全生徒数	1年	2年	3年
平成 26 年度	1,502	499	515	488
平成27年度	1,493	490	495	208
平成 28 年度	1,472	482	492	498
平成 29 年度	1,432	461	479	492
平成 30 年度	1,390	447	461	482
令和元年度	1,371	468	446	457
令和 2 年度	1,371	457	468	446
令和3年度	1,380	463	453	464
令和4年度	1,379	470	461	448
令和 5 年度	1,374	442	470	462
令和 6 年度	1,347	456	430	461

7

参老-各小学校の旧音数 (R7~R10 は目込数)

(資料2) 中学2年生の生徒数・学級数・1学級の平均生徒数 (R6.5.1現在)

1 学級の平均生徒数

学級数

生徒数 122 人 150人 40 人 105人 13人

31人 30 人

4 李骏

東中学校 西中平核 20人

2 評额 3小後

察员中学校 國国中学校

5小後

13人 35 A

一小额

省三七字核

	H20	H25	H30	R5	R6	R7	82	R9	R10
三 三	721	0/9	099	572	551	614	581	549	530
五 十	689	649	703	712	704	710	702	683	0/9
六	339	329	294	237	210	227	201	189	181
<b></b>	575	551	502	461	442	442	432	430	440
<b>←</b>	151	123	112	89	89	57	57	59	51
須山小	122	134	107	91	06	92	85	78	72
中田小	221	196	120	84	77	1	3	1	3
+	153	131	124	111	95	95	98	78	99
本 小	207	257	289	247	231	222	208	191	189
枯	3,178	3,040	2.911	2.583	2.468	2.459	2,352	2,257	2.198

[本: 三] 参考-各中学校の生徒数 (R7~R10 は見込数)

そう わからない 思わない

そう思う

項目

Ø N Ø 8 N Ø N

ო ო ო ო ო ო ო ო ო

問 15. お住まいの学区の小学5年生の1学級の平均児童数(11 ページ・資料 1)をご覧になり、教育環境についてどう思いますか。(①~③それぞれひとつに〇)

※国の学級編制の基準が適用されない特別支援学級は学級数から除いています。

【お住まいの学区の小学校について】

	H20	H25	H30	R2	R6	R7	R8	R3	R10
#	435	467	400	361	349	351	341	346	344
#1	395	427	401	482	469	489	473	484	483
光源十	132	143	157	128	129	134	132	119	118
土田田	440	392	371	358	352	338	341	326	314
海山市	51	92	61	45	48	20	99	53	49
右包	1,453	1,494	1,390	1,374	1,347	1,362	1,343	1,328	1,308

Ø

⑥子ども一人一人に対して丁寧な学習指導が期待できる ⑦学校行事や勉強等において、多様な教育活動ができる

⑤社会性や協調性を育む機会に恵まれる

④学級内の絆が強まる

③集団内においてさまざまな役割分担を経験できる

②先生の目が子ども一人一人に行き届く

①互いに切磋琢磨できる

N

③施設・設備を余裕を持って利用することができる

⑧学級内の人間関係に変化が持てない

小學校	児童数	小级数	1学級の平均児童数
東小学校	子 66	3字級	33 Y
西小学校	107 人	4 字級	27.人
深良小学校	42 Y	2学級	21人
国国第一小学校	81人	3 学额	27 A
富岡第二小学校	×8×	1字級	∀8
須山小学校	20 Y	1字級	20 A
向田小学校	17 人	1学級	17人
千福が丘小学校	18人	1字級	18人
南小学校	37.人	2学級	19人

※国の学級編制の基準が適用されない特別支援学級は学級数から除いています。

-

## 【お住まいの学区の中学校について】

わからない

そう 思わない Ø N N N 0 N 0

そう思う က က က 6 က က က

①競争意識が働き、運動や学習への意欲が向上する

②異学年間の縦の交流が生まれやすい

問 16. お住まいの学区の小学5年生の学級数(11 ページ・資料1)をご覧になり、教育環境についてどう思いますか。(①~①それぞれひとつに〇)

-

④同じ子どもとずっと同じ学級で過ごせ、お互いの人間関係が深まる ③学校全体に活気があり、学校行事が一定規模で行える

⑤さまざまな個性や考え方を持つ友達とふれあえる

⑤クラス替えがなく、人間関係に変化が持てない ⑦学校行事や学年行事で活躍の場が多くある

- をご覧になり、	
問 18. お住まいの学区の中学2年生の1学級の平均生徒数(12 ページ・資料2)をこ覧になり、	(育環境についてどう思いますか。(①~③それぞれひとつにO)
周 18.	400

項目	そう思う	そう 思わない	わからない
①互いに切磋琢磨できる	ო	2	-
②先生の目が子ども一人一人に行き届く	ო	8	-
③集団内においてさまざまな役割分担を経験できる	ဗ	2	-
④学級内の絆が強まる	ო	8	-
⑤社会性や協調性を育む機会に恵まれる	ო	8	-
⑥子ども一人一人に対して丁寧な学習指導が期待できる	ო	2	-
⑦学校行事や勉強等において、多様な教育活動ができる	ო	8	-
⑧学級内の人間関係に変化が持てない	က	8	-
⑤施設・設備を余裕を持って利用することができる	m	8	-

# 間17. 裾野市の小学校規模についてどう思いますか。(①~⑤それぞれひとつにO)

わからない	5 -		-	-	-	-
そう 思わない	Ø		8	Ø	2	8
そう思う	ო		ဗ	ဇ	3	က
項目	①1学年に2学級以上あるほうが良い	1学年1学級の学校あるいは将来1学級になった場合	② 1 学級 20 名以上 35 名までが良い	③1 学級 10 名~19 名までが良い	④1学級10名以下でも良い	⑤複式学級*でも良い

わからない

そう 思わない

そう思う

Ø Ø N Ø N Ø

ო ო

ო

①競争意識が働き、運動や学習への意欲が向上する

②異学年間の縦の交流が生まれやすい

ო ო ო

თ

④同じ子どもとずっと同じ学級で過ごせ、お互いの人間関係が深まる ③学校全体に活気があり、学校行事が一定規模で行える

⑤さまざまな個性や考え方を持つ友達とふれあえる

⑤クラス替えがなく、人間関係に変化が持てない

⑦学校行事や学年行事で活躍の場が多くある

間 19. お住まいの学区の中学2 年生の学級数 (12 ページ・資料2) をご覧になり、教育環境についてどう思いますか。(①~⑦それぞれひとつにO)

※複式学級:2学年以上の児童・生徒をひとつに編制した学級。



間 20. 裾野市の中学校規模についてどう思いますか。(①~④それぞれひとつにO)

わからない	-		L,	-	1
そう 思わない	2		2	8	2
そう思う	ဗ		3	ဗ	8
項目	①1学年に2学級以上あるほうが良い	1 学年1 学級の学校あるいは将来1 学級になった場合	②1 学級 20 名以上 35 名までが良い	③1 学級 10 名~19 名までが良い	④1学級10名以下でも良い

問 21. これからの子どもたちが通う学校について検討していく上で、以下の点をどのように考えますか、 $(\mathbb{T} \sim \mathbb{Q}$ それぞれひとつに $\mathbb{O})$ 

四野	大量をある。	重要で ある	ふつう	あまり ない	重要でない
①1学年の学級が2クラス以上あること	ß	4	ဗ	8	-
②児童・生徒の通学(距離・方法)とその安全	ю	4	ဗ	8	-
③地域活動との連携による学校教育	വ	4	ဗ	2	-
④校舎の施設整備	ß	4	ဗ	8	-
(3) との他(					

これでアンケートは終了です。同封の返信用封筒に入れて、 令和6年11月11日(月)までに投函してください。 (二次元コードから回答していただいた場合、投函は不要です)

に陥力ありがたうにざいました。

■ 裾野市 教育に関するアンケート調査 報告書

## 裾野市 教育に関するアンケート調査 報告書

発行: 令和6年12月

編集:裾野市 教育総務課

〒410-1192 裾野市佐野 1059 番地
TEL: 055-995-1837 FAX: 055-995-1861
E-mail: syomu@city. susono. shizuoka. jp